

令和4年度 青森県の 社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

人口減少に伴い、地域コミュニティの機能低下や経済活動の縮小が懸念される中、地域の活力を創出し維持していくためには、地域の課題に立ち向かう人財の力がより一層重要となります。

このため、青森県教育委員会では、本県の教育行政の基本的な目標及び施策の方向性を示した「青森県教育施策の方針」に基づき、「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指し、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」を市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進しているところです。

令和4年度は、県教育委員会が掲げる「施策の柱」のうち、特に、「地域で活躍する人財の育成及び県内定着の促進」に基づき、「地域の思いをつなぐ若者育成事業」、「学校を核とした地域づくり推進事業」の2つの重点事業を引き続き実施します。高校生等の若者の自己有用感・地域愛を育み、県内定着の促進を図る仕組みづくりや、地域と学校がパートナーとして取り組む地域学校協働活動の理解啓発に取り組んで参ります。

本冊子は、第1部において、本県の令和4年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び令和3年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成に当たり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、本県各行政機関、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

令和4年4月

青森県教育庁生涯学習課長
渡 部 泰 雄

目次

第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	令和4年度社会教育行政の方針と重点	2
III	令和4年度社会教育施策	
1	「令和4年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	令和4年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	20
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	24
(4)	社会教育推進のための基盤整備	28
3	令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	31
4	令和4年度社会教育関係予算の概要	43
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	44
(2)	青森県社会教育委員	45
(3)	青森県立図書館協議会	46
6	令和4年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	47
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	50
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	52
IV	令和3年度の実績	
1	令和3年度事業一覧	53
2	令和3年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	55
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	82
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	89
(4)	社会教育推進のための基盤整備	95
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	103
(2)	県立以外の主な青少年教育施設の概要	104
	[参考] 令和3年度社会教育関係刊行物一覧	110
V	令和3年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	112
2	令和4年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	114
(2)	事業別分類	116
(3)	事業一覧	117
3	令和3年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	136
(2)	事業別分類	138
(3)	事業一覧	139

第2部

I	令和4年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	161
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	162
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	163
4	社会教育施設の状況	
(1)	公民館数及び公民館職員数	164
(2)	公民館一覧	166
(3)	公立図書館一覧	170
(4)	博物館等一覧	170
(5)	青少年教育施設一覧	171
(6)	教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	171
II	令和3年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	172
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	174
III	令和3年度市町村の生涯学習推進体制	176
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	178
V	主な社会教育関係団体一覧	179

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	181
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	182
・青森県基本計画・政策・施策体系（教育、人づくり分野）	183

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く^{ひら}人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 令和4年度社会教育行政の方針と重点

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしながらをつくり出す社会教育の推進に努める。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

令和4年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分）及び「青森県教育施策の方針」を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

ア 地域学校協働活動の促進

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、学びによるまちづくり、地域人財育成、郷土学習、放課後や土曜日等における学習体験・活動など、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を促進する。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

オ 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業を始めとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある持続可能な地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財や次代の地域を担う若者の育成が求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。また、多様な働き方を可能とする環境づくりが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の4項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう養成する。また、地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

イ 次代の地域を担う若者の育成

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組む次代の地域を担う人財を育成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県民の主体的なキャリア形成を促すため、産学官民によるネットワークを構築し、学び直しの機会を充実させるとともに、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組む。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

上記(1)・(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「生涯を通じた学びと社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学べること。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様なニーズに応じた学びの機会の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行われるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民の生涯を通じた学びを支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

Ⅲ 令和4年度 社会教育施策

1 「令和4年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	令和4年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画・地域》	P. 8
ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 9
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 9
エ 家庭教育支援の充実	5	学校を核とした地域づくり推進事業	《地域》	P. 9
オ 青少年の体験活動の充実	6	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 10
	7	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助	《地域》	P. 11
	8	あおり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 11
	9	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 12
	10	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 13
	11	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 13
	12	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 14
	13	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 14
	14	あおり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 14
	15	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 15
	16	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 15
	17	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 15
	18	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 16
	19	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 18
	20	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 18
	21	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 19
	22	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 19
(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	23	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	《企画》	P. 20
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	24	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 20
イ 次代の地域を担う若者の育成	25	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 20
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	26	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 21
	27	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 21
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	28	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 22

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	29	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 24
ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	30	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 24
	31	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 24
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	32	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 24
	33	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 25
	34	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 25
	35	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 25
	36	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 26
	37	読書バリアフリー推進事業	《図書》	P. 26
	38	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 26
	39	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 26
	40	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 27
(4) 社会教育推進のための基盤整備	41	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 28
ア 社会教育推進体制の充実	42	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 28
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	43	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 28
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	44	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 29
	45	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 29
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	46	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 29
	47	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 29
	48	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 29
	49	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 30
	50	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 30
	51	ボランティア関係機関養成講座	《社セ》	P. 30
	52	県立図書館資料整備	《図書》	P. 30
	53	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 30

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,649千円

〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図り、市町村の社会教育主事等の資質・能力の向上を図るため、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

〔事業内容〕

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【2地区 主管：関係教育事務所】

ア 地域課題解決スタートアップ研修会の開催

市町村の社会教育主事を始めとする社会教育関係職員(以下、社会教育主事等)、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体、地域住民等が、域内の市町村における地域課題、地域素材等をもとに、地域の活性化を図る取組の方策について考えるワークショップを行い、実施可能な事業について検討する。

イ 事業の企画・実践【委託】

社会教育主事等、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体等で構成される実行委員会が、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画する。また、地域ネットワークを効果的に活用し、地域人財の多様な視点を取り入れながら、企画した事業を実践する。

ウ 地域課題解決フォローアップ研修会の開催

「まとめ・環流」を目的に、実行委員会による実践発表及び事業成果を域内の市町村へ波及させるための意見交換等を行う。

(2) キャリア教育の推進【6地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、関係者同士による意見・情報交換を行う(各地区1回実施)。

○構成：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教職員、PTA、企業、商工団体、行政、地域学校協働本部関係者等

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓する。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業について、さらなる活用をしていただくために、登録企業の周知を学校等に対して行い、企業による教育支援活動の一層の充実を図る。

ウ 教育支援活動展示会の開催

企業による教育支援活動を県民に広く周知することを目的とした「教育支援活動展示会」を実施することで、各企業による教育支援活動のさらなる活発化と、キャリア教育実践活動の一層の充実を図る(10数社による教育支援活動展示会(各地区1回)の実施)。

子どもの読書活動推進事業 2,610 千円**【事業目的及び概要】**

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容】

- (1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』
県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。
- (2) 子どもの読書活動推進大会の開催
広く県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る。
○期日：12/3(土)
○場所：十和田市東コミュニティーセンター
- (3) 青森県子ども読書活動推進計画
子ども読書活動推進計画の未策定市町村を訪問し、計画策定が進むよう働きかける。また、啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」について編集委員会を開催し、改訂作業を行う。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441 千円**【事業目的及び概要】**

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

【事業内容】

- (1) いじめ防止標語コンクール
小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品程度を選定、表彰する。
- (2) テレビCMの制作・放送
いじめ防止標語コンクールの優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局においてテレビ放映する。

特別支援学校における家庭教育支援事業 707 千円**【事業目的及び概要】**

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

【事業内容】

- 主 管 校：県内特別支援学校(20校)
- 開設時間：各4日間 10時間程度
- 対 象：障害のある児童生徒の保護者等
- 学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

学校を核とした地域づくり推進事業 2,530 千円**【事業目的及び概要】**

地域学校協働本部の設置をこれまで以上に推進するために、多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進める事業である。

【事業内容】

- (1) 地域との連携を担う教職員研修(県内6地区×1回)
地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての校内での役割、留意点について研修を行う。

- 期日・場所：東青地区 8/ 9(火) 県総合社会教育センター
 西北地区 7/29(金) つがる市生涯学習交流センター「松の館」
 中南地区 7/ 4(月) 弘前市中央公民館相馬館長慶閣
 上北地区 7/28(木) 公立小川原湖青年の家
 下北地区 7/ 5(火) むつ来さまい館
 三八地区 7/ 7(木) 南部町総合保健福祉センターゆとりあ

○対象：地域連携担当教職員等(県立学校及び小・中学校教職員)、市町村教育委員会職員、地域学校協働活動推進員 等

(2) 学校と地域の連携・協働事例ハンドブック作成

地域学校協働本部モデルの活動状況等をまとめたハンドブックを作成し、関係各所(市町村教育委員会、小・中学校、県立学校等)へ配付する。

(3) 本部未設置市町村に対する設置サポート事業

ア 本部整備に向けた未設置市町村のサポート

地域学校協働本部未設置市町村の担当者等を対象に、地域学校協働本部設置に向けた相談対応、県内市町村における先進事例等の紹介、その他情報提供を行う。

- ・期間 通年
- ・内容 地域学校協働本部設置に向けた相談対応、先進事例等の紹介等
- ・実施方法 オンライン会議システム(Zoom)により実施
- ・備考 必要に応じて、県内の先進市町村や近隣市町村の担当者を交えながら、地域学校協働本部の設置や地域学校協働活動の推進に向けた情報交換を行う。

イ 学校を核とした地域づくり推進カンファレンスの開催

市町村教育委員会職員、小・中・県立学校職員等関係者を対象とし、外部講師による国の最新情報や、先進事例の紹介を含んだ講義を行うほか、モデル事業市町村によるパネルトークを行い、本部設置に至るまでの課題解決の過程や、活動の成果などについて、参加者向けに情報提供を行うカンファレンスを開催する。

地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,539千円

【事業目的及び概要】

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。 ※「学校・家庭・地域連携協働推進事業」内

【事業内容】

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方や、児童の放課後対策の諸問題について協議するとともに、市町村担当者を対象とした連絡会議を実施し、地域学校協働活動及び放課後子ども総合プランの推進を図る。

ア 地域学校協働活動推進委員会

- ・構成：学識経験者、学校教育関係者、PTA関係者、社会教育関係者、行政関係者、福祉関係者等 15名以内

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

- ・対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

- ・目的：地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る。
- ・日時及び場所：6/2(木) 県総合社会教育センター
- ・対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等

イ 放課後子ども総合プラン支援員等研修会【主管：各教育事務所】

- ・目的：放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。

- ・期日：前後期各1日（東青地区は前後期各2日）

地区	前期予定	後期予定
東青	6/14(火)	9/14(水)
	6/15(水)	9/15(木)
西北	6/ 3(金)	10/ 7(金)
中南	7/12(火)	9/ 9(金)
上北	6/14(火)	10/ 7(金)
下北	6/14(火)	10/19(水)
三八	6/ 8(水)	10/ 4(火)

- ・対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童支援員等

(3) 地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行う。

学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助 39,067 千円

【事業目的及び概要】

市町村が行う地域学校協働活動の推進に要する経費について、県が補助を行う事業である。

※「学校・家庭・地域連携協力推進事業」内

【事業内容】

地域学校協働活動（放課後子ども教室を含む）の取組を行う市町村（中核市の青森市及び八戸市を除く）に補助金を交付する。

【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

予定 20 市町村、地域学校協働本部 32 本部、放課後子ども教室 67 教室
 平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鱒ヶ沢町 鶴田町 中泊町
 弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 おいらせ町 むつ市
 風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

あおもり家庭教育支援総合事業 2,603 千円

【事業目的及び概要】

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

【事業内容】

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業及び家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の改訂について協議する。

○構成：有識者、家庭教育支援者など 10 名以内

○回数：年 3 回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成・周知

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを改訂等して作成する。

○体裁：A4 判小冊子 1,500 部

(3) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催

市町村教育委員会、市町村児童福祉担当課等をはじめとする、家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習することで、地域における家庭教育支援の充実を図る。

○期日・場所：上北地区 8/23(火) 十和田市東コミュニティーセンター
 下北地区 8/31(水) むつ来さまい館

- 対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、市町村児童福祉担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て支援団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、幼稚園・保育所・こども園職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等
- (4) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催
社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のネットワークを広げる研修会を開催する。
○期日：12/15(木)
○場所：県総合社会教育センター
○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、市町村児童福祉担当者、幼稚園・保育所・こども園職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等
- (5) あおもり家庭教育応援フェスタの開催
地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行う。
○期日：10/1(土)
○場所：県総合社会教育センター
○対象：家庭教育・子育てに興味関心のある県民
- (6) 祖父母向け孫育て研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)
家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母だからこそできる孫との関わり方、家庭教育の今日的課題等に関する研修会を開催する。
○対象：孫等をもつ祖父母、家庭教育支援に興味のある方等
○回数：年1回×2地区(実施地区は未定)
- (7) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会へ委託)
幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するため、県内6地区で研修会を開催する。
○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民
○回数：年1回×6地区

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 995千円

【事業目的及び概要】

規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る。

【事業内容】

- (1) 感染症拡大防止対策を講じてのワークショップ「キャリサポ」(高校企画)、「Jr. キャリサポ」(中学校企画)の実施
中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つめ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。
ア 時 期：6～3月
イ 対 象 校：実施希望の県内高等学校17校、中学校1校(県内地区限定)
ウ 対象生徒：高校生約2,300名、中学生約60名
- (2) ワorkshop実施に向けたキャリア支援活動
ア 関係者研修会の開催
(ア) 教員研修会

- (イ) キャリサポ研修会
- (ウ) 大学生会議
- イ 大学生研修会の実施
 - (ア) 基本研修
 - (イ) ワークショップ演習
 - (ウ) 模擬演習(合同リハーサル)
 - (エ) 応用研修
 - (オ) 企画チーフ研修
 - (カ) 中学校対応研修

高校生スキルアッププログラム推進事業 190 千円

【事業目的及び概要】

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

【事業内容】

- (1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営
- (2) 教員研修会の実施
- (3) 評価サービス
- (4) 県民カレッジとの連携

青森で生きる未来人財育成事業 1,000 千円

【事業目的及び概要】

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図る事業である。

【事業内容】

- (1) ボランティアチーム養成講座の実施

異年齢交流実施のため、ボランティアやコミュニケーションについて扱う講座を実施。

	実施日時	内容・講師	定員
第一回	5/29(日) 14:00～15:00	「ボランティアを考える」 八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 教授 吉田 守実	100名
第二回	6/12(日) 14:00～15:00	「異年齢交流」 NPO法人日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹	100名
第三回	6/26(日) 14:00～15:00	「異年齢のコミュニケーション」 青森教育カウンセラー協会 理事 尾崎 洋子	100名
第四回	7/10(日) 14:00～15:00	「実践 ボランティア活動」 日本赤十字社青森県支部職員	100名
第五回	7/31(日) 14:00～15:00	「実践！レクリエーション」 青森県レクリエーション協会 顧問 塩谷 彰宏	100名

- (2) ボランティアチーム員の派遣

ア 対象市町村

放課後子ども教室推進事業または放課後児童クラブ等に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村

イ 内容

学習支援、レクリエーション、体験活動、オンラインによるレクリエーション

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体支援
 - ア 研修室等使用料の減免
 - イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
 - ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
 - エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
 - オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
 - カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
 - キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
 - ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

〔事業目的及び概要〕

学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 期日：11/17(木)
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 対象：小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員等
- (4) 内容
 - ア 講義：「学校から見たコミュニティ・スクールの成果」
講師 文部科学省委嘱CSマイスター 由利本荘市立西目中学校 校長 高野 睦
 - イ 演習：「目的を共有するための“熟議”」(グループワーク)
ナビゲーター 文部科学省委嘱CSマイスター 由利本荘市立西目中学校 校長 高野 睦

あおもり家庭教育力向上事業 1,025千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 - ア 場所：県内2地区(上北地区/西北地区)
 - イ 定員：各30名
 - ウ 対象：家庭教育支援者を目指す人及び活動中の人、家庭教育支援に関心のある人、読み聞かせ団体スタッフ、市町村の家庭教育担当者等
 - エ 内容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。(全6回：6～11月)
- (2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座
 - ア 実施方法：あおもり家庭教育アドバイザーを対象としたオンライン講座
 - イ 定員：100名

ウ 内 容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。また、各地区の情報交換を行う。（全2回：7月、9月）

- (3) あおもり親楽プログラム普及活動
「あおもり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおもり家庭教育アドバイザーを派遣する。
- (4) あおもり家庭教育アドバイザー登録情報の管理
- (5) あおもり家庭教育アドバイザーの活用

家庭教育支援動画制作普及事業 3,866 千円

〔事業目的及び概要〕

家庭教育の充実を図ることを目的として、子育ての不安や悩みに対して解決の糸口となる子育て情報を取り上げた動画を制作・発信する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 家庭教育支援動画の制作
各家庭や地域での様々な子育て情報や取組等を盛り込んだ家庭教育支援動画(5分程度×6作品以上、民間委託制作)を制作する。
- (2) 委託業者選定審査会の実施
家庭教育支援動画制作のための審査会を開き、委嘱業者を決定する。
- (3) 動画制作委員会の実施
動画のシナリオ・絵コンテや、完成した動画、モニターやアンケートの結果についての委員会を開き、次年度以降の事業に委員の意見を反映する。
- (4) 家庭教育支援動画の配信
総合社会教育センターホームページや動画共有サービス等を利用した普及・周知を行う。

家庭教育相談事業 396 千円

〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対 象：乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族
- (2) 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
メール相談・24時間受付
- (3) 場 所：県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制：家庭教育相談員及び県総合社会教育センター教育活動支援課職員が対応

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

- (1) 市町村内巡回図書セット貸出サービス
「朝の読書」活動や読み聞かせ等に使える図書をセットにし、市町村立図書館等を経由して、小・中学校、幼稚園・保育所等に貸出する。
- (2) 学習支援セット貸出サービス
調べ学習やブックトーク等に使える図書を62のテーマごとにセットにし、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に貸出する。
- (3) ミニセット貸出サービス
全国的なイベント等に対応した展示に使える図書をセットにし、市町村立図書館等(一部高等学校・特別支援学校を含む。)に貸出する。

県立梵珠少年自然の家

県立梵珠少年自然の家主催事業 1,615千円

(1) 看板事業

〔事業目的及び概要〕

年長児から中学生までの幅広い年代の「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動を通して、基本的な生活習慣の確立や仲間と協力しようとする態度を育てていく事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
年長すくすく キャンプ	7/9(土)～ 7/10(日) 【1泊2日】	年長児	16名	森の中で冒険遊び、テント装飾、炊事体験、読み聞かせナイト、ジャンボメダル作りなど
夏の7days キャンプ	8/6(土)～ 8/12(金) 【6泊7日】	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	20名	自転車隊列移動、テント泊、野外炊事、キャンプファイヤー、ラフティング体験、思い出クラフトなど
9歳チャレンジ キャンプ	9/17(土)～ 9/19(月) 【2泊3日】	小学3年～ 小学4年 の児童	24名	里山トレッキング、テント泊、炊事、段ボール基地作り、キャンドルサービス、思い出クラフトなど
冬の3days キャンプ	1/13(金)～ 1/15(日) 【2泊3日】	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	24名	かまくら基地作り、炊事、チューブそり遊び、冬の暗闇ビンゴ、思い出クラフトなど
7歳ワンツー キャンプ	2/18(土)～ 2/19(日) 【1泊2日】	小学1年～ 小学2年 の児童	20名	スノーランド作り・遊び、炊事体験、思い出クラフト、キャンドルサービスなど

(2) 養成事業

〔事業目的及び概要〕

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催を通して、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
施設利用団体事前打合せ研修 (新規) ※旧在学少年宿泊指導者研修	(全体会) 4/19(火) (個別研修会) 利用日の14日前までに実施	令和4年度 利用予定団 体の引率者	(全体会) 任意参加 (個別研 修会) 必須	(全体会)講義、説明、活動プログラム体験※宿泊体験あり (個別研修会)引率者との打合せ、施設内一巡、活動プログラムの事前指導など
自然体験活動 ぼんじゅボランティア セミナー 【必修】 ・入門セミナー ・ふりかえりセミナー ・実践レポート 【選択】 ・年長すくすくキャンプ ・夏の7days キャンプ ・9歳チャレンジキャンプ	実施日は各事業を参照 ※入門セミナー 5/21(土) ※ふりかえり セミナー 3/4(土)	高校生及び 大学生	定員は 各事業 により 異なる	セミナーは「マスターコース」「サポートコース」に分けられる。 【マスターコース】※単位付与有 左記事業を受講し、施設ボランティアとして、自主企画の実践や子どもたちの活動を支援することで、ボランティアとしての資質向上を図る。 【サポーターコース】※単位付与無 イベント(親子事業)等に運営協力者として参加し、各ブースの運営や参加者の活動支援・安全管理

・7歳ワンツーカーキャンプ ・冬の3days キャンプ				を行うことで、ボランティアとしての資質向上を図る。
ぼんじゅ出前講座	通年実施 【各回即日】 ※直接指導は11月～3月のみ対応	小・中学校、各種学校、青少年教育団体、幼児施設等	特に定めない	対象の団体が開催する各種行事(事業)において、直接指導又は間接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無料とし、活動材料費や用具運搬費は団体の負担とする。

(3) 親子事業

【事業目的及び概要】

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動を通して、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

【事業内容】

事業名	期日	対象	募集人員	内容
春を楽しむサン day	4/29(金・祝)	小・中学生を含む保護者とその家族	30 家族程度	春の自然散策、春のホットサンド、創作活動
ファミリーキャンプ	7/23(土)～ 7/24(日) 【1泊2日】		18 家族	テント泊、野外炊事 フリータイム①昼の部(ディスクゴルフ、自然観察、ザリガニ釣り) フリータイム②夜の部(ホタル観察、星空ウォッチング、たき火)
自然体験 ぼんじゅフェスタ	10/23(日)		事前予約制 ※定員は各体験ブースで異なる	館内食体験、野外炊事体験(ダッチオーブン、ホットサンドメーカー、BBQコンロ)、野外活動体験(火起こし&たき火、昔の遊びなど)、創作活動体験(本格リース作り、創作活動プログラムなど)、その他、セルフカフェなどの開設あり
冬をいろどる クラフト day	12/11(日)		各時間帯で20 家族 ※4回の時間帯で実施	クラフト①「ミニ門松作り」 クラフト②「森の羽子板作り」 クラフト③「本格クリスマスリース作り」 クラフト④「ミニクリスマスツリー作り」 その他、昼食提供やセルフカフェなどの開設あり
冬を楽しむ ホワイト day	2/5(日)		30 家族程度	野外活動①(ミニ雪灯籠作り、スノーシューハイキング、雪上運動会) 館内炊事(メニュー3種から選択) 野外活動②(チューブそり遊び、プラそり遊び)

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 440千円

〔事業目的及び概要〕

年長児・小・中学生が自然の中で家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などの学習機会の提供をする事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	募集 定員	内 容	
たねさしワールド 「春を感じて」	5/15(日)	年 長 児 ・ 小 ・ 中 学 生 と その 保 護 者	100名	春の自然を楽しもう ・ 潮風トレイルウォーク、創作活動 他	
たねさしワールド 「エンジョイ! 海遊び」①②③④ ※4回開催	7/2(土)		100名	海で思いっきり遊ぼう ・ いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作 り、磯遊び 他	
	7/3(日)		100名		
	7/9(土)		100名		
	7/10(日)		100名		
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/16(日)		100名	秋の自然を楽しもう ・ 里山や海岸散策、創作活動 他	
たねさしワールド 「冬の季節を感じ て」 ※2回開催	12/3(土)		50名	創作しめ飾り、門松を作ろう ・ ミニしめ飾り ・ ミニ門松	
	12/4(日)		50名		
たねさしワールド 「エンジョイ! 雪遊び」①② ※2回開催	2/4(土)		4歳以上の 幼保・小・中 学生とその 保護者	100名	冬の自然を楽しもう ・ スノーチューブすべり、そりすべり、せ んべい焼き、たこ揚げ 他
	2/5(日)			100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/25(土) ～26(日)	小学3年 ～4年	40名	子どもだけでとまってみよう ・ 仲間づくり、レクリエーション、夜の森 探検、創作活動 他	
	3/4(土) ～5(日)	小学1年 ～2年	40名		

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
おいでよ! サマーキャンプA	7/27(水) ～28(木)	小学5年～ 中学3年	30名	・ テントでの宿泊体験 ・ 野外炊事
おいでよ! サマーキャンプB	8/5(金) ～6(土)		30名	・ ナイトハイク ・ 山や海での活動 他
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/24(土) ～26(月)		20名	・ 冬の野外テントでの宿泊体験 ・ 野外炊事 ・ ウォークラリー 他

自然体験活動支援事業 275千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向い

て自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校等の教職員及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10～3月 *6～9月は 原則として 実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、放課後児童 クラブ、青少年団体 や成人団体 等	1団体 10名 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、フォトフレーム、どん ぐりアート、動物マグネット、竹とん ぼ、たねさしアロマアート 他)
自然体験活動 研修会	5/28(土) ～29(日)	幼保・小・中学校教 員、高校・大学生、 児童館など関係機 関の指導者、その他 自然体験活動に興 味のある方	35名	・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練 他

在学少年宿泊指導者研修

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/18(月)～19(火)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和4年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

[事業内容]

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

親子で学ぶ防災キャンプ事業 220千円

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害時における実践的な防災力・減災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
親子の絆 「防災キャンプ」	9/24(土) ～25(日)	小・中学生と保 護者、小・中学 校の教員	24組 80名	親子キャンプで防災力、減災力を身に付け よう ・避難所体験 ・非常食の炊事体験 ・AED講習 ・防災グッズ作り 他

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 3,405千円

〔事業目的及び概要〕

高校生等の若者が、県内各地で活躍する地域活動者の地域活動の手法を学び、それを手本として、主体的に地域の活動の企画・実践を行うことにより、若者の自己有用感及び地域愛を育み、県内定着の促進を図る仕組みを構築する事業である。

〔事業内容〕

(1) 若者と地域活動者による地域活動の企画・実践

ア 活動の企画・実践

高校生等の若者と地域活動団体による地域活動の企画・実践
(各地区2団体×6地区)

(2) 活動成果発表会の開催

ア 各地域活動団体が行ってきた活動成果の発表会を開催(2月)

参加者：12団体の関係者、市町村教育委員会、学校の教職員、地域づくり実践者、一般県民等

イ 活動事例集の作成・配布

取組内容をまとめた活動事例集を作成し、県内の中学校・高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会、市町村地域づくり担当課等に配布し、実際に地域の若者と地域活動者が活動する際の参考とする。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 1,018千円

〔事業目的及び概要〕

不登校が続いている高校生や、ひきこもり・ニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。また、若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。

〔事業内容〕

(1) 困難を抱えている子ども・若者支援

不登校が続いている高校生や、ひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ3回ずつ実施する。

ア 自然体験・交流塾

(ア) 第1回【体験活動を通じた交流会】

○期日：[梵珠会場]6/25(土)、[種差会場]7/16(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：野外炊事、創作活動 等

(イ) 第2回【自然体験活動】

○期日：[梵珠会場]9/3(土)、[種差会場]9/17(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：自然体験活動、創作活動 等

(ウ) 第3回【就労体験】

○期日：[梵珠会場]1/28(土)、[種差会場]2/18(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：就労体験、創作活動 等

イ 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

第1回自然体験・交流塾開催前と第3回自然体験・交流塾修了後、支援団体等により参加者の情報共有をするとともに、成果と課題、活動内容等について話し合う。また、ボランティア研修会も併せて行う。

(2) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者の社会参加を促進し、地域とのつながりを形成するため、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえた事業プランの実施を支援する。また、本事業の実施については、生涯学習及び社会教育、地域づくり関連の事業を実践しているNPO団体、地域づくり団体等へ委託して行う。

ア 研修会の開催

県内在住の若者団体等が、地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを企画し、実践するためのノウハウや組織運営の在り方等について学ぶ。

イ 事業プランの企画・実践

若者団体等により、地域の課題等を踏まえた事業プランを企画し、実践する。

ウ 実施後の事業プランの周知

県総合社会教育センター**パワフルAOMORI！創造塾 1,196千円**

〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワーク(つながり)の形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

〔事業内容〕

(1) 期日

第1回「出会う」 7/23(土)

第2回「見つめる」 8/20(土)

第3回「広げる」 9/17(土)

第4回「試みる」 10/ 1(土)

第5回「深める」 10/29(土)

第6回「伝える」 12/ 3(土)

(2) 場所：県総合社会教育センター

(3) 対象

ア 地域活動に意欲がある県民(概ね20～40代)

- ・地域活動の実践者、指導者、コーディネーター
- ・大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者
- ・地域を元気にしたいという想いのある方
- ・地域活動を実際に企画運営してみたい方

イ パワフルAOMORI！創造塾卒塾者で学び直しを志す方

※原則全回出席できる方

(4) 募集人数：20名程度

(5) 受講料：無料(但し、交通費や通信費は自己負担とする。)

(6) 内容

ア 講師による講義・演習のほか、グループによるディスカッション

イ 地域活動を企画運営する「実践活動」

ウ 研修成果に係る発表会

地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修 801千円

〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むことを目的として、学校と地域住民・企業・N

PO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップ及び人財の拡充を図るための研修を行う事業である。

【事業内容】

- (1) 学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修の実施
 - ア 期日・場所：下北地区 6/15(水) むつ市中央公民館
 西北地区 6/16(木) 五所川原市中央公民館
 - イ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等
 - ウ 講師：特定非営利活動法人ハーベスト 代表理事 山崎 賢治
- (2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催
 - ア 期日：10/28(金)
 - イ 場所：県総合社会教育センター
 - ウ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員、関心のある一般の方等
 - エ 講師：株式会社 教育と探求社 代表取締役社長 宮地 勘司
- (3) 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 - ア 青森県教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 - イ 新規登録事業所の登録手続き
 - ウ 学校からの依頼に対する仲介

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 756 千円

【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上を目的として、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) センター研修(全6回)

	実施日	場所	内容	定員
第一回	5/26(木) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	発表 「青森県の社会教育行政」 県生涯学習課・県総合社会教育センター職員 講義 「社会教育概論」 八洲学園大学 教授 浅井 経子	30名
第二回	6/3(金) 10:00 ～15:00		発表 「あおり家庭教育アドバイザーを活用した家庭教育支援の在り方」 県総合社会教育センター職員 講義 「家庭教育支援の充実」 横浜創英大学 教授 中村 由美子	30名
第三回	7/26(火) 10:00 ～15:00		講義・演習 「地域活動者のネットワークの構築」 弘前大学大学院 教授 内山 大史	30名
第四回	8/23(火) 10:00 ～15:00		発表 「多様なニーズに応じた学びの機会の充実」 県総合社会教育センター職員 講義 「生涯に渡って学ぶということ」 (株)まちなかキャンパス代表取締役 辻 正太	30名
第五回	9/28(水) 10:00 ～15:00		発表 「私達の取り組み」 優良公民館表彰館等 講義 「公民館事業を組み立てる」 弘前大学 准教授 越村 康英	30名

第六回	10/7(金) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	講義 「これからの生涯学習」 文教大学准教授 青山 鉄平 演習 「これからの生涯学習」 県総合社会教育センター職員	30名
-----	----------------------------	-------------	--	-----

(2) 地区研修

	実施日	場所	内容	定員
東青	7/15(金) 13:00 ～15:00	県総合社会教育センター	講義・演習 「ICTを活用した社会教育事業について」 関東学院大学教授 吉田 広毅	30名
西北	9/9(金) 13:00 ～15:00	五所川原中央公民館	講義・演習 「地域の特色を生かした魅力的な講座づくり」 いちのせき市民活動センター長 小野寺 浩樹	30名
中南	8/30(火) 13:30 ～15:30	平川市文化センター	講義 「異文化共生」 アイピーコンフィグ株式会社 取締役 リー ニョクペン	30名
上北	5/20(金) 14:00 ～16:00	東北町民文化センター	講義・演習 「活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成」 弘前大学 蒔田 純	30名
下北	9/6(火) 13:30 ～16:00	むつ市中央公民館	講義・演習 「事業の企画力の向上」 Mr. マサックこと工藤 貴正	30名
三八	9/26(月) 13:00 ～16:00	階上町道仏交流センター	講義・演習 「豊かで住みよい地域社会の創出に向けた、人と人のつながり、家庭・地域・学校等の連携による互いに支え合う関係づくり」 特定非営利活動法人インクルいわて 理事長 山屋 理恵	30名

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 802 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容〕

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

- 実施予定校数：8校
- 対象：一般県民(小中高生を含む)

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

〔事業目的及び概要〕

特別支援学校卒業生の自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

- 場所：県内特別支援学校(15校)
- 時間：各3日間 8時間程度
- 対象：障害のある青年等
- 内容：(1) 社会参加学習
(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)
- (2) スポーツ体験交流

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 987 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材を配信するため、各種学習教材の管理を行うとともに、配信に要するサーバ機器等を維持管理する事業である。

〔事業内容〕

- (1) インターネットによるeラーニング学習教材の配信
 - ア 元気青森人 PowerUp コンテンツ
 - イ あおもり学インターネット講座
 - ウ あおもり子育てネット
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理

学習情報の収集・提供事業 7,343 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、インターネットにより県民へ提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供
 - 4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理
 - 学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

ボランティア関係機関職員養成講座 226 千円**【事業目的及び概要】**

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的として、本県の社会参加活動の推進及び充実に向けた対話・参加型のディスカッションを開催する事業である。

【事業内容】

- (1) 「地域に求められるこれからのボランティア」(仮)をテーマとした講座の実施
 - ア 期 日：6/30(木) 13:00～15:30
 - イ 講 師：特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 副代表理事 青山 織衣
 - ウ 開催方法：オンライン受講、スクリーン会場による受講
 - エ 受講対象：あおもり県民カレッジ連携機関関係者、NPO、ボランティア関係団体職員、ボランティアに関心のある高校生・大学生、一般県民等
- (2) 「気軽に始められるボランティア活動とは」(仮)をテーマとした講座の実施
 - ア 期 日：10/8(土) 10:00～12:00
 - イ 講 師：特定非営利活動法人 SEEDS NETWORK 理事長 大西 晶子
 - ウ 開催方法：オンライン受講、会場受講
 - エ 受講対象：あおもり県民カレッジ連携機関関係者、NPO、ボランティア関係団体職員、ボランティアに関心のある高校生・大学生、一般県民等

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 516 千円**【事業目的及び概要】**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともに、その活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

【事業内容】

- (1) 生涯学習社会の充実に資する基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

あおもり県民カレッジ運営業務**【事業目的及び概要】**

県民の生涯学習と社会参加活動への支援を目的に、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習情報を提供し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを総合的に支援する事業である。

【事業内容】

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応
学生募集、学生証の交付、単位認定、認定証交付式の実施、評価サービス
 - イ 連携機関への対応
登録受付、連携機関連絡会議の開催、共催・協力による講座・イベントの開催
 - ウ 学友会の活動支援
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ 子ども向けイベントの開催
 - ウ 普及啓発情報収集
連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集
 - エ 情報誌「てのひら」制作・発行
 - オ メディアを利用した広報
 - カ 生涯学習ホームページの作成

- キ 映画鑑賞会の開催
- (3) 学習情報提供・学習相談
 - ア 学習相談
 - イ 学習情報の収集・提供
- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座開催(県内6地区にて開催)
 - イ メディアを利用した学習機会提供
 - ウ ボランティア自主講座の開催
 - エ 社会参加活動支援センターの運営

インフォメーションプラザありすの運営

〔事業目的及び概要〕

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

〔事業内容〕

- (1) 窓口対応
- (2) 視聴覚教材貸出サービス
- (3) ポスター、チラシ、図書資料等の配架
- (4) 学習成果の展示
- (5) 物品整理
- (6) 館内展示計画

県立図書館

読書バリアフリー推進事業 1,434千円

〔事業目的及び概要〕

視覚障害者等さまざまな障害のある方が図書館をより利用しやすい環境に整備することを目的として、拡大読書器等読書バリアフリーのための機器を整備する事業である。

〔事業内容〕

読書バリアフリー推進に係る各種機器等の整備

近代文学館 特別展開催事業 2,050千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「教室で出会った文学」（仮）
- (2) 会期：7/16(土)～9/19(日)
- (3) 内容：展示、特別展イベントを実施する。
 - 展 示 森鷗外、夏目漱石、芥川龍之介ら国語教科書における定番作家たちを取り上げ、青森県との意外な関わりの部分に光を当てるとともに、太宰治や三浦哲郎ら教科書に作品が掲載されている本県出身作家の関連資料も紹介する展示を開催。
 - 特別展イベント 特別展と青森県の文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催。

近代文学館 企画展開催事業 960千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

[事業内容]

(1) 企画展「作家の愛用品展ーちょっとレトロなものたちー」(仮)

○会期：10/29(土)～12/25(日)

○内容：作家の愛用品からは、作家の好みやこだわり、感性が窺える。作家が作品を生み出すのに用いた文房具、身につけた着物や装飾品、生活が感じられる調度品や家具など、青森県ゆかりの作家たちが愛用した品々を紹介する展示を開催。

(2) 企画展「走れメロス！太宰治と仲間たち展」(仮)

○会期：2/4(土)～3/26(日)

○内容：「走れメロス」は昭和 15(1940)年に発表された友情をテーマとした物語であり、今日に至るまで様々な単行本が発行されてきた。作者の太宰治は、交流のあった人々によって、多くの逸話が書き残された作家である。所蔵する太宰関連の資料の中から、その交友の様子が窺えるものを紹介し、太宰治と仲間たちとの絆に迫る展示を開催。

アウトリーチサービス推進事業 428 千円**[事業目的及び概要]**

心身に障害があるなどの事由により、図書館への来館が困難な者に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

[事業内容]

利用登録者から、電話・郵便・FAX等により希望図書の申込みを受け、宅配便を利用(費用は図書館が負担)して貸出・返却を行う。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,015千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

ア 第15期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)

○審議テーマ：「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について」

○会議等の予定：第6回(6月)、第7回(9月)、答申提出(10月)

イ 第16期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)

○方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○会議等の予定：第1回(11月)、第2回(2月)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,145千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容〕

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：未定

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

○報告書：120部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の運営 409千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容〕

(1) 青森県社会教育委員の運営

ア 第35期青森県社会教育委員

○委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務

- 任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)
- 調査研究テーマ：「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」
- 会議等の予定：第6回(5月)、第7回(7月)
- イ 第36期青森県社会教育委員
 - 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
 - 任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)
 - 会議等の予定：第1回(11月)、第2回(2月)

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和4年度青森県の社会教育行政」の作成配付(550部作成予定)

社会教育主事有資格者育成派遣事業 619 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣研修：社会教育主事講習(秋田県生涯学習センター)
- 研修期間：7/25(月)～8/19(金)

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣先：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名：社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数：各1名

社会教育主事等一般研修 159 千円

〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容〕

- 研修会の開催：年3回予定

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
- 内容：主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。
 - 実施場所：県内高等学校6校
(五所川原工科高等学校・五所川原商業高等学校・十和田西高等学校・七戸高等学校・

千葉学園高等学校・向陵高等学校)

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター**生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)**

(P22 (2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

ボランティア関係機関職員養成講座 226 千円

(P25 (3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進に掲載)

県立図書館**県立図書館資料整備 65,213 千円****[事業目的及び概要]**

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的に、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

なお、令和3年度から電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入している。

[事業内容]

図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備

図書館	60,349 千円
(うち電子書籍)	5,280 千円)
近代文学館	4,864 千円

市町村立図書館等職員研修事業 262 千円**[事業目的及び概要]**

市町村立図書館等運営に係る課題の解決、情報交換及び職員の資質向上を目的に、初任者研修、基本研修及び学校図書館支援研修等を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために図書館相互協力事業等担当者会議を開催する事業である。

[事業内容]

- (1) 図書館相互協力事業等担当者会議 年1回 5/19(木)
- (2) 市町村立図書館等職員初任者研修 年1回 6/15(水)
- (3) 市町村立図書館等職員基本研修 年1回 7/13(水)・7/14(木)
- (4) 学校図書館支援研修 年1回 9/14(水)
- (5) 市町村立図書館等職員ステップアップ研修 年1回 11/10(木)

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	金	
	2	土	
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	<下北>管内教育委員会訪問①(～8日)
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	<図書>企画展「「座標」に集った人々展」(～5/15)
	12	火	<下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(青森)
	17	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(弘前)
	18	月	<種差>在学少年宿泊指導者研修(～19日) <西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	19	火	<梵珠>施設利用団体事前打合せ研修～全体会
	20	水	
	21	木	<図書>公立図書館長・公民館長会議 <三八>あおもり県民カレッジ「三八学友会」総会
	22	金	
	23	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(青森) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	24	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(弘前)
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	昭和の日 <図書>第64回こどもの読書週間展示(～5/25) <梵珠>春を楽しむサンデー
	30	土	
予定4月			<下北>むつ市連合婦人会総会

4年度事業等行事予定

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	日	<社セ>キャリアサポ・企画チーフ研修・大学生会議①
	2	月	
	3	火	憲法記念日
	4	水	みどりの日
	5	木	こどもの日
	6	金	
	7	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(青森)/(八戸) <三八>スポーツ推進委員地区研修会
	8	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(弘前) <図書>第1回あおもり文学ゼミ <三八>三戸郡連合PTA総会
	9	月	
	10	火	
	11	水	<上北>社会体育主管課長担当研究会議・社会教育主管課長担当研究会議
	12	木	
	13	金	<生学>第1回市町村教育委員会生涯学習社会教育主管課長及び担当研究会議
	14	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(青森)/(八戸) <図書>おはなし会
	15	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(弘前) <種差>たねさしワールド「春を感じて」
	16	月	
	17	火	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会①
	18	水	<下北>下北地区社会教育委員連絡協議会総会
	19	木	<図書>図書館相互協力事業等担当研究会議 <西北>西北地区社会教育担当者研修会
	20	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 上北地区研修 <中南>管内社会教育関係課長・公民館長及び担当研究会議
	21	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <梵珠>ボランティア入門セミナー
	22	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	23	月	<社セ>学セ連携講座 <図書>特別蔵書点検(～26日)
	24	火	<下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議①
	25	水	<三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び社教担当研究会議①
	26	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修①
	27	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会総会 <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当研究会議①
	28	土	<社セ>キャリアサポ・中学校対応研修(運営・カタリ)(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>自然体験活動研修会(～29日)
	29	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座① <社セ>キャリアサポ・中学校対応研修(運営・カタリ)(弘前)
	30	月	
	31	火	<社セ>弘前大学教職大学院観察実習
予定5月			<上北>上十三子ども会育成連絡協議会定例総会 <上北>上北地方社会教育委員連絡協議会総会・社会教育関係職員研修講座 <下北>むつ市連合PTA総会

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	水	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会(～2日)
	2	木	<社セ>地域学校協働活動推進のための研修
	3	金	<県P連>青森県PTA連合会総会 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修② <西北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	4	土	
	5	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修①
	6	月	
	7	火	
	8	水	<三八>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	9	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座①(上北)
	10	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会三八大会
	11	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前南) <図書>おはなし会
	12	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座②
	13	月	<上北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	14	火	<東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)① <下北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	15	水	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修(下北) <図書>市町村立図書館等職員初任者研修 <東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)②
	16	木	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修(西北) <三八>管内市町村文化財担当者研修会
	17	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会②・総会
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座①(西北)
	22	水	<西北>西北地区スポーツ推進委員研修会
	23	木	
	24	金	
	25	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(梵珠会場) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <下北>スポーツ推進委員むつ下北地区研修会
	26	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座③ <中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員地区研修会
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	<社セ>ボランティア関係機関職員養成講座①
予定6月			<図書>県立図書館協議会(第166回) <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会

4年度事業等行事予定

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	金	
	2	土	<社セ>キャリアサポ・中学校対応研修(青森) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」①
	3	日	<社セ>キャリアサポ・中学校対応研修(弘前) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」②
	4	月	<生学>地域との連携を担う教職員研修(中南地区)
	5	火	<生学>地域との連携を担う教職員研修(下北地区)
	6	水	
	7	木	<生学>地域との連携を担う教職員研修(三八地区) <社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座②(上北)
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会 <梵珠>年長すくすくキャンプ(~10日) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」③
	10	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座④ <社セ>キャリアサポ・大学生会議② <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」④
	11	月	
	12	火	<中南>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	13	水	<図書>市町村立図書館等職員基本研修(~14日)
	14	木	
	15	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 東青地区研修 <東青>管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会
	16	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(種差会場) <図書>特別展「教室で出会った文学(仮)」(~9/19)
	17	日	
	18	月	海の日
	19	火	
	20	水	
	21	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座②(西北)
	22	金	
	23	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <社セ>第34期パワフルAOMORI!創造塾第1回講座 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>ファミリーキャンプ(~24日)
	24	日	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座① <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	25	月	
	26	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修③
	27	水	<種差>子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」A(~28日)
	28	木	<生学>地域との連携を担う教職員研修(上北地区)
	29	金	<生学>地域との連携を担う教職員研修(西北地区)
	30	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	31	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座⑤ <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <図書>第2回あおもり文学ゼミ
予定7月			

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	月	
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	<種差>子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B(～6日)
	6	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <梵珠>夏の7daysキャンプ(～12日)
	7	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	8	月	
	9	火	<生学>地域との連携を担う教職員研修(東青地区)
	10	水	
	11	木	山の日
	12	金	
	13	土	<図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	
	16	火	
	17	水	
	18	木	
	19	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(鶴田)
	20	土	<社セ>第34期パワフルAOMORI！創造塾第2回講座
	21	日	<図書>特別展イベント
	22	月	
	23	火	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(上北地区) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修④
	24	水	
	25	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座③(上北) <社セ>キャリアサポ・高校企画(三本木農業恵拓)
	26	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(六ヶ所)
	27	土	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座③(西北) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	28	日	
	29	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(大湊)
	30	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 中南地区研修 <社セ>キャリアサポ・高校企画(浪岡)
	31	水	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(下北地区)
予定8月			

4年度事業等行事予定

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	木	
	2	金	<生学>第52回青森県社会教育研究大会 <社セ>キャリアサポ・高校企画(大間)
	3	土	<生学>第2回自然体験・交流塾(梵珠会場)
	4	日	
	5	月	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座④(上北) <社セ>キャリアサポ・高校企画(黒石)
	6	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 下北地区研修
	7	水	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座④(西北) <社セ>キャリアサポ・高校企画(百石)
	8	木	
	9	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 西北区研修 <社セ>キャリアサポ・高校企画(青森南) <中南>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	
	12	月	
	13	火	<社セ>Jr. キャリサポ・中学校企画(十和田中学校)
	14	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(七戸) <図書>学校図書館支援研修 <東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)①
	15	木	<東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)②
	16	金	
	17	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(種差会場) <社セ>あおり家庭教育アドバイザースキルアップ講座② <社セ>キャリアサポ・基本研修③ <社セ>第34期パワフルAOMORI!創造塾第3回講座(オンライン) <梵珠>9歳チャレンジキャンプ(~19日)
	18	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修②
	19	月	敬老の日
	20	火	
	21	水	
	22	木	
	23	金	秋分の日
	24	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習③ <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>「親子の絆~防災キャンプ~」(~25日)
	25	日	
	26	月	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 三八地区研修
	27	火	
	28	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修⑤
	29	木	
	30	金	
予定9月			<下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル <下北>下北地区社会教育研究大会大間大会

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	土	<生学>あおもり家庭教育応援フェスタ <社セ>生涯学習フェア <社セ>第34期パワフルAOMORI!創造塾第4回講座 <東青>スポーツ推進委員東青地区研修会
	2	日	
	3	月	
	4	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座⑤(上北) <三八>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	5	水	
	6	木	
	7	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座⑥ <西北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期) <上北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	8	土	<社セ>ボランティア関係機関職員養成講座② <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会
	9	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	10	月	スポーツの日
	11	火	
	12	水	
	13	木	<生学>令和4年度東北地区社会教育研究大会(～14日)
	14	金	
	15	土	
	16	日	<種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	17	月	
	18	火	
	19	水	<下北>放課後子ども総合プラン支援員等研修(後期)
	20	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座⑤(西北)
	21	金	
	22	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	23	日	<梵珠>自然体験ぼんじゅフェスタ
	24	月	
	25	火	
	26	水	<生学>第64回全国社会教育研究大会(～28日) <図書>青森県学校図書館シンポジウム(青森県教育委員会主催)
	27	木	
	28	金	<生学>第1回生涯学習社会教育担当者会議 <社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	29	土	<社セ>第34期パワフルAOMORI!創造塾第5回講座 <図書>企画展「作家の愛用品展ーちょっとレトロなものたちー(仮)」(～12/15)
	30	日	
	31	月	
予定10月			<下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会后期研修会

4年度事業等行事予定

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
11月	1	火	
	2	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座⑥(上北)
	3	木	文化の日
	4	金	
	5	土	<県P連>第54回青森県PTA研究大会むつ大会(~6日)
	6	日	
	7	月	<社セ>キャリアサポ・教員対象研修会
	8	火	
	9	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座⑥(西北)
	10	木	<図書>市町村立図書館等職員ステップアップ研修
	11	金	
	12	土	<図書>おはなし会
	13	日	
	14	月	
	15	火	
	16	水	
	17	木	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座
	18	金	
	19	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(北斗)
	20	日	<図書>第3回あおもり文学ゼミ
	21	月	
	22	火	
	23	水	勤労感謝の日
	24	木	<図書>特別蔵書点検(~30日)
	25	金	
	26	土	<社セ>キャリアサポ・オンライン企画
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
予定11月			

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
12月	1	木	
	2	金	
	3	土	<生学>子どもの読書活動推進大会 <社セ>第34期パワフルAOMORI!創造塾第6回講座 <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」①
	4	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修③ <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」②
	5	月	
	6	火	
	7	水	
	8	木	
	9	金	
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議③ <梵珠>冬をいろどるクラフトday
	12	月	
	13	火	
	14	水	<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会
	15	木	
	16	金	
	17	土	
	18	日	
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	
	23	金	
	24	土	<種差>子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」(~26日)
	25	日	
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	
	30	金	
	31	土	
予定12月			<図書>県立図書館協議会(第167回)

4年度事業等行事予定

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	日	元日
	2	月	
	3	火	
	4	水	
	5	木	
	6	金	
	7	土	
	8	日	
	9	月	成人の日
	10	火	
	11	水	
	12	木	
	13	金	<梵珠>冬の3daysキャンプ(～15日)
	14	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修④ <図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	
	17	火	
	18	水	
	19	木	
	20	金	
	21	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習④
	22	日	
	23	月	
	24	火	
	25	水	
	26	木	
	27	金	
	28	土	<生学>第3回自然体験・交流塾(梵珠会場) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	29	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	30	月	
	31	火	
予定1月			<生学>学校を核とした地域づくり推進カンファレンス <生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	水	
	2	木	
	3	金	<生学>第2回生涯学習社会教育担当者会議
	4	土	<図書>企画展「走れメロス!太宰治と仲間たち展(仮)」(~3/26) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」①
	5	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業活動成果発表会 <梵珠>冬を楽しむホワイトday <種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」②
	6	月	
	7	火	
	8	水	
	9	木	
	10	金	
	11	土	建国記念の日 <図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	
	15	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸工大二)
	16	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(柴田学園)
	17	金	<生学>第2回市町村教育委員会生涯学習社会教育主管課長及び担当者会議 <社セ>キャリアサポ・高校企画(五所川原商業)
	18	土	<生学>第3回自然体験・交流塾(種差会場) <梵珠>7歳ワンツーキャンプ(~19日)
	19	日	
	20	月	
	21	火	
	22	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(柏木農業) <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
	23	木	天皇誕生日
	24	金	
	25	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(~26日)
	26	日	
	27	月	
	28	火	
予定2月			<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会 <下北>むつ市婦人芸能発表会

4年度事業等行事予定

令和4年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和4年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	水	
	2	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森中央) <三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議②
	3	金	
	4	土	<梵珠>ボランティアふりかえりセミナー <種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～5日)
	5	日	
	6	月	
	7	火	<下北>管内教育委員会訪問②(～9日)
	8	水	
	9	木	
	10	金	<社セ>キャリアサポ・企画チーフ研修・大学生会議④
	11	土	<図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	<社セ>キャリアサポ・応用研修④
	15	水	
	16	木	
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	春分の日
	22	水	
	23	木	
	24	金	
	25	土	
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	
	31	金	
予定3月			

4 令和4年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,235,010	
	職 員 費	949,510	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（61人） 図書館（26人）、梵珠少年自然の家（10人）、総合社会教育センター（18人）
	生涯学習推進費	214,114	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料
	指 導 推 進 費	58,244	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 学校・家庭・地域連携協働推進事業 学校を核とした地域づくり推進事業 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業
	青少年教育費	8,814	障害者の生涯学習支援事業 いじめ防止キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会）
	婦人家庭教育費	3,310	特別支援学校における家庭教育支援事業 あおり家庭教育支援総合事業
	成人教育費	1,018	若者の社会参加促進事業
図書館	図 書 館 費	199,306	
	運 営 管 理 費	123,527	維持管理費、コンピュータシステム運営費
	奉 仕 活 動 費	61,296	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費 マイクロリーダー更新経費
	協 力 活 動 費	5,642	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業
	近代文学館費	8,841	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	19,107	
	梵珠少年自然の家費	19,107	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	30,141	
	運 営 管 理 費	10,844	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研 修 事 業 費	19,297	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年4月1日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧(過去9期)

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第14期	人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方について(答申)	令和 2年10月 2日
第13期	あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり	平成30年 8月 8日
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－(提言)	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について(提言)	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－(提言)	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－(提言)	平成16年 6月15日

③第15期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：令和2年10月19日～令和4年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	越 戸 順 子	八戸市立白銀南小学校 校長	
2	齋 藤 郁 子	青森県立弘前中央高等学校 校長	
3	小 寺 将 太	一般社団法人tsumugu 代表理事	
4	米 田 大 吉	特定非営利活動法人プラットフォームあおもり 理事長	
5	中 村 奈津世	八戸市立小中野中学校 学校支援コーディネーター	
6	吉 川 康 久	前公益社団法人青森青年会議所 特別顧問	
7	永 澤 正 己	板柳町教育委員会 教育長	
8	小 向 香 織	青森県PTA連合会 副会長	
9	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
10	柏 谷 至	青森大学社会学部 教授	会 長

No.	氏 名	所 属 等	備 考
11	深 作 拓 郎	弘前大学教育学部 講師	副 会 長
12	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 准教授	
13	山 崎 結 子	外ヶ浜町 町長	
14	小笠原 秀 樹	特定非営利活動法人あおもりラジオくらぶ 理事	
15	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和4年4月1日現在

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等(過去9期)

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第34期	「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」	令和 2年10月 調査研究
第33期	「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	平成30年10月 調査研究報告書
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

③第35期青森県社会教育委員名簿

任期：令和2年10月19日～令和4年10月18日

No.	氏名	所属等	備考
1	越戸 順子	八戸市立白銀南小学校 校長	
2	吉川 康久	前公益社団法人青森青年会議所 特別顧問	副議長
3	永澤 正己	板柳町教育委員会 教育長	
4	工藤 貴子	あおもり家庭教育アドバイザー	
5	深作 拓郎	弘前大学教育学部 講師	議長
6	松浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 准教授	
7	小笠原 秀樹	特定非営利活動法人あおもりラジオクラブ 理事	
8	岩本 美和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和4年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：令和2年5月13日～令和4年5月12日

No.	氏名	所属等	備考
1	大里 公子	黒石市立黒石東小学校 校長	
2	竹浪 廣美	県立五所川原高等学校 教諭	
3	松井 京子	(一社)八戸市読書団体連合会 理事	
4	須藤 紀子	五所川原市教育委員会図書館 次長	
5	平井 美史	無職	
6	佐藤 宰	公益財団法人青森県学校給食会 理事長	
7	玉川 玲子	おいらせ町家庭教育支援チーム・しるくはあと 顧問	
8	相木 麻季	東奥日報社 論説編集室論説編集委員	
9	宇藤 裕夫	田子町教育委員会 教育長	
10	生島 美和	帝京大学教育学部 准教授	

令和4年4月1日現在

6 令和4年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市長島一丁目1番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課長 渡部 泰雄 (内線 3130)

学校地域
連携推進監 北風 州康 (内線 3131)
課長代理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ(直通 017-734-9887)

グループマネージャー 西塚 努

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 副参事 西塚 努 内線 3132	鈴木
2 行財政改革 3 指定管理に関すること 4 県立図書館、総合社会教育センター及び少年自然の家の施設設備に関すること 5 災害復旧交付金に関すること	サブマネージャー 主幹 鈴木 絢子 内線 3133	一戸 井
6 予算・決算・監査(人件費含む) 7 政策点検 8 市町村社会教育施設の整備等に関すること 9 広報広聴に関すること	主事 一戸 雄裕 内線 3133	鈴木
10 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関すること 11 情報公開・個人情報に関すること 12 情報セキュリティに関すること 13 文書管理に関すること 14 庶務・経理	主事 萩井 健太 内線 3134	鈴木 戸

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 工 藤 奈保子 内線 3135	今
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 4 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 5 生涯学習・社会教育担当者会議 6 社会教育関連施策合同学習会 7 視聴覚教育に関すること 8 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 (全国生涯学習・社会教育主管部課長会議) 9 ボランティア活動に関すること (「小さな親切運動」に関すること)	サブマネージャー 社会教育主事 今 知 義 内線 3136	北 澤 古 田 高 橋
10 青森県社会教育委員連絡協議会(会議関係) 11 子どもの読書活動推進事業 12 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体(者)表彰 13 県立図書館に関すること 14 市町村立図書館及び司書一般に関すること 15 読書バリアフリー法に関すること 16 社会教育主事の有資格者育成派遣事業 17 市町村の社会教育に関する現状調査	社会教育主事 北 澤 茂 内線 3136	今 高 橋
18 青森県社会教育委員 19 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 20 特別支援学校における家庭教育支援事業 21 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 22 障害者の生涯学習支援事業 23 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進(キャリア教育の推進) 24 生涯学習関連事業調査 25 消費者教育・高齢者教育に関すること 26 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関すること	社会教育主事 古 田 将 内線 3138	今 北 澤 高 橋 木 村
27 青森県生涯学習審議会 28 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 29 青森県の社会教育行政の刊行 30 公民館に関すること 31 優良公民館表彰 32 成人式調査 33 総合社会教育センターに関すること	社会教育主事 高 橋 孝 次 内線 3138	今 古 田
34 青森県社会教育委員連絡協議会(経理・社教情報関係) 35 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 36 後援・共催に関すること 37 いじめ防止キャンペーン推進事業 38 リ・ラーンあおもりの運営 39 在学青少年育成費補助 40 生涯学習課ホームページの管理 41 国社研の研修に関すること 42 男女共同参画学習に関すること	主 事 木 村 冨 子 内線 3137	今 北 澤 古 田 高 橋

地域連携推進グループ(直通 017-734-9890) グループマネージャー 工藤 健夫

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 工藤 健夫 内線 3139	對 馬
2 若者の社会参加促進事業(若者の社会参加促進事業プラン、自然体験・交流塾) 3 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決) 4 優良PTA文部科学大臣表彰 5 青少年教育施設に関すること(県立少年自然の家利用促進関係、指定管理者定期指導等) 6 県立学校における地域学校協働活動の推進について 7 PTA団体の指導・助言(県P連)	サブマネージャー 社会教育主事 對馬 明 内線 3140	柳 谷 田 中
8 あおもり家庭教育支援総合事業(委託事業を除く) 9 家庭教育支援チームに係る周知・促進・情報収集・情報提供 10 PTA団体の指導・助言(高P連) 11 優れた「早寝早起き朝ごはん運動」の推進に係る文部科学大臣表彰	社会教育主事 柳谷 修 内線 3141	對 馬 田 中 村 木
12 学校を核とした地域づくり推進事業 13 学校・家庭・地域連携協働推進事業(地域学校協働活動推進委員会・地域学校協働活動コーディネーターアドバイザー) 14 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 15 学校と地域との連携に係るアンケート調査 16 PTA団体の指導・助言(特P連) 17 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールの連携に関すること(地域学校協働活動に係る文科省調査等)	社会教育主事 田中 雅人 内線 3142	對 馬 柳 谷 村 木
18 学校・家庭・地域連携協働推進事業 19 各種団体等の助成に関すること(ゆめ基金、ニッセイ、カメイ等) 20 あおもり家庭教育支援総合事業(委託：孫育て、読書アドバイザー養成) 21 女性団体に対する指導・助言(地婦連) 22 少年団体の指導・助言(県子連、ボーイスカウト、ガールスカウト)	主幹専門員 村木 不二雄 内線 3140	對 馬 柳 谷 田 中

社会教育関係職員

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒030-0861 青森市長島1丁目1-1
TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所 長	福 士 浩 司
次 長	澤 田 裕 一
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	槻ノ木沢恵美子
教 育 課 長	石 川 慎 哉
主任社会教育主事	高 橋 圭
指 導 主 事	木 村 勇 也

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10
TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所 長	坂 本 雄 大
次 長	舘 山 豊
総 務 課 長	西 澤 幸 樹
教 育 課 長	大 場 康 之
主任社会教育主事	今 井 一 仁
社会教育主事兼指導主事	遠 田 隆 志

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4
TEL 0172-32-1131 FAX 0172-36-6584

所 長	小 舘 孝 浩
次 長	菅 井 智 紀
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	藤 田 真 希 也
教 育 課 長	鈴 木 敏 浩
主任指導主事	秋 谷 啓 児
社会教育主事兼指導主事	栗 林 基 由

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町字蛇坂55-1
TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所 長	花 田 千 穂
次 長	泉 毅 知
総 務 課 長	村 上 望
教 育 課 長	俵 藤 晶
主任社会教育主事	増 尾 敏 彦
社会教育主事兼指導主事	澤 井 淳 也

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8
TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所 長	佐 藤 広 洋
次 長	岸 健 一 郎
総 務 課 長	麥 澤 美 穂
教 育 課 長	山 本 明 美
主任指導主事	藤 田 幸 博
社会教育主事兼指導主事	佐 藤 和 也

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7
TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所 長	赤 石 光 弘
次 長	堀 合 秀 治
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	山 田 修 子
教 育 課 長	石 渡 保
主任社会教育主事	舘 千 春
社会教育主事兼指導主事	対 馬 康 弘

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長事務取扱)	佐藤 禎 人
副館長 (企画支援課長事務取扱)	清川 喜 之
副参事 (奉仕課長事務取扱)	佐藤 真 理
近代文学館室長	乳井 伸 樹

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	川村 和 夫
総括主幹 (総務課長事務取扱)	槻ノ木沢 和朗
研修課長	新山 隆 男
社会教育主事 (副課長)	古川 浩 二
社会教育主事	佐藤 純 子
社会教育主事	土岐 正 純
指導主事	山口 繁 弥

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-26

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町2丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	仁和 由紀人
副館長	中村 美 杉

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	赤尾 芳 伸
副参事 (副所長心得)	松谷 泰 英
総務課長	葛西 奈保美
育成研修課長	副田 俊 司
総括主幹専門員 (副課長)	佐藤 久 常
社会教育主事	今 敦 子
指導主事	松橋 正 士
社会教育主事	高館 秀 典
主 査	葛西 和 未
教育活動支援課長	佐藤 元 伸
社会教育主事 (副課長)	阿部 洋 治
社会教育主事	佐々木 祥 子
社会教育主事	三上 豊 広
指導主事	津嶋 由 香

ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」のご案内

https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内 容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課及び所管施設の事業を紹介しています。
附属機関	生涯学習課所管の附属機関について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	生涯学習課が所管する県立社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。



現在の位置：ホーム > 組織でさがす > 教育委員会 > 生涯学習課 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

関連分野：[生涯学習](#) [公募・募集](#) [イベント](#)

更新日付：2022年3月22日 生涯学習課

あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—



令和3年度いじめ防止キャンペーンテレビCM



令和3年度いじめ防止キャンペーンテレビCMメイキングムービー



令和3年度あおもりの中学生・高校生による「大切なあなたへ薦める青春の一冊」優秀作品集

IV 令和3年度の実績

1 令和3年度事業一覧

重 点	事業番号	令和3年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画・地域》	P. 55
ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 57
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 59
ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 60
エ 家庭教育支援の充実	5	学校を核とした地域づくり推進事業	《地域》	P. 61
オ 青少年の体験活動の充実	6	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 62
	7	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助	《地域》	P. 65
	8	あおり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 65
	9	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 68
	10	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 69
	11	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 69
	12	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 70
	13	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 71
	14	あおり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 72
	15	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 73
	16	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 74
	17	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 75
	18	県立図書館協力用図書緊急貸出事業	《図書》	P. 75
	19	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 76
	20	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 78
	21	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 80
	22	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 80
	23	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 81
(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	24	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	《企画》	P. 82
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	25	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 83
イ 次代の地域を担う若者の育成	26	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 83
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	27	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 85
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	28	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 86
	29	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 87

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	30	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 89	
	ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	31	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 89
		32	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 90
	イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	33	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 90
		34	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 91
		35	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 91
		36	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 93
		37	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 93
		38	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 94
		39	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 94
(4) 社会教育推進のための基盤整備		40	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 95
ア 社会教育推進体制の充実	41	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 96	
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	42	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 96	
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	43	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 97	
	44	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 97	
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	45	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 97	
	46	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 97	
	47	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 98	
	48	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 98	
	49	ボランティア関係機関養成講座	《社セ》	P. 98	
	50	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 98	
	51	県立図書館資料整備	《図書》	P. 98	
	52	電子図書館システム導入事業	《図書》	P. 99	
	53	図書館地区別研修	《図書》	P. 99	
	54	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 100	

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
 《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
 《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和3年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,649千円

〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【2地区 主管：関係教育事務所】

社会教育主事等が中心となり、首長部局、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践した。

ア 西北地区(五所川原市)

<地域課題解決スタートアップ研修会>

- 期日：8/10(火) ○会場：五所川原市中央公民館(五所川原市) ○参加者数：25名
- 内容：事業説明、ワークショップ形式による協議

<第1回実行委員会>

- 書面開催 ○参加者数：18名
- 内容：イベント内容の募集

<第2回実行委員会>

- 期日：11/22(月) ○会場：五所川原市中央公民館(五所川原市) ○参加者数：15名
- 内容：イベント内容決定、役割分担、タイムスケジュール等イベント当日の詳細について

<第3回実行委員会>

- 期日：12/10(金) ○会場：五所川原市中央公民館(五所川原市) ○参加者数：15名
- 内容：実施内容及び、タイムスケジュールの確認、担当コーナーの準備

<事業の実践>

クリスマスイベント「楽しんじゃおう！ちょっと早いクリスマス」開催

- 期日：12/19(日) ○会場：五所川原市中央公民館(五所川原市) ○参加者数約170名
- 内容：クリスマスリース・クリスマスオーナメントボール製作、ぬり絵、ストラックアウト
フリスビー、段ボール迷路、イルミネーション点灯式

<地域課題解決フォローアップ研修会>

○2/17(木)に五所川原市中央公民館で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため紙面で開催。

- 内容：西北地区実行委員会による実践発表

イ 上北地区(七戸町)

<地域課題解決スタートアップ研修会>

- 期日：6/22(火) ○会場：七戸町役場七戸庁舎(七戸町) ○参加者数12名

<第1回実行委員会>

- 期日：8/10(火) ○会場：七戸町役場七戸庁舎(七戸町) ○参加者数8名
- 内容：創造の森活用事業作業内容と分担について

<第2回実行委員会>

- 期日：8/27(金) ○会場：七戸町役場七戸庁舎(七戸町) ○参加者数9名

○内容：新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による事業延期日時について

<第3回実行委員会>

○期日：9/27(月) ○会場：七戸町役場七戸庁舎(七戸町) ○参加者数：9名

○内容：事業延期日時と分担についての確認

<第4回実行委員会>

○期日：11/29(月) ○会場：七戸町役場七戸庁舎(七戸町) ○参加者数：9名

○内容：第1回創造の森活用事業の成果と課題について(第2回創造の森活用事業に向けて・フォローアップ研修会に向けて)

<事業の実践1>

○期日：8/11(水) ○会場：東八甲田家族旅行村「創造の森」○参加者数：9名

○内容：イベント開催に当たっての危険箇所の確認と、救急セット、AED等の安全確認

<事業の実践2>

○期日：10/22(金) ○会場：東八甲田家族旅行村「創造の森」○参加者数：9名

○内容：イベント開催の事前準備と進行確認

<事業の実践3>

「第1回創造の森活用事業」の開催

○期日：10/24(日) ○会場：東八甲田家族旅行村「創造の森」○参加者数：27名

○内容：「創造の森」自然観察会、環境整備とSDGsとの関わりについての勉強会、環境整備作業

<地域課題解決フォローアップ研修会>

○2/9(水)に七戸町柏葉館で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンデマンドで開催。

○期日：2/14(月)～2/28(月) ○視聴方法：YouTubeによるオンデマンド開催

○内容：創造の森活用事業実行委員会による実践発表(20分)

(2) キャリア教育の推進【6地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人材像を共有するため、各地区において会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、関係者同士による意見・情報交換を行った。

※東青、上北、三八地区は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

<西北地区>

○日時：7/5(月)、7/8(木) ○場所：板柳町多目的ホール「あぶる」、板柳中学校

○内容：板柳町内小学校6年生を対象に企業によるワークショップを実施

板柳町内中学校1年生を対象に現役高校生によるパネルディスカッションを実施

<中南地区>

○日時：8/27(金) ○場所：弘前プラザホテル

○内容：講演 ○講師：有限会社二唐刃物鍛造所 代表取締役 吉澤 俊寿

<下北地区>

○日時：7/8(木)○場所：むつグリーンホテル

○内容：講演 ○講師：障害者就業・生活支援センターしもきた 所長 三浦 和之

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓した。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業について、さらなる活用をしていただくために、登録企業の周知を学校等に対して行い、企業による教育支援活動の一層の充実を図った。

・我が社は学校教育サポーター 新規登録企業 13(登録予定含む)

ウ 教育支援活動展示会の開催

企業による教育支援活動を県民に広く周知することを目的とした「教育支援活動展示会」を実施した。

※中南、三八地区は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

<東青地区>

○日時：11/3(水)～11/5(金) ○場所：アウガ1階駅前スクエア

○内容：東青地区13企業の活動をパネルで展示

<西北地区>

○日時：11/1(月)～11/12(金) ○場所：五所川原市役所 土間ホール

○内容：西北地区5社の活動をパネルで展示

<上北地区>

○日時：12/23(木)～12/27(月) ○場所：三沢市立古間木小学校玄関ホール

○内容：上北地区7社の活動をパネル展示

※展示期間中に、古間木小学校で小学校教育研究部会を開催

※三沢市立図書館では、通年で企業紹介(定期的に入れ替え)のパネルを展示

<下北地区>

○日時：7/19(月)～24(土) ○場所：むつ来さまい館 イベントホールA

○内容：下北地区13社の活動を展示

【成果と課題】

「社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決」では、各地区実行委員会の社会教育主事等が多様な人材とともに、地域課題の解決や地域の活性化を図るための事業を企画・実践した。

西北地区では、子育て中の保護者を対象に、子育てについての学習会や交流会等を開催することにより、子育てに対する保護者の精神的負担を軽減し、地域課題を解決することを目的に本事業を企画実践した。五所川原市中央公民館を会場に「楽しんじゃおう！ちょっと早いクリスマス」をテーマとしたイベントを開催し、参加者は、ボランティアのアドバイスを受けながら親子で楽しくクリスマスリースを制作したり、実行委員で制作した段ボール迷路で遊んだり、約170名の参加者が親子同士楽しみながら交流を深めることができた。

上北地区では、「活気・にぎわいのある町」にするためのきっかけとなる事業として、山野草が自生する東八甲田家族旅行村の「創造の森」にてミズバショウや冬ワラビなど貴重な植物や豊かな自然について観察しながら学ぶイベントを企画・実践した。また、散策したコースの中で、池に溜まった落ち葉やゴミ等によって観察しづらい場所の清掃活動を参加者全員で行った。その結果、清掃前より植物や水辺に住む昆虫等が観察しやすくなり、活動した一般参加者も清掃後の景観の美しさに満足していた。

今後も、多様な人材及び他部局(まちづくり担当部局等)や他市町村と連携しながら、地域活性化や地域の課題等を解決するための事業を企画・実践し、社会教育主事の資質向上を図るとともに、持続的な組織運営に向けた支援を続けることが重要である。また、取組成果を域内の市町村へ波及させるため、各実行委員会の活動をモデルとして、各市町村教育委員会等へ情報提供する必要がある。

「キャリア教育の推進」では、地元企業と学校のネットワーク会議及び教育支援活動展示会において、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催できない実行委員会があった。

地元企業と学校のネットワーク会議では、中南・下北地区においては、青森県高等学校長協会及び青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)主催の会議と併催する形で実施し、教員の研修等の機会と同日・同会場で開催することにより、多くの教員に対して本事業の取組を理解してもらう機会となった。また、教育支援活動展示会では、企業が実施している教育支援活動の具体的な取組を多くの県民に紹介することができた。

来年度も6地区実行委員会に委託して事業を実施するが、オンラインの活用や代替の事業実施等を取り入れて、コロナ禍でも事業が実施できるよう各地区実行委員会と連携して進めていく必要がある。

子どもの読書活動推進事業 2,184千円

【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を

対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品集(紹介文集)を71,500部、優秀作品周知ポスターを410部作成し、中学校、高等学校(特別支援学校中等部及び高等部を含む)、図書館等に配付した。

○募集期間：7/1(木)～9/17(金)

○応募数：4,523点(中学生の部：36校1,036点、高校生の部：31校3,487点)

○優秀作品受賞者一覧

<中学生の部>

最優秀賞	青森市立筒井中学校2年 平間 音羽 「人生に、上下も勝ち負けありません 精神科医が教える老子の言葉」 (野村 総一郎/著)
優秀賞	青森市立南中学校3年 福士 舞 「レインツリーの国」(有川 浩/著) 青森市立南中学校3年 田村 望桜 「ライオンのおやつ」(小川 糸/著) むつ市立田名部中学校3年 中美 姫咲 「+1cm(プラスイッセンチ) たった1cmの差があなたの世界をがらりと変える」 (キム・ウンジュ/著 ヤン・ヒョンジョン/イラスト 築田 順子/訳) むつ市立田名部中学校3年 宮本 藍瑠 「きみの友だち」(重松 清/著) 八戸聖ウルスラ学院中学校3年 関野 天音 「青の数学」(王城 夕紀/著)

<高校生の部>

最優秀賞	県立青森工業高等学校1年 猪股 玲奈 「星やどりの声」 (朝井 リョウ/著)
優秀賞	県立青森東高等学校2年 山田 愛菜 「夏の庭 The Friends」(湯本 香樹実/著) 県立青森豊学校 高等部3年 三上 真輝 「レインツリーの国」(有川 浩/著) 県立五所川原工科高等学校1年 平沢 さなえ 「海に見える理髪店」(荻原 浩/著) 県立八戸商業高等学校1年 高畑 友希 「か」「く」「し」「ご」と「」(住野 よる/著) 向陵高等学校3年 栗橋 美妃 「今こそ栄光への架け橋を それでもオリンピックは素晴らしい！」 (刈屋 富士雄/著)

(2) 子どもの読書活動推進大会

広く県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図るため、子どもの読書活動推進大会を開催した。

○日時：12/12(日) 13:00～16:00

○場所：つがる市生涯学習交流センター松の館

○参加者数：180名

○内容

ア 表彰式

令和3年度あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』コンクール表彰式

イ 私のお薦めの一冊

ウ 講演

演題『大好きな本の話 ～みなさんの質問にも答えます～』

講師 小説家 朝井 リョウ

聞き手 フリーアナウンサー 境 香織

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ、自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、各教育事務所の協力の下、子どもの読書活動推進計画の未策定市町村を訪問

し、計画策定が進むように情報提供及び意見交換を行った。

また、学校における読書活動推進を支援するため、子ども同士が図書を紹介し、様々な分野の図書に触れる活動等に関する具体的な取組を紹介するリーフレットを作成し、学校及び関係機関等に配付した。

[成果と課題]

「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」は、応募する学校で校内審査を行い、出品点数を各校 30 点以内とした。学校の担当教師からは「同年代に向けて自分の読んだ本を推薦する、という趣旨は目的・対象が明確であるために取り組みやすいだけでなく、客観的な評価をしやすいことから、よりよい文章にしようという意識も生まれやすい。」との感想をいただいた。優秀作品集については、中学生・高校生の読書意欲向上につなげるため、今後もあらゆる機会を通して広く周知する必要がある。

子どもの読書活動推進大会では、小説家による講演の他に「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」コンクールの表彰式と最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒による本の紹介を行い、子どもの読書活動推進に係る関係者に本事業の一環である取組を周知した。

子どもの読書活動推進計画については、未策定市町村を訪問し、情報提供及び意見交換を行い、未策定町村が抱える課題などを知ることができた。引き続き子供の読書活動の策定に向けて未策定市町村を訪問し、計画策定が進むように情報提供及び意見交換を行う。

今後も作成したリーフレット等を活用し「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」で示している本県の課題(不読率の改善等)に対応した取組を進めていく必要がある。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441 千円

[事業目的及び概要]

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀賞作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

[事業内容及び結果]

(1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞 6 作品、審査員特別賞 3 作品を選定、表彰した。

○募集期間：6/7(月)～8/31(火)

○応募数：7,496 作品(小学校 4,349 作品、中学校 2,339 作品、高等学校 696 作品、特別支援学校 112 作品)

○受賞作品

優秀賞	なくそういじめ みんな世界で オンリーワン	県立青森第一高等養護学校 1年 川原田 祥央
	“キラリ”より 友だち“キラリ” みつけよう	五所川原市立東峰小学校 2年 山田 めと
	強さとは 人を守れる 思いやり	弘前市立岩木小学校 3年 三浦 愛莉
	あいことば 気付く・寄り添う 声かける	十和田市立第一中学校 2年 野月 悠生
	「たすけてよ」 心の声に 耳すませ	むつ市立奥内小学校 3年 工藤 零士
	画面から とび出す言葉 胸をさす	南部町立名川中学校 1年 松本 佳恋
審査員特別賞	耐えないで あなたは絶対 一人じゃない	青森市立筒井中学校 3年 角田 しずく
	こわいよね されてるあの子は もっとこわい	県立鶴田高等学校 2年 一戸 絵莉那
	SNS 見えないいじめは すぐそこに	十和田市立切田中学校 3年 原 音々

(2) テレビCMの制作・放送

ア 令和2年度制作「いじめ防止キャンペーンテレビCM」を県内民放3局で放送(4/6～4/7、5/6～

5/7、5/10、8/24～8/27、8/30～9/3、1/13～1/14、1/17～1/19)

イ 令和3年度いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局で放送(3/23～3/25)

[成果と課題]

いじめ防止標語コンクールでは学校から多数の応募があり各学校において応募した標語を教育活動等にも活用していることから、学校におけるいじめ防止に向けた意識啓発につながる取組となっている。また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につながる事ができた。

今後も、標語コンクールを実施し、優秀賞作品を原案としてメッセージ性の高いCMを制作することで、子どもたちをはじめ広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を図っていく。

特別支援学校における家庭教育支援事業 683 千円

[事業目的及び概要]

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第一養護学校	3	7	29名	パン作り教室、ボッチャ体験、講話(身体について)
青森第二養護学校	3	8	18名	こぎん刺し教室、果物狩り、先輩保護者との談話会
青森若葉養護学校	2	4	23名	施設見学、フラワーアレンジ
青森第一高等養護学校	1	1	5名	福祉に関する勉強会
県立盲学校	6	16	81名	運動会参加、進路指導講話、学校祭参加、点字ブロック理解啓発活動、租税教育研修会
青森豊学校	3	5.5	50名	花壇整備、家族レクリエーション、太極拳教室
浪岡養護学校	3	5	41名	マスクスプレー作り、陶芸体験
弘前第一養護学校	1	2	28名	P T A進路研修会
弘前第二養護学校	1	1		クリスマスプレゼント贈呈
弘前豊学校	5	8	61名	親子レクリエーション、なかまの集い、進路懇話会、ワックスバー作り
八戸第二養護学校	3	5	33名	茶話会、エコクラフト教室
八戸盲学校	4	13	22名	保護者交流会、親子学習会、進路学習会、親子体験学習(もの作り、伝承文化活動)
八戸豊学校	2	3	25名	P T A奉仕作業(清掃)
森田養護学校	3	10	42名	父母学習会、学校祭記念品の準備、学校祭舞台発表参観
黒石養護学校	3	5	16名	医療機関の情報交換、消しゴムハンコ作り、コサージュ作り
七戸養護学校	2	4	50名	福祉施設説明会、性教育研修会
むつ養護学校	4	13	109名	園芸教室、親子芸術鑑賞会、父母学習会(進路について)
八戸高等支援学校	2	6	60名	進路学習会、保護者研修会
合計	延べ回数 50回 延べ時間 116.5時間 参加者数合計 693名			

[成果と課題]

同じ立場の保護者同士が、家庭教育学級の様々な活動を通して交流を深め、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、子どもの進路や就労、卒業までに身につけさせておきたい力などについて、先輩の保護者のアドバイスを受け、学べる好機となっている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校が多かった。今後は、実施方法について各学校と相談・確認しながら、事業を実施できるように進めていく必要がある。

学校を核とした地域づくり推進事業 3,298 千円

〔事業目的及び概要〕

地域学校協働本部の設置をこれまで以上に推進するために、多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進める事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 地域学校協働本部構築モデル事業(県内4市町村)

県内で設置例がない形態、または事例が限られている形態の地域学校協働本部のモデルを構築し、これまでの学校支援活動にとどまらず、学校が地域の核となり、地域学校協働本部が地域との連携・協働を進めながら、地域課題の解決に取り組む活動を行う。

※モデル市町村：むつ市、黒石市、鶴田町、風間浦村

市町村	地域学校協働本部構築モデルの状況
むつ市	○地域学校協働本部設置要綱等 ・むつ市地域学校協働本部設置要綱 ○本部数 ・1本部(4小学校をカバー) ○本部の特徴 ・本部は、放課後子ども教室を実施している小学校を中心にカバーしている。
黒石市	○地域学校協働本部設置要綱等 ・黒石市地域学校協働本部設置要綱(作成中) ○本部数 ・4本部を予定(4小学校をカバー) ○本部の特徴(予定) ・以前から各公民館や地区協議会が中心となり、多様な協働活動を行ってきた。本部は公民館に整備することを想定している。
鶴田町	○地域学校協働本部設置要綱等 ・鶴田町地域学校協働活動推進員設置要綱 ・鶴田町地域学校協働本部設置要綱 ○本部数 ・1本部(1小学校をカバー) ○本部の特徴 ・推進員は町の会計年度任用職員として小学校に常駐している。
風間浦村	○地域学校協働本部設置要綱等 ・風間浦村地域学校協働本部設置要綱 ・風間浦村地域学校協働活動推進員に係る設置要領 ○本部数 ・1本部(1小学校、1中学校をカバー) ○本部の特徴 ・村に1つの本部を整備し、小学校と中学校をカバーしている。

(2) 地域と学校のコラボレーション研修【主管：各教育事務所】

地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の在り方及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶための研修会を行った。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	11/16(火)	県総合社会教育センター	44名(0名)
西北	12/ 1(水)	五所川原市中央公民館	62名(0名)
中南	11/30(火)	県武道館	32名(2名)
上北	11/ 8(月)	公立小川原湖青年の家	48名(1名)
下北	12/ 7(火)	むつ来さまい館	35名(0名)
三八	11/17(水)	八戸市水産会館	61名(0名)

※参加者数の()は、オンラインによる参加者数(内数)

○講師

東青・下北・三八地区 NPO法人スクールアドバイスネットワーク 事務局長 井上 尚子
 西北・中南・上北地区 一般社団法人みたかSCサポートネット 代表理事 四柳 千夏子

(3) 地域との連携を担う教職員研修【主管：生涯学習課】

地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての校内での役割、留意点について研修を行った。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	8/ 4(水)	県総合社会教育センター	79名(5名)
西北	8/31(火)	(オンライン開催)	32名(32名)
中南	7/ 2(金)	弘前市中央公民館相馬館長慶閣	65名(10名)
上北	7/27(火)	公立小川原湖青年の家	62名(1名)
下北	7/ 6(火)	むつ来さまい館	22名(0名)
三八	7/ 1(木)	南部町総合保健福祉センターゆとりあ	82名(8名)

※参加者数の()は、オンラインによる参加者数(内数)

○講師

東青地区 福島県本宮市立本宮まゆみ小学校 校長 安齋 宏之
 西北・中南・三八地区 岩手県大槌町教育委員会 教育専門官 菅野 祐太
 上北・下北地区 秋田県能代市立二ツ井小学校 校長 佐藤 潔

(4) 本部未設置市町村に対する設置サポート事業

オンライン会議システムを活用し、地域学校協働本部未設置市町村を対象に、本部整備までの手順についてのアドバイス、県内外の先進事例の紹介、地域学校協働本部設置要綱等の情報提供を行った。

【成果と課題】

地域学校協働本部構築モデル事業では、県内で設置例がない形態、または事例が限られている形態の地域学校協働本部の設置及び円滑な運営に向け、モデルとなる4市町村に対し地域学校協働本部の設置や運営上の課題解決に向けた指導・助言を行った。また、モデル市町村以外についても、本部未設置市町村に対する設置サポート事業等を通じて、地域学校協働本部設置に関する指導・助言を行い、本部設置の推進を図ることができた。

地域学校協働活動及び地域学校協働本部設置を推進するための研修会は、県内6地区において2つの研修会を開催し、「地域と学校のコラボレーション研修」では282名、「地域との連携を担う教職員研修」では342名が参加した。県内6地区それぞれの実態に合わせて、地域と学校をつなぐために必要なコーディネートの方や学校・地域双方に求められる役割、地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての役割等について、関係者のスキルアップを図ることができた。

今後は、地域学校協働本部未設置の市町村に対してモデル市町村の実践例を示すなどしながら個別の支援をすること、地域との連携・協働の必要性等について引き続き研修会を実施し教職員等の理解を深めること等により、本部設置について更なる推進を図る。また、感染症対策やオンラインを活用した研修の持ち方など、引き続きコロナ禍における効果的な研修の在り方について検討・工夫をしていく必要がある。

地域学校協働活動推進事業(県事業) 1,786千円

【事業目的及び概要】

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方や、児童の放課後対策の諸問題について協議するとともに、市町村担当者を対象とした連絡会議を実施した。

ア 地域学校協働活動推進委員会

・委員

No.	氏名	所属等	備考
1	深作 拓郎	弘前大学教育学部 講師	委員長
2	越村 康英	弘前大学教育学部 准教授	
3	菊池 信吾	平内町立小湊小学校 校長	
4	山内 亮悦	六戸町立六戸小学校 校長	

5	神田 昌彦	弘前市立新和中学校 校長	
6	山子 泰典	県PTA連合会 会長	
7	渋谷 貴子	鱒ヶ沢町立舞戸小学校 地域学校協働活動推進員	
8	沢田真由美	鶴田町立鶴田小学校 地域学校協働活動推進員	
9	工藤知久子	青森市立浦町中学校区 CSディレクター	
10	村上 直嗣	黒石市教育委員会社会教育課 地域支援係長	
11	高島 慎吾	むつ市教育委員会生涯学習課 主査	
12	橋本 拓也	おいらせ町教育委員会社会教育・体育課 主幹	
13	夏井 幸子	八戸市福祉部子育て支援課 課長	
14	佐藤 文子	西なかよし会 主任放課後児童支援員	
15	新山 大史	上北小学区放課後児童クラブ 主事	

※1/26(水)に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から書面開催とし、各委員から意見をとりまとめた。

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

- ・ 期日：11/12(金)
- ・ 場所：県総合社会教育センター 第1研修室及び第5研修室
- ・ 対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)
- ・ 参加者数：47名

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図った。

- ・ 期日：6/3(木)
- ・ 場所：県総合社会教育センター 第1研修室
- ・ 対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等
- ・ 参加者数：41名
- ・ 内容：講義・演習「地域と学校の連携・協働の推進について」
講師 特定非営利活動法人まちと学校のみらい代表理事 竹原 和泉
※会場・オンライン併用による実施

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修会【主管：各教育事務所】

放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催した。

- ・ 回数：10回
- ・ 対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童支援員等
- ・ 参加者数：計562名

東 青	前期	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。
	後期	【開催日】11/29(月)、30(火) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】94名 【内容】講義「子どもたちの科学する心を育てるものづくり」 ～サイエンス・マジックで遊ぼう～ 青森県発明協会 指導員 Mr. ジサック(伊藤 光藏)

西北	前期	<p>【開催日】6/4(金) 【会場】五所川原市ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」 コンサートホール 【参加者数】62名 【内容】講義・演習「危機管理対応のポイント ～生活面、安全対策、緊急時対応等～」 弘前大学大学院教育学研究科 教授 小林 央美</p>
	後期	<p>【開催日】10/6(水) 【会場】柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」 【参加者数】63名 【内容】講義・演習「放課後子ども総合プランの意義と指導員の役割」 弘前大学教育学部 兼 地域創生本部 地域創生人財育成部門 部門員 深作 拓郎</p>
中南	前期	<p>【開催日】7/7(水) 【会場】弘前市中央公民館相馬館長慶閣 【参加者数】37名 【内容】講義・演習「遊びのマスターから学ぼう ～新しい生活様式に配慮した遊び講座」 NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ 代表理事 奈良 陽子</p>
	後期	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。
上北	前期	<p>【開催日】6/15(火) 【会場】公立小川原湖青年の家 【参加者数】50名 【内容】講義・演習「保護者や子どもとつながるためのコミュニケーション」 一般社団法人青森夢創造機構 理事 長尾 慶子</p>
	後期	<p>【開催日】10/8(金) 【会場】六戸町文化ホール 【参加者数】68名 【内容】実技研修・講義「笑顔の魔法で子どもたちにハッピーを ～心に響く風船の魅力～」 AOMORI バルーン集団ねじりんご 澤尻 淳子、豊川 和恵</p>
下北	前期	<p>【開催日】6/15(火) 【会場】下北文化会館 【参加者数】46名 【内容】講義・実習「子どもに起こりやすいけがや事故の未然防止」 日本赤十字社青森県支部事業推進課 課長 山野内 博見</p>
	後期	<p>【開催日】10/20(水) 【会場】むつ市中央公民館 【参加者数】42名 【内容】実技「レッツエンジョイ 自然大好き」 青森県立梵珠少年自然の家 研修課長 新山 隆男 社会教育主事 土岐 正純</p>
三八	前期	<p>【開催日】6/8(火) 【会場】八戸市福祉公民館 【参加者数】53名 【内容】講義「こどもを守るために大人ができること ～突発的な出来事に正しく対応するために～」 日本赤十字社青森県支部事業推進課 課長 山野内 博見</p>
	後期	<p>【開催日】10/12(火) 【参加者数】47名 【内容】講義「子どもたちと向き合ううえで大切にしてほしい視点と設定」 社会福祉法人 豊寿会 青森県発達障害者支援センター「Doors」 センター長 分枝 篤史 ※オンライン形式による実施</p>

(3) 地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行った。

【成果と課題】

新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況を考慮し、会議及び研修開催の中止・延期、参加者数の制

限、実施方法の見直し等を余儀なくされたが、研修には年間計 500 名を超える参加があった。

研修の実施にあたっては、感染防止対策を徹底し、様々な工夫を凝らしながら開催された。コロナ禍において学びの機会を求める参加者に向けて、時宜を得たテーマ設定・実施内容とすることにより、参加者アンケートも満足度の高い結果となった。地域学校協働活動推進員や支援員等からのニーズも高く、その資質向上に資する研修として、継続が期待されている。

国の新・放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助 42,149 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村が実施する地域学校協働活動の推進に要する経費について、県が補助をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

地域学校協働活動の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

21 市町村、地域学校協働本部 32 本部、放課後子ども教室 65 教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鱒ヶ沢町 鶴田町 中泊町 弘前市

平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 東北町 おいらせ町 むつ市 風間浦村

佐井村 三戸町 五戸町

〔成果と課題〕

地域学校協働本部及び地域の実情に応じた仕組みの下で、地域の方々の参画を得て、多様な活動が開かれている。その中でも、放課後子ども教室は、中核市の青森市及び八戸市、中泊町(一部)、藤崎町、七戸町、横浜町、大間町、新郷村において単独費で実施している教室を含めると 24 市町村 104 教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。

引き続き、市町村での地域学校協働活動の取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

あおもり家庭教育支援総合事業 2,594 千円

〔事業目的及び概要〕

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業及び家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム 2」の改訂について協議した。

○委員：10 名

○回数：年 3 回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを改訂した。

○「改訂版 あおもり親楽プログラム 2～中・高校生編～」の作成 1,500 部

(3) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催

家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、互いのネットワークを広げる研修会を県内 2 地区で開催し、地域における家庭教育支援の充実を図った。

地区	期日	場所	参加者数	内容
三八	9/14(火)	(オンライン開催)	19名	講演：「なぜいま『連携・協働』なのか？ ～地域ぐるみで家庭教育を支えるために～」 講師：弘前大学教育学部 講師 深作 拓郎
西北	10/19(火)	五所川原市中央公民館	36名	事例発表：「紹介します、県内家庭教育 支援チームの実践！」 発表者：五戸町家庭教育支援チーム (五戸町家庭教育応援隊) 代表 小宮 香

(4) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のネットワークを広げた。

○期日：1/7(金)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：45名

○内容

ア 講義「子どもが生き生きと育つために～『引き算の子育て』のすすめ～」

講師 日本冒険遊び場づくり協会 地域運営委員

名古屋市緑児童館 館長 塚本 岳

イ 演習「子どもが生き生きと育つために、私たちができること」

進行 日本冒険遊び場づくり協会 地域運営委員

名古屋市緑児童館 館長 塚本 岳

(5) あおもり家庭教育応援フェスタの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、パネルトーク及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行った。

○期日：11/21(日)

○場所：青森中央学院大学

○参加者数：84名

○内容

ア 講演「子どもを育むために必要なコミュニケーション力」

講師 NPO法人 親子コミュニケーションラボ 代表理事 天野 ひかり

イ パネルトーク「地域ぐるみで家庭教育を支えよう」

パネリスト

NPO法人 子育て応援隊 ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美

今別町家庭教育支援コーディネーター 工藤 清子

NPO法人 ファザーリング・ジャパン東北 代表理事 齊藤 望

NPO法人 親子コミュニケーションラボ 代表理事 天野 ひかり

(6) 祖父母向け孫育て研修会の開催

県地域婦人団体連合会への委託により、県内2地区で研修会を開催し、家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学んだ。

地区	期日	場所	参加者数	内容
西北	10/25(月)	五所川原市中央公民館	40名	講演：「今どきの孫育て」 講師：(一社)青森県助産師会 孫育てチーム
東青	11/30(火)	浪岡中央公民館	72名	蛸名 えり子 宮本 由美子

(7) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成

県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と、読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内

5 地区で開催し、合計 213 名が受講した。そのうち、「親子ふれあい読書アドバイザー」を新たに 10 名を登録した。(累計登録者数：503 名)

地区	内 容
東青	<p>【期日】 11/21(日) 【会場】 蓬田村ふるさと総合センター 【参加者数】 24 名</p> <p>【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：青森市読書団体連絡協議会 副会長 伊藤 理子</p> <p>○読み聞かせ研修会 講師：青森市読書団体連絡協議会 角田 真知子、中村 弘子</p>
西北	<p>【期日】 11/13(土) 【会場】 中泊町総合文化センター パルナス 【参加者数】 78 名</p> <p>【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：トータルビジョントレーニング協会 代表 千葉 敦子 (親子ふれあい読書アドバイザー)</p> <p>○読み聞かせ研修会 講師：トータルビジョントレーニング協会 代表 千葉 敦子 (親子ふれあい読書アドバイザー)</p>
上北	<p>【期日】 11/3(水) 【会場】 十和田市民文化センター 【参加者数】 45 名 【新規登録者数】 6 名</p> <p>【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：語りの会「こま草」 藤盛 順子 他 4 名</p> <p>○読み聞かせ研修会 講師：絵本専門士 木村 明美</p>
下北	<p>【期日】 12/5(日) 【会場】 むつ市立図書館 【参加者数】 18 名</p> <p>【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子</p> <p>○読み聞かせ研修会 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子</p>
三八	<p>【期日】 11/8(月) 【会場】 八戸市立根城公民館 【参加者数】 48 名 【新規登録者数】 4 名</p> <p>【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：青森大学社会学部 教授 秋田 敏博</p> <p>○読み聞かせ研修会 講師：青森大学社会学部 教授 秋田 敏博</p>

※中南地区は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、10/12 の研修会を中止した。

[成果と課題]

家庭教育の今日的課題に対応するため、「あおり親楽プログラム 2 中・高校生編」を改訂し、県内小・中学校及び県立学校等に配付した。また、「あおり親楽プログラム」の活用促進を図るためのリーフレットを作成し、幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校等へ配付した。今後も市町村教育委員会や各学校の P T A 研修会等での活用促進に向けて周知を継続するとともに、「あおり家庭教育アドバイザー」の活用を促す手立てを講じる必要がある。

「あおり家庭教育応援フェスタ」については、家庭教育の重要性等を多くの県民に啓発することができた。実施時期や周知手段、実施方法、会場の選定等を検討しながら、より広く啓発活動を進められるよう工夫する必要がある。

「青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会」では、家庭教育支援関係者の他、行政職員、幼稚園・保育所職員、教員等、家庭教育支援に関わる様々な立場の方が参加し、家庭教育の今日的な課題について研修を深めた。

「家庭を支える連携・協働セミナー」では、今年度は西北・三八地区において、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性等を学習する場を設け、地域における家庭教育支援の充実を図った。今後はセミナー未実施地区においても、関係機関との連携の仕組みづくり等について学習する場を設定し、予防的・早期対応型の家庭教育支援を県域に広げていく必要がある。

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 778千円

〔事業目的及び概要〕

規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る。

〔事業内容及び結果〕

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じてのワークショップ「キャリサポ」(高校企画)、「Jr. キャリサポ」(中学校企画)の実施

中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つけ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

- ア 実施高等学校数 4校
- イ 参加生徒数 高校生 375名
- ウ 延べ参加大学生数 236名

No.	期日	実施校	対象中学生・対象高校生	参加大学生
1	7/ 3(土)	県立鶴田高等学校	2・3学年 (2クラス 38名)	25名
2	11/ 6(土)	県立浪岡高等学校	1学年 (2クラス 31名)	30名
3	11/13(土)	県立弘前南高等学校※オンライン実施	1学年 (6クラス 185名)	49名
4	11/20(木)	県立北斗高等学校	中間年次(11クラス 121名)	38名

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に伴う中止

県立青森南高等学校、県立黒石高等学校、県立田名部高等学校、県立青森西高等学校、
 県立百石高等学校、県立大間高等学校、県立青森中央高等学校、県立七戸高等学校、
 八戸工業大学第二高等学校、大間町立大間中学校

(2) オンラインワークショップの実施

- ア オンライン企画Ⅰ 9/26(日) 参加大学生 39名
- イ オンライン企画Ⅱ 10/3(日) 参加大学生 38名
- ウ オンライン企画Ⅲ 11/27(土) 参加大学生 17名

※全員がオンラインで参加

(3) キャリア形成の支援

- ア 大学生会議 4回(5/2(日)、7/11(日)、12/12(日)、3/11(金))
- イ 進路指導関係者研修会(7/12(月)) 参加者 18校 19名 (高校生スキルアッププログラムと共催)
 講演 「進化するキャリア教育からつながる進路実現と地方の未来」
 講師 産業能率大学経営学部教授 株式会社Prima Pinguino 代表取締役 藤岡 慎二
- 事例紹介 発表者 県立鶴田高等学校 教諭 瓜田 貴子
 発表者 県立八戸西高等学校 教諭 西塚 洋平

ウ 大学生対象研修会の開催

- 基本研修(計5回 ※オンライン実施1回) 受講者数 155名
- ワークショップ演習(計5回 ※オンライン実施1回) 受講者数 129名
- 中学校対応研修(計5回)) 受講者数 30名
- 応用研修(計3回) 受講者数 18名

〔成果と課題〕

今年度は高等学校4校で新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じながらワークショップを実施した。参加大学生のマスクとフェイスシールドの着用徹底と、密を避けるために体育館を複数使うことやオンライン活用など、新しい生活様式に対応した実施方法を各校に提案し、協力を得ながら実施することができた。また、オンラインワークショップを開催し、大学生の単位取得に関わる対応も大学側と連携を取りながらできた。

今年度もコロナ禍により、学校でのワークショップの機会が激減し、「異年齢集団との直接対話」という最も重要視したい部分ができなかった。そして、度重なるワークショップ中止は大学生の企画参加や目的意識を下げている。大学生対象研修会やワークショップ実施に向けた準備は滞りなく進めること

ができていますので、今後も大学生に企画参加意識を失わずに、中・高校生と大学生のキャリア形成に資する事業にする必要がある。

高校生スキルアッププログラム推進事業 190 千円

〔事業目的及び概要〕

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営

(2) 進路指導関係者研修会の実施

「進路指導関係者研修会」の開催(大学生とカタル！キャリア形成サポート事業と共催)

ア 期日：7/12(月)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 対象：県内高等学校教員及び高校生スキルアッププログラム担当者、参加を希望する高等学校教員

エ 参加者：18校 19名

オ 事業説明・情報交換：県総合社会教育センター職員

(3) 評価サービス

参加校・参加生徒数・奨励証および認定証交付者数

地区	参加校数	参加生徒数	奨励証交付者数	認定証交付者数
東青	7校	532名	19名	21名
西北	3校	313名	2名	0名
中南	2校	59名	0名	1名
上北	3校	14名	0名	2名
下北	2校	663名	0名	0名
三八	6校	1,610名	25名	1名
合計	23校	3,191名	46名	25名

(4) 県民カレッジとの連携

事業連携によるあおもり県民カレッジ新規入学者数 1,494名

〔成果と課題〕

今年度、高校担当教員が行う業務の簡略化を図り、高校生が取り組みやすく分かりやすいものに改良した結果、参加者数及び新規参加校の増加に繋がった。

昨年度に引き続き映像教材視聴の認定単位拡張やオンライン講座等を単位として認定するよう対応したところ、高校生からは好評であった。特に、オンラインによる受講が認められたことで、高校生が今まで受講できないような県内外の講座や興味のある大学教授の講演会等を受講できるようになったことにより学修の範囲が広がった。

今後も、奨励証及び認定証交付者数を増やせるよう、これまで以上に県内全ての高校への情報提供を効果的に行い、未登録校へ周知するとともに、現在活用を休止している学校にも本事業の変更点や活用している生徒の様子について情報提供を行い、参加を促していく必要がある。

青森で生きる未来人財育成事業 686 千円

〔事業目的及び概要〕

高校生・大学生を、地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図り、青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目指す事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) ボランティアチーム養成講座の実施

異年齢交流実施のため、ボランティアやコミュニケーションについて扱う講座を実施。

	実施日時	内容・講師	受講者数
第一回	6/12(土) 14:00～15:00	「ナナメの関係による異年齢交流」 NPO法人日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹	44名
第二回	7/11(日) 14:00～15:00	「コミュニケーションについて学ぶ」 青森教育カウンセラー協会 理事 尾崎 洋子	29名
第三回	8/22(日) 14:00～15:00	「実践！レクリエーション」 青森県レクリエーション協会 顧問 塩谷 彰宏	28名

※受講者数は、講義視聴後アンケートを提出した者を指す。

(2) ボランティアチーム員の派遣

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、派遣は行わなかった。

〔成果と課題〕

ボランティアチーム養成講座については、オンライン講座として設定したところ、77名の受講申込みがあった。比較的短い時間での講座であることや、高校生スキルアッププログラムの単位認定講座であったこと等が効果的に働いたためと思われる。アンケートからも、新しい気付きを得たという記述が各回あり、自己肯定感の高まりに寄与したと見受けられる。結果、1回以上受講した人が55名、3回とも受講した人が19名、さらにボランティアチームへ登録した人が9名となった。

登録者は、放課後児童クラブ等での交流活動に非常に意欲的であり、受入の市町村側も前向きだったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から実施しなかったことが、大変残念であった。ボランティアチームに登録した高校生が交流活動ができるよう、本事業について市町村への周知を強化する。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定

【社会参加活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	L e s t a (レスタ)	高校 大学	異年齢交流、小・中・高校生へのキャリア形成支援等	23名
2	キャリアサポートクラブコンソーシアム(キャリサポ連合)	大学	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業へのボランティア参加、高校生及び大学生のキャリア形成支援	612名
3	学生団体 LINDEAL	高校	地域活性化を目的とし、探究活動の場を企画・開催、校外活動運営支援等	12名

【創作活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	確原色	高校	市内高校生を主体とした合同文化イベントの企画・発表	12名

(3) 団体支援

- ア 研修室等使用料の減免
- イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
- ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
- エ 情報発信の専用掲示スペースの設置
- オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
- カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
- ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

〔成果と課題〕

青少年社会参加活動モデル団体3団体、青少年創作活動モデル団体1団体を指定した。主な団体支援として、研修室等使用料の減免や、社会教育主事等による情報提供とアドバイス、協力名義使用の承認等を行った。また、研究のため、各代表を参集し代表者会議を開催したほか、成果物や発表に対する一般市民及び主催者へのアンケート調査を行い、研究材料を蓄積した。調査から、現在行っている支援は各団体の活性化につながっていることが分かった。今年度も昨年度に引き続きコロナ禍にありながら、活動内容を工夫し、オンラインや掲示方式で実践発表するなど、昨年度の工夫を生かして積極的にチャレンジする姿が多々みられた。今後の課題として、支援可能な情報の発信を更に行い、モデル団体同士の横の繋がりを強化するミーティング等を開催するなど、各団体が持続的で活発な活動ができるよう支援を行う必要がある。

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

〔事業目的及び概要〕

新学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等、市町村教育委員会職員
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 受講者数：40名
- (4) 事業内容

11/25(木) 9:20～15:00

【説明】「県内のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の現状」

県総合社会教育センター職員

【講義】『社会に開かれた教育課程』の実現に向けて」

～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動・本部が目指すもの～

講師 山口大学大学院教育学研究科 教授 霜川 正幸

【演習】「地域連携プログラムを構想する」

ナビゲーター 山口大学大学院教育学研究科 教授 霜川 正幸

〔成果と課題〕

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、山口大学と県総合社会教育センターをオンラインで結ぶ研修となった。

講義においては、山口県において実践している「やまぐち型地域連携教育」の取組を踏まえて、「学校・地域間に開かれた豊かな教育環境」が醸成されることにより、「地域の多様な人々との協働」「地域の人々との相互対話」「チャレンジしても安心な環境」が生まれ、児童生徒の学習・活動意欲が高まり、自身のキャリアデザインと進路選択につながっていく、社会に開かれた教育課程は子どものキャリア形成を促さなければならない、という骨子で、実際の様子をDVDの映像などを交えながら紹介していただいた。

演習では、学区内にある様々な教育資源を抽出し、教育課程に取り込んでいくための手法や・グループ協議の進め方を指導していただいた。

オンライン講座ということで、講義については対面式と遜色はなかったが、演習指導の部分では会場の様子が講師に伝わりにくい面もあり、次年度もオンライン導入となれば構成に工夫が必要となる。

受講者アンケートでは概ね高い評価であったことから、地域学校協働活動とコミュニティ・スクール

の一体的な推進を進めることが喫緊の課題となっている現状にあつて、受講者の理解を深める有意義な研修機会を提供することができた。

次年度については、「コミュニティ・スクール導入の成果は?」「熟議で情報共有されたことがどのように具現化されるのか。」「働き方改革との兼ね合いは?」といった具体的な要望もあつたことから、これらの声に応えていく講座としたい。

あおもり家庭教育力向上事業 820千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座

ア 場所：県内2地区 東青地区(県総合社会教育センター)

三八地区(八戸市視聴覚センター・児童科学館)

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため第4回はオンライン講座で実施。

イ 回数：東青地区6回、三八地区5回(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため第3回は中止)

ウ 受講者数(1回以上の受講者数)：25名(東青地区13名、三八地区12名)

エ あおもり家庭教育アドバイザー登録者：15名(東青地区11名、三八地区4名)

エ 内容：家庭教育支援講座・演習(全6回：6～11月)

回	開催地区 開催日	内 容
1	東青地区 6/10(木)	講義 「家庭教育支援者の心構え」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美
	三八地区 6/24(木)	講義 「家庭教育支援者の心構え」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美
2	東青地区 7/7(水)	講義 「子どもをもつ親の気持ち」 講師 青森県八戸児童相談所 こども相談第二課 課長 山田 憲子 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
	三八地区 7/14(水)	講義 「子どもをもつ親の気持ち」 講師 青森県八戸児童相談所 こども相談第二課 課長 山田 憲子 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
3	東青地区 8/27(金)	講義・演習 「家庭教育支援チーム・子育て団体等参観」 講師 特定非営利法人子育て支援団体応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美
	三八地区 8/24(火)	講義・演習 「家庭教育支援チーム・子育て団体等参観」 講師 特定非営利法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止
4	東青地区 9/16(木)	講義 「子どもの気持ちを理解するために」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員

	三八地区 9/2(木)	講義 「子どもの気持ちを理解するために」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
5	東青地区 10/24(日)	講義 「今、親が悩むこと～食育～」 講師 青森中央短期大学 食物栄養学科 准教授 森山 洋美 演習 「あおもり親楽プログラムⅢ」 進行 県総合社会教育センター職員
	三八地区 10/10(日)	講義 「今、親が悩むこと～食育～」 講師 青森中央短期大学 食物栄養学科 准教授 森山 洋美 演習 「あおもり親楽プログラムⅢ」 進行 県総合社会教育センター職員
6	東青地区 11/10(水)	演習 「あおもり親楽プログラムⅣ」 進行 県総合社会教育センター職員
	三八地区 11/2(火)	演習 「あおもり親楽プログラムⅣ」 進行 県総合社会教育センター職員

(2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座

ア 実施方法：あおもり家庭教育アドバイザーを対象としたオンライン講座

イ 受講者数：11名

ウ 内 容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。

10/3(日)9:30～12:15

講義「味覚を育む食育活動の展開」

講師 柴田学園大学生生活創生学部 健康栄養学科 准教授 今村 麻里子

演習「あおもり親楽プログラム」

進行役 あおもり家庭教育アドバイザー 工藤 清子

(3) あおもり親楽プログラム普及活動

「あおもり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおもり家庭教育アドバイザーを派遣する。

(4) あおもり家庭教育アドバイザー登録情報の管理

(5) あおもり家庭教育アドバイザーの活用

【成果と課題】

本事業は、今年度から3ヶ年かけ県内6地区で実施する。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、受講者、講師にとって、安心安全な講座運営を行った。県内の感染状況によって、運営方法を対面集合型から、オンラインやハイブリッド型に切り替えて実施した。講義では、講師にできるだけ受講者とのやりとりを含めた講義をお願いしたり、演習では、感染防止に努めながら、可能な限り受講者同士のグループワークを取り入れたことにより、受講者の学ぶ意欲に応えることができ、毎回のアンケートからは高い満足度を得ることができた。家庭教育支援チーム・子育て支援団体等参観は地域の活動を知るよい機会になり、今後受講者と地域の家庭教育支援者をつなぐ機会にもしたい。

本講座受講者のうち、あおもり家庭教育アドバイザーへの登録申請可能な方は14名で、その全員から申請を受け、認定されたことは、家庭教育支援者として活動したいという意欲の表れと捉えている。

来年度は、上北・西北地区での実施となるが、これまでのように家庭教育支援者として活動したい方々に、各地で既に活動している支援者や市町村教育委員会関係者等と結びつけたり、サークル等の立ち上げをする際の支援をしたりすることを見据え、より実践的に地域の力となって活躍する人財育成を目指したい。

家庭教育支援動画制作普及事業 3,866千円

【事業目的及び概要】

県内における家庭教育の充実を図ることを目的として、子育てに対する不安や悩みに対する解決の糸口となる子育て情報を動画により発信する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 家庭教育支援動画の制作及びテレビ放映(動画は各5分、CMは15秒)
 家庭教育の重要性を広く普及するため、家庭や地域での様々な取組を紹介する。
 ア 「ねえ～ママ」「なあ～に？」 ～交流の大切さ～
 イ ユニバーサルデザイン(UD) ～わかるはできる！～
 ウ アンガーマネジメント ～怒りのコントロールと伝え方～
 エ 食卓の雰囲気プロデュースしよう ～孤食への工夫とコミュニケーション～
 オ 思春期のかかわり方 ～叱ること、マイナスな表現は逆効果？～
 カ 子どものSOSのサインに気づく親になろう ～頼ること・頼られることの大切さ～
 キ 「あおもり子育てネット」CM
- (2) 委託業者選定審査会の実施
 7/6(火) 9:30～12:00 県総合社会教育センター第2教材開発室にて、以下の委員により審査

	氏名	所属等
1	松浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 准教授
2	渡部 泰雄	青森県教育庁生涯学習課 課長
3	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター(指定管理者 青森コミュニティビジネス株式会社) 部長
4	山子 泰典	青森県PTA連合会 会長
5	櫛引 志乃	あおもり家庭教育アドバイザー

(3) 家庭教育支援動画の配信

〔成果と課題〕

今年度の動画制作に当たっては、気軽に観てもらえること、視聴者に興味をもってもらえることをねらい、5分の動画を6本制作、15秒のCMを1本制作し、そのすべてをテレビ放映するとともに、動画投稿サイトへも掲載した。テレビの放映時期に応じ、県内の子育て世代の保護者等に対して「あおもり子育てネット」周知のためのチラシ・ポスターの配布時期を早めた。

番組モニターによるアンケートには「今後、子どもが悩みを抱えた時に対応の仕方に戸惑わないように覚えておきたいと思える番組内容で、参考になり、とても良かったです。」「TVを観たあと、家族で話し合う機会ができてとても良い時間を過ごすことができました。」等があり、今年度もとても有益な情報提供ができた。「この番組を観て、対処の仕方を具体的にアドバイス頂けたのできっそく実践してみたいと思います。」等の意見も多く、家庭教育に活かすことができる内容に構成することができた。

また、「5分間の番組は、1テーマごとなのでありがたいです。」という意見があった一方、「最後にいつもポイントでおさらいしてくれるのも有難いです。が、今回は情報量が多く一枚の画面では読み取れませんでした。二枚に分けてもっとしっかりポイントの説明をしてほしかった」といった声もあり、5分という短い時間の中で、どれだけ見やすく理解しやすい内容を提供できるかを工夫していく必要がある。

家庭教育相談事業 396千円

〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 対 象：乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族
 (2) 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
 メール相談・24時間受付
 (3) 場 所：県総合社会教育センター電話相談室
 (4) 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
 (5) 相談体制：家庭教育相談員及び県総合社会教育センター教育活動支援課職員が対応

(6) 相談件数：62 件(電話相談 43 件、メール相談 19 件)

[成果と課題]

相談件数の総数は昨年度に比べ、増えている。今年度は、電話相談に比べてメール相談がだいぶ少なかったが、昨年度までは、メール相談もほぼ同数であった。メール相談は今後も電話相談と同様に主な方法となることも見込まれるため、その対応方法を学ぶ機会が必要がある。来年度以降も、悩みを抱えている方に本事業を展開していることがしっかりと届くよう周知を工夫する。

また、相談業務に当たる者の研修として、今年度はスクールカウンセラーの方を招いての講義を受け、今留意すべきことを学んだ。これにより相談業務に当たる者の資質向上とともに相談機関の連携強化ともなった。今後も、情報収集等に努め、より相談者の心情に寄り添える体制を整えていく。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

[事業目的及び概要]

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

図書セットの内容		利用対象	前期		後期	
			配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 市町村 村内巡回図書 セット	(1) 小学校	低学年	37	3,580	36	3,380
		中学年	36	3,320	36	3,340
		高学年	37	3,580	38	3,660
	(2) 中学校	中学校	10	400	10	400
	(3) 読み聞かせ 絵本児童書等	幼稚園・保育所等	46	6,600	40	5,430
	(4) 大型絵本	幼稚園・保育所等	61	1,940	48	1,515
2	学習支援セット	小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等	19	932	7	299
3	ミニセット	市町村立図書館等(一部高等学校・特別支援学校を含む。)	23	659	24	706

[成果と課題]

学校や市町村立図書館等への支援を継続的に行うことができている。

学習支援セットについては概ね半分の図書を新しいものへ更新することができた。

引き続き新しい本を利用してもらえるように、毎年度一定数、図書セットの内容更新を進める必要がある。

県立図書館協力用図書緊急貸出事業 4,400 千円

※令和2年度2月補正

[事業目的及び概要]

新型コロナウイルス感染症による児童・生徒の読書活動への影響が引き続き見込まれることから、子どもの居場所として開設される放課後児童クラブなどに参加する児童をはじめ、県内児童・生徒の読書週間の向上や学習支援に資するため、一括貸出用として県立図書館が所蔵する資料(協力用図書)を貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

利用件数	利用冊数
19	1, 213

[成果と課題]

放課後児童クラブや特別支援学校等で利用され、コロナ禍における児童・生徒の読書活動を支援することができた。

県立梵珠少年自然の家

県立梵珠少年自然の家主催事業 1, 615 千円

(1) 看板事業

[事業目的及び概要]

年長児から中学生までの幅広い年代の「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動を通して、基本的な生活習慣の確立や仲間と協力しようとする態度を育てていく事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
夏の7days キャンプ ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する 140km 真夏のチャレンジ!～	8/1(日)～ 8/7(土)	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	20名 (延べ140名)	出会いのつどい、自転車隊列移動、テント泊、野外炊事、溪谷トレッキング、キャンプファイヤー、ラフティング体験、思い出クラフト、別れのつどい
年長すくすく キャンプ	8/28(土)～ 8/29(日)	年長児	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため 中止	
9歳チャレンジ キャンプ	9/18(土)～ 9/20(月)	小学3年～ 小学4年 の児童	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため 中止	
7歳ワンツース キャンプ	1/22(土)～ 1/23(日)	小学1年～ 小学2年 の児童	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため 中止	
冬の3days キャンプ	2/11(金)～ 2/13(日)	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため 中止	

[成果と課題]

看板事業は、いわゆる「子ども事業」として、年長児から中学生までの一貫した年代を対象として計画した。近年、参加者及び保護者からの関心度は非常に高く、今年度も「夏の7days キャンプ」では、20名の応募に対して60名を超える応募があった。残念ながら今年度は、5事業のうち4事業が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となったが、このような関心度の高さは、安心・安全に行うための綿密な事業実施計画、常に新しい企画を盛り込んだ事業内容、セミナーとして位置づけてきた大学生・高校生のボランティアスタッフの対応の良さなどが大きく影響しているということ、参加者や保護者のアンケート調査からも窺うことができた。

本来であれば、応募者全員を受け入れて事業を実施したいところであるが、施設の規模であるとか、職員のマンパワー不足であるとかが原因で、応募者全員を受け入れることができない現状が課題である。

(2) 養成事業

[事業目的及び概要]

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催を通して、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
在学少年宿泊指導者 研修	(1回目) 4/20(火) (2回目) 7/27(火)	令和3年度利用 予定団体の引率 者	(1回目) 49名 (2回目) 38名	講義、説明、活動プログラム デモンストレーション、演習 ※宿泊体験あり(前日から希 望者のみ)
自然体験活動ぼんじゅ ボランティアセミナー 【必修】 (1)入門セミナー (2)ふりかえりセミナー (3)実践レポート 【選択】 (4)夏の7days キャンプ (5)年長すくすくキャン プ (6)9歳チャレンジキャン プ (7)7歳ワンツーカーキャン プ (8)冬の3days キャンプ	実施日は各 事業を参照 (1)5/22(土) (2)3/5(土)	高校生及び 大学生	(1)41名 (2)中止 (3)0名 (4)4名 (5)中止 (6)中止 (7)中止 (8)中止	各事業は実施期間に応じて 単位が付与されており、7単 位以上取得したものは「ぼん じゅマスターボランティア」、 10単位以上取得したものは 「指導補助員」としてそれぞ れ認定する。 【対象事業での活動内容】 ・管轄グループの活動支援グ ループメンバーの体調管理 及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・キャンプ等の野外活動にお ける、基本的な知識や技術 を習得するための研修や施 設ボランティアとしての連 携を深めるための実習。
指導者養成ぼんじゅ 出前講座	11月～3月 【各回即日】 ※間接指導 は随時受 け付ける	小・中学校、各種 学校、青少年教 育団体、幼児施 設等	985名	対象の団体が開催する各種 行事(事業)において、直接指 導又は間接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無 料とし、活動材料費や用具運 搬費は団体の負担とする。

[成果と課題]

養成事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、「在学少年宿泊指導者研修」は一時期に一堂に会するのではなく、4月と7月に分散して実施することをあらかじめ計画し実施したことが、より安心・安全に実施することにつながる成果であったことを、参加者のアンケート調査からも窺うことができた。「ぼんじゅ出前講座」は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響で利用申込数が例年よりも減少傾向となったが、より安心・安全に実施できるよう間接指導を推奨してきたことにより、コロナ禍で実施してきた昨年度よりも利用者数を増加することにつながられた。「自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー」は、実施できたのが「入門セミナー」と「夏の7days キャンプ」のみで他は全て中止となってしまったが、セミナーとして代替的な措置を講ずることができなかつたことが課題として挙げられる。

次年度も、感染防止対策により、事業によっては実施できない内容があるということを想定し、あらかじめ代替措置の準備を進めておくことが必要不可欠であると考えている。

(3) 親子事業

[事業目的及び概要]

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動を通して、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期日	対象	参加者数	内容
春を楽しむサン day	4/29(木・祝)	小・中学生を含む保護者とその家族	83名 (28 家族)	野外活動「春の自然観察」、野外炊事「春のホットサンド」、創作活動「バードコール」
ファミリーキャンプ day	7/10(土) ※テント泊を希望した家族のみ 1泊2日 (~7/11)		258名 (61 家族)	体験ブース①～昼の部(野外炊事体験、創作体験、遊び体験) 体験ブース②～夜の部(ホテル観察、星空観察、たき火体験、暗闇ふれあいゲーム) ※テント泊希望の家族はテント設営・撤収、野外炊事を実施
自然体験ぼんじゅフェスタ	10/24(日)		173名 (40 家族)	ダッチオープン体験、ホットサンドメーカー体験、BBQコンロ体験、たき火・火起こし体験、本格リース作り体験、創作プログラム体験、昔の遊び体験、QRゲーム体験、館内食体験、セルフカフェ
冬をいろどるクラフト day	12/12(日)		139名 (41 家族)	クラフト①「ミニ門松作り」 クラフト②「森の羽子板作り」 クラフト③「本格クリスマスリース作り」 クラフト④「ミニクリスマスツリー作り」 ※その他、昼食提供やセルフカフェの開設あり
冬を楽しむホワイト day	2/23(水・祝)		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	

[成果と課題]

親子事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした「冬を楽しむホワイト day」以外は全て実施することができた。なお、不特定多数の参加を予定していたイベント系事業である「ファミリーキャンプ day」と「自然体験ぼんじゅフェスタ」については、感染症予防対策として事前予約をした家族限定という形で実施したところ、当日は密集・密接する場面なども極力抑えられ、安心・安全な実施につながられたことは成果であったと言える。

次年度も、コロナ禍により不特定多数のイベント系事業等は計画通りできないことを想定し、事前予約制や人数制限などの条件を設定しつつ、より満足度の高い事業として実施できるような企画や事業内容の精選をしていくことが必要不可欠であると考えます。

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 1022 千円

[事業目的及び概要]

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などを体験する学習機会の提供をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/16(日)	年 長 児 ・ 小・中学生 とその保護 者	96 名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルウォーク、創作活動 他
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2回開催	7/4(日)		151 名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作 り、磯遊び 他
	7/11(日)		230 名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/17(日)		108 名	秋の自然を楽しもう ・里山や海岸散策、創作活動 他
たねさしワールド 「冬の季節を感じ て」 ※2回開催	12/4(土)		52 名	創作リースを作ろう ・クリスマスリースづくり
	12/5(日)		62 名	
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	コロナ中止	4 歳以上の 幼保・小・中 学生とその 保護者		冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そりすべり、せ んべい焼き、たこ揚げ 他
	コロナ中止			
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	コロナ中止	小学3年 ～4年		子どもだけでとまってみよう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森 探検、創作活動 他
		小学1年 ～2年		

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプA	7/28(水) ～29(木)	小学5年～ 中学3年	64 名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー ・トーテムポールづくり 他
おいでよ！ サマーキャンプB	7/30(金) ～31(土)		78 名	
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/24(金) ～26(日)	小学5年～ 中学3年	69 名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・耐寒！10キロウォーク ・ボンファイヤー 他

〔成果と課題〕

自然と遊ぼうの事業は、親子、友達同士、家族同士が三陸復興公園の四季折々の豊かな自然の中で、春は「ビーチコーミング」「鳴き砂体験」、夏は「いかだ・カヌー遊び」「磯遊び」「サンドクラフト」、秋は自然物を利用した「小枝のドリームキャッチャー」の創作活動、里山での「冒険オリエンテーリング」、冬は葛のつるで作る「クリスマスリースづくり」などの活動プログラムを通して、親子の絆や仲間との交流を深めていた。どの事業にも、たくさんの応募者があり、抽選になることもあったので、次年度は人気のある事業は回数を増やすなどの対応をして多くの利用者に自然体験活動や創作活動をしてもらいたいと考えている。

子どもの祭典の事業は、「サマーキャンプ」を昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点と多くの参加者に宿泊体験活動をさせたいことから1泊2日で2回実施したところ、小学生から中学生まで幅広い異年齢集団での活動となった。「野外炊事」「キャンプファイヤー」「トーテムポールづくり」などのプログラムでは仲良く談笑したり、教え合ったり、励まし合ったりする姿が随所に見受けられ、社会性の基盤である「人との関わり楽しさ」を肌で感じていた。「ウインターキャンプ」では、大寒波が襲来したため、健康安全面から外でのテント泊は回避したものの、予定の活動プログラムである「ケーキづくり」「耐寒！10キロウォーク」「ボンファイヤー」「思い出フォトスタンドづくり」の自然体験活動・創作活動は実施できた。とくに、「耐寒！10キロウォーク」では参加者はコマ

図を見ながら班単位での行動をしたため、グループごとの連帯感を強め、絆を深めたり、1人1個「携帯ガスコンロ」を持たせ自分専用のコンロで炊事をするることにより、キャンプでの炊事の喜びを味わせるとともに、自立心を養ったりすることができた。

自然体験活動支援事業 165千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容及び結果〕

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
自然体験活動出前講座	4・5月及び10～3月 *6～9月は原則として実施なし	三八、上北管内の小・中学校、児童館、公民館、放課後児童クラブ、青少年団体や成人団体等	89団体 4,659人	・種差少年自然の家のプログラムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、ニュースポーツ、ミニ門松、フォトフレーム、どんぐりアート、昔遊び、しめ縄づくり 他)
自然体験活動研修会	5/29(土)～30(日)	幼・保・小・中学校教員、高校・大学生、児童館など関係機関の指導者、その他自然体験活動に興味のある方	62名	・レクリエーション全般 ・ネイチャーゲーム ・アドベンチャーゲーム ・「いかだ遊び、磯遊び」の救助訓練 ・野外炊事 ・AEDの操作法

〔成果と課題〕

自然体験活動出前講座は、9月と2月が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から休館になったものの、保育園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、公民館、児童館、放課後児童クラブ、子ども会、市町村教育委員会、障害者地域生活支援センターなど多岐にわたり依頼があった。活動プログラムでは、「南部せんべい焼き」「ミニ門松づくり」「ニュースポーツ」などの要望が多く、利用者のアンケートには、「子どもの発達に合わせたプログラムの工夫ができる。」「南部せんべいの歴史も説明いただき有意義な時間を過ごすことができた。」など好評だった。来年度はSDGsの理念のもと「誰一人取り残さない」ためにも出前講座の利用促進につとめていきたい。

自然体験活動研修会は、宿泊学習や教育学習で入所する小・中学校の教職員を中心に、保育園職員、子ども会関係者、大学生、種差少年自然の家ボランティアの会員の参加を得て、1日目は「レクリエーション全般」「ネイチャーゲーム」「アドベンチャーゲーム」「野外炊事」を実施したが、参加者からのアンケートには、「学校や団体の子どもたちに実際に生かしていきたい。」「楽しく仲間関係づくりの手法を学んだ。」「五感を働かせて自然を観察する楽しさを子どもたちに伝えていきたい。」などがあり、自然体験活動についての知識や技術を十分に習得できた。2日目は、いかだ遊びにおける人命救助の仕方や津波を想定した避難の仕方など、いざという時の対処の仕方を学び有意義な研修となった。

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/19(月)～20(火)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和3年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員 21名

[事業内容及び結果]

- 講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方
- 実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法
- 演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

[成果と課題]

参加対象者は 65 名だったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から八戸市小学校校長会より八戸市内小学校(40 名)を見合わせるということになったこと、さらには学校事情による参加見合わせ(6 名)があり、21 名(日帰り参加含む)の参加となったものの、「社会教育施設として少年自然の家の役割と利用の仕方」「事前打ち合わせ等の書類の作成と変更点」(講義)や野外での自然体験活動(海での活動、ボンファイヤー、ナイトハイクなど)・創作活動などのプログラム実習に熱心にしかも意欲的に取り組んだり、海活動での避難場所と経路の確認などをしたりして、宿泊学習での引率者として子どもが安全に安心して指導できるための必要な知識や技能を学ぶことができ有意義な研修となった。

親子で学ぶ防災キャンプ事業 151 千円

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害に遭遇したときにおける実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

[事業内容及び結果]

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
「親子の絆」 防災キャンプ	10/30(土) ～31(日)	小・中学生と保護者、小・中学校の教員	13 組 82 名	親子キャンプで防災力、減災力を身に付けよう ・テント泊による避難所体験 ・講話「防災さんぽ」・非常時の炊事体験 ・AED講習 ・防災グッズ作り 他

[成果と課題]

9 月実施予定が休館のため 1 ヶ月遅れの開催となり、また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から募集定員を 15 組 40 名としたが、13 組 32 名(実人数)の参加となった。昨年度のアンケートの中に、「親子でテント泊をしたい。」という要望が多かったので、ドームテント泊を基本にしなが、避難所生活を想定して、ブルーシートの簡易テントも準備した。実際ブルーシートの簡易テントを希望したのは 2 組と少なかったものの、泊まった参加者からは「不便さ、寒さを感じ、実際に被災したらどんな状況が待っているかを少し体験できたと思う。」という声があり、アウトドアから学ぶ避難所体験の事業のねらいが達成された。また、ファイヤースターター、一斗缶コンロ、ホットサンドメーカー等を使用して調理方法を工夫したり、家族一緒になって食事づくりをしたり、テントを設営したりして、災害時には、みんなで励まし合いや助け合って行動する大切さを学んだ防災キャンプとなった。

来年度もまた、参加者のニーズを取り入れたプログラムを計画し、親子キャンプの体験を通して防災力・減災力を身に付けさせていきたい。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 3,551千円

【事業目的及び概要】

県内各地の若者が、これまで県教育委員会の事業等に参加し、県内各地で活躍する地域活動者の手法等を学び、若者がそれを手本として、自ら主体的に地域の良さを発信することにより、若者の自己有用感・地域愛を育み、県内定着の促進を図る仕組みを構築する。

【事業内容及び結果】

(1) 地域活動者と地域の若者によるワールドカフェの開催(県内6地区×2回)

- ・1回目(一人一人の思いを語り、広げる場【思いの拡散】)
- ・2回目(一人一人の思いをつなげる場【思いの集約】)

【開催日・場所】

地区	1回目	2回目
東青	6月27日(日) 県総合社会教育センター	7/25(日) 県立図書館
	参加者 大人18名 高校生6名	参加者 大人15名 高校生5名
西北	6月12日(土) 五所川原市民学習情報センター	7/17(土) 五所川原市民学習情報センター
	参加者 大人15名 高校生33名	参加者 大人11名 高校生17名
中南	6月13日(日) 弘前オランダ	7/18(日) 弘前市民会館
	参加者 大人17名 高校生9名	参加者 大人14名 高校生5名
上北	7月4日(日) 十和田市南コミュニティセンター	8/1(日) 十和田市南コミュニティセンター
	参加者 大人12名 高校生19名	参加者 大人18名 高校生7名
下北	7月3日(土) 下北文化会館	7/31(土) 下北文化会館
	参加者 大人19名 高校生5名	参加者 大人13名 高校生17名
三八	6月26日(土) 八戸市公民館	7/24(土) 八戸市公民館
	参加者 大人13名 高校生18名	参加者 大人11名 高校生9名

(2) 地域活動モデル団体による企画・実践

上記(1)でつながった地域の若者と地域活動者が、地域活動の企画及び実践を行う。

【実施方法】

- ・各モデル団体への委託により実施(県内11団体)

市町村	委託団体名	ねらい・活動
青森市	特定非営利活動法人日本人財発掘育成協会	高校生が異年齢交流をしながら、ショートムービーを制作する体験を通じて、地域の魅力を発信した。
青森市	青森街活サークル秘密結社	街歩きや地域イベントボランティアへの参画等を通して、地元地域にある「ヒト・モノ・コト」などの魅力を伝えた。
五所川原市	じゃわめき隊プロジェクト	海岸清掃などを通して、自分たちの住む地域について考え、YouTubeで発信した。
鶴田町	つるた街プロジェクト	高校生のやりたいという思いに応えるため、活動をする上で必要な知識を学び体験を行い、小学生の夏休み工作を支援するプランを作成した。
弘前市	特定非営利活動法人SEEDS NETWORK	弘前市在住の外国人との交流やワークショップを通して、地域の国際性について学んだ。

平川市	Asobo!Hirakawa	平川市を盛り上げるイベントの企画・運営活動を通して、自分たちが知らなかった地域の一面に触れ、地域に対する愛着を育んだ。
十和田市	Future Generations	IT 企業、医療、教育、農業、介護福祉等、各業界や各業種で活躍する地元の第一人者との交流会を行い、職業観を養い、地元への愛着を図った。
東通村	東通 YOUTH	ワークショップやふるさと PR 動画等を制作し、更なる地元理解及び地元愛を深めた。
むつ市	NPO法人 シェルフォレスト川内	高校生の目線でむつ市川内町の魅力を発見し、その魅力を発信するための展示会を開催した。
八戸市	市民集団まちぐみ	八戸を代表する食文化である「南部せんべい」について、若者から意見を聞きながら、新しいスイーツへアップデートすることで、地域の食文化を発見し、観光資源としての魅力を発信した。
三戸町	サンノヘエール	三戸町の魅力を再発見し、高校生の目線であらたな観光コンテンツの開発や地域イベントの機会を行った。

(3) 活動のフィードバック

他地区の取組事例を学び、次年度の活動に繋げるため、オンライン会議システムを活用した意見交換会を開催した。

[成果と課題]

県内6地区で開催したワールドカフェでは、話し合いを通して若者と地域活動者がそれぞれの地域に対する思いや課題について共有することができた。

地域活動の企画・実践では、11団体に委託をし、各団体がワークショップや動画制作、フィールドワーク等の活動を行うことで、地域への思いや愛着を深めることができた。

委託団体によっては、高校生の参加者が少ないところもあったため、団体の近隣高校に事業周知を図りながら、各団体と高校生を繋げるようにする。

また、各団体の活動については、高校生の主体性を尊重しながら、活動が展開されるよう、引き続き支援していく。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 1,011千円

[事業目的及び概要]

若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者団体等の地域活動への参加や若者同士関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施した。

<研修会の開催> 【特定非営利活動法人日本人財発掘育成協会へ委託】

(三八地区)

第1回研修会

○期日：8/5(木) ○会場：三戸町アップルドーム ○参加者数：3名

○内容：事業内容・実践活動内容についての説明、メンバーの参集方法・団体の立ち上げ方について

第2回研修会

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、9月に書面等で実施

○内容：団体の組織について、会則・活動計画・実施計画書の作成について
(西北地区)

第1回研修会

○期日：11/9(火) ○会場：五所川原市中央公民館 ○参加者数：3名

○内容：事業内容・実践活動内容についての説明、メンバーの参集方法・団体の立ち上げ方について

第2回研修会

○期日：10/28(木) ○会場：ホテルサンルート五所川原 ○参加者数：2名

○内容：団体の組織について、会則・活動計画・実施計画書の作成について
両地区合同研修会「地域の元気づくりに挑む若者たちの集い」

○期日：1/9(日) ○会場：東奥日報新町ビル ○参加者数：39名

○内容：講話「地域の元気と人づくり・人つなぎ」 企画事業実践団体による実践事例発表、参加者全員による情報交換会

○講師：特定非営利活動法人日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹

実践発表者：サンノヘエール 代表 五十嵐 淳、つ・な・がる 代表 江良 圭太

<企画事業の実践>

(三八地区)【サンノヘエールへ委託】

○期日：2/26(土) ○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンデマンドで実施

○内容：南部町を拠点とし、三戸町、南部町、田子町を巡る体験ツアーをオンデマンドで配信し、外部視点を活用した「長期滞在型ツアープラン」を構築するためのワークショップを開催する材料収集の機会とした。

(西北地区)【つ・な・がるへ委託】

○期日：2/26(土) ○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンラインで実施

○内容：「おらほの魅力どごだべな? オンライン つ・な・がるスクール」

県内の若者を対象に、西北地区を中心とした津軽地方の魅力をオンラインで発信するとともに、当該地域の若者同士のネットワークを構築する機会とした。

(2) 困難を抱える子ども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にて、それぞれ3回ずつ実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、それぞれの自然の家において第1回の実施となった。

<梵珠会場>

第1回自然体験・交流塾

○期日：6/26(土) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：14名

○内容：野外炊事、創作活動 他

<種差会場>

第1回自然体験・交流塾

○期日：7/10(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：21名

○内容：野外炊事、創作活動 他

<自然体験・交流塾協力団体等連絡会議>

第1回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(梵珠会場)

○期日：6/18(金) ○会場：ヒロロ3階 健康ホール ○参加者数：13名

○内容：事業説明、第1回自然体験・交流塾の詳細確認、各支援機構との個別打合せ
第1回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(種差会場)

○期日：6/29(火) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：16名

○内容：事業説明、第1回自然体験・交流塾の詳細確認、各支援機構との個別打合せ

第2回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

※両会場とも新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面開催とし、運営に関する意見を取りまとめた。

○内容：参加者の成長と成果、運営における成果や検討すべき課題等について

〔成果と課題〕

「若者の社会参加促進事業」では、若者団体等に対し、事業を企画し、実践するためのノウハウを学ぶ研修会の開催及び事業実践を支援する1団体と、実際に事業を実践する若者団体2団体の計3団体に委託し実践した。研修会、事業プランとも新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、当初の計画より大きく遅れることとなった。また、事業プランの実践は、オンラインで行わざるを得ない状況にある中、両若者団体とも自分たちの目的に沿った形で実現出来るように工夫して取り組んだ。その結果、企画力・実践力とともに社会参加に向けた意識が向上した。

今後も、若者団体等が事業を企画し、実践するためのノウハウや組織運営の在り方等について学ぶ機会を創出し、若者一人ひとりの課題解決能力の向上を図るとともに、持続的な組織運営が可能になるよう支援する必要がある。

「自然体験・交流塾」では、今年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、梵珠、種差両会場とも第1回の開催のみとなった。両会場とも、支援団体職員やボランティアが積極的に参加者とコミュニケーションをとったことにより、参加者との会話が弾み、終始明るい雰囲気の中活動を進めることができた。梵珠会場では支援団体からの参加者の他、県立高校からの参加者もあり、「自分は知らない人と話すのは得意ではないけど、このイベントに参加したおかげでいろいろな人と話す楽しさを知りました。」などの感想があった。種差会場では、小麦アレルギー対応の米粉を使った「せんべい焼き」を行ったところ、小麦アレルギーをもつ参加者から「このような行事で、初めてみんなと同じ食事ができてとても嬉しかったです。」という感想があった。参加者は、支援団体職員やボランティアと一緒に野外炊事や創作活動等の多様な体験活動を通して交流することにより、人と交流することの楽しさを味わう時間を過ごすことができた。本事業における体験活動は、参加者のコミュニケーション能力の向上を図る効果的な手段の一つでもあることから、今後も梵珠・種差両自然の家を活動の拠点とし、支援団体等と連携してコミュニケーションの向上を目的とした魅力あるプログラムを提供する必要がある。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 898千円

〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 講座内容

	期日	内容・講師等
第1回	7/17(土) 18(日)	「見つめる」 【講義・演習】「チームビルディング」 NPO法人きらりよしじまネットワーク事務局長 高橋 由和
第2回	8/21(土)	「深める」 【講義・演習】「地域活性化に必要な条件整備」 イカす大畑カダル団 代表 長岡 俊成 【事例発表】「パワフルAOMORI！創造塾から得たもの」 第31期卒塾生 江良 圭太 第32期卒塾生 井上 陽菜子 【特別講義】「『選ばれる青森』へチャレンジ！」 青森県知事 三村 申吾 【演習】「実践活動の実施に向けての話し合い」 進行 社会教育センター職員
第3回	9/18(土)	「広げる」 【講義・演習】「企画・立案の基本」「広報『伝える力』」 ブラキオデザイン 代表 小野 康一郎
第4回	10/ 2(土)	「試みる」 【演習】「実践活動の実施に向けての話し合い」 進行 社会教育センター職員

第5回	11/ 6(土)	「固める」 【講義・演習】「実践活動の振り返り」 「アクションプランに向けたアイデア創発」 ものがたり法人 FireWorks 映画脚本家 栗山 宗大
第6回	12/ 4(土)	「繋げる」 【演習・発表会】「アクションプラン発表会」 講評 イカす大畑カダル団 代表 長岡 俊成

(2) 場所

県総合社会教育センター

(3) 参加者

塾生 20名 男性 9名 女性 11名 (20代 8名 30代 9名 40代 3名)

【成果と課題】

コロナ禍で感染症拡大防止対策を講じる必要があり、時間が限られている中でも、塾生同士がコミュニケーションを取り合い、ネットワークを形成できるような講座運営を心がけることで、内容を充実させることができた。20代～40代の幅広い年齢層、様々な職種、県内全域からの参加等により、塾生同士が互いに刺激し合い、連携が深まった。今年度の第33期から募集し始めた「卒塾生の学び直し」から1名参加者がいたことも今年度の塾生に良い影響を与えた。オンライン形式も取り入れたことにより、塾生のオンラインに対する理解が深まった。卒塾生に事例発表を依頼し、地域活動等を行っている様子を発表してもらった。塾生に良い影響を与えるとともに、卒塾生とのつながりを作ることができた。

「自分の想い」を深めたり、広げたりしながら実践活動に取り組み、卒塾後の「アクションプラン」を作成していく、という講座全体の流れは効果的であったが、塾生によりどうしても差が出てくる。その差を埋めるために、塾生の参加目的やニーズを把握しながら、フォローアップしていく方法について検討する必要がある。

地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修 510千円

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子どもを育むことを目的として、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップ及び人財の拡充を図るための研修を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修の実施

ア 期日・場所：東青地区 6/17(木) 県総合社会教育センター

上北地区 6/18(金) 県立三沢航空科学館

イ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

ウ 講師：認定NPO法人キーパーソン21 代表理事 朝山 あつこ

エ 参加者数：東青地区 17名 上北地区 24名(両地区オンライン参加者含む)

(2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

ア 期日：10/28(木)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

エ 講師：株式会社リクルート リクルートE d - t e c h 総研 所長 山下 真司

オ 参加者数：会場 46名 オンライン 25名

(3) 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

ア 青森県教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

イ 新規登録事業所の登録手続き

ウ 学校からの依頼に対する仲介

【成果と課題】

学校と地域・企業をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修は、両地区とも神奈川県と会場を繋ぐ、オンライン研修の形で実施した。(会場参加と、web 会議システム Zoom によるオンライン参加のハ

イブリッド研修会)。

講義では、「わくわくエンジン」というわくわくして、動き出さずにはいられない原動力のようなものをどうやってもてるようにするのか、なぜ子どもも大人もわくわくすることが必要なのか、などについて学んだ。子どもたちが自分の好きなこと、わくわくすることをじっくりと考え見つめることができるようなキャリア教育の必要性や、子どもも大人も一緒にわくわくすることの大切さについて、実感できる演習ができた。受講者からは、わくわくエンジンで元気づけたいなどの感想が寄せられ、参加者の今後の活動への意欲を高めることができた有意義な研修の機会となった。

地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムは、講師とは神奈川県と会場を繋ぎ、スキルアップ研修と同様にオンライン研修の形で実施した。また、今年度も、毎年ロビーで行っている表彰企業によるポスターセッションは密を避けるため行わず、あおもりキャリア教育応援企業の表彰式、青森県企画政策部企画調整課による情報提供、基調講演の3部構成で行った。

受講者からは、教科の中でのキャリア教育的視点での取り組みが授業改善に役立てられる、学校教育は地域とともに歩んでいかなければならないなどの意見や感想が寄せられ、学校教育におけるキャリア教育推進について理解を深めることができた。

今後も、学校と地域・企業等をつなぐサポートができるように、各地区教育支援プラットフォーム実行委員会、各教育事務所、市町村教育委員会と連携を図り、情報を共有していくことが大切である。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 510千円

【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

【事業内容及び結果】★のある研修については、オンライン研修として実施

(1) 新任職員研修(全2回)

	実施日時	場所	内容・講師	受講者
前期	5/27(木) 10:00 ～13:00	県総合社会教育センター	講義・演習 「社会教育 きほんの『き』」 弘前大学教育学部 准教授 越村 康英	22名
後期	10/12(火) 10:00 ～15:00		講義・演習 「生涯学習・社会教育関係職員の役割」 NPO法人日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹	18名

(2) センター研修(全3回)

	実施日	場所	内容	受講者
第一回★	6/9(水) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	事例発表 「オンライン講座の運営方法」 当センター教育活動支援課 職員 講義 「オンライン講座に必要な『権利の知識』について」 日本デジタルアーキビスト資格認定機構 理事 坂井 知志	20名
第二回	7/28(水) 10:00 ～15:00		事例発表 「青森県社会教育行政の取り組みとその成果について」 県生涯学習課職員・当センター職員 講義・演習 「『楽しい』講座を考える」 Mr. マサックこと 工藤 貴正	23名
第四回	11/17(水) 10:00 ～15:00		講義・演習 「地域づくり人財としての青少年と生涯学習・社会教育の役割について」 青森大学社会学部 教授 柏谷 至	14名

※第三回は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に伴い中止

(3) 地区研修

	実施日	場所	内容	受講者
東青★	7/8(木) 13:00 ～16:00	県総合社会教育センター	講義・演習 「地域の事業計画と評価・改善」 秋田大学大学院 教授 原 義彦	17名
西北★	9/17(金) 13:30 ～16:00	関係市町村教育委員会 他	講義 「CS マイスターから学ぶ『地域とともにある学校づくり』～コミュニティ・スクールを中心に～」 文部科学省 総合教育政策局 CS マイスター 今泉 良正	16名
中南★	10/21(木) 10:30 ～14:30	関係市町村教育委員会 他	講義 「現代の若者を地域参画・地域への担い手へと結ぶ方策」 山形大学地域教育文化学部 教授 安藤 耕己	65名
上北★	5/21(金) 14:00 ～16:00	県総合社会教育センター	講義 「地域課題への青年層を中心とした実践的取り組み」～持続可能な地域社会を創るために NPO法人 いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹	動画再生回数 80回
下北★	9/29(水) 13:30 ～15:00	関係市町村教育委員会 他	講義 「地域と学校の連携協働活動」 岐阜県大野郡白川村教育委員会 事務局 社会教育主事 新谷 さゆり	19名、 動画再生回数 50回
三八★	7/13(火) 13:30 ～16:00	南部町楽楽ホール	講義 「地域・社会への主体的な参画と地域活性化」 一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人	20名

(4) 社会教育主事等専門研修

	実施日	場所	内容	受講者
★	4/28(水) 10:00 ～12:30	県総合社会教育センター	講義 「未来を切り拓く社会教育士への期待」 独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター センター長 清國 祐二	31名

[成果と課題]

前年度の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、今年度は県外講師の招へいについては、オンラインツールを活用して行うこととしていたため、予定通り実施することができた。そのため、学びの流れを止めることなく、関係職員の研修を実施できたことは、大きな成果である。

内容についても、全ての研修において「役立つものだった」との回答が8割を越え、中には「次年度も引き続き、学びたい内容である。」との声もあることから、概ねねらいは達成されたものとする。

課題として、設定した研修内容に偏りがあった。社会教育行政の方針と重点を踏まえ、関係職員にとって実り多い研修テーマを設定する。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 586 千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

[事業内容及び結果]

学校名	期間	日数 (回数)	内 容	受講者数 (延数)
青森豊学校	6～7月	4日 (4回)	聴覚障害者への支援と手話講座	14名(52名)

[成果と課題]

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートでは、「丁寧に教えていただき、楽しく手話を学ぶことができた」「今後も手話を使って交流できるようにしたい」などの声が寄せられ、講座の満足度は高かった。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校もあった。今後は、実施方法について、各学校と相談・確認して進めていく必要がある。

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

[事業目的及び概要]

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団生活や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第二養護学校	3	8	51名	スポーツ体験、会報の発行
八戸盲学校	2	4	14名	障害者スポーツ体験(サウンドテーブルテニス、卓球バレー)、箏の演奏体験
むつ養護学校	4			卒業生交流会(書面による情報発信)、会報の発行
合計	延べ回数 9回 延べ時間 12時間 参加者数合計 65名			

(2) スポーツ体験交流

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/4(日)	森田養護学校	14名	パラスポーツ教室(フライングディスク等)
7/25(日)	青森第一高等養護学校	25名	ボッチャ教室
11/27(土)	青森若葉養護学校	15名	ニュースポーツ教室
合計	開催回数 3回	参加者数合計 54名	

[成果と課題]

障害者の生涯学習支援事業は、卒業生が就労先での様子や卒業後の生活について近況を報告する場となっていることに加え、卒業生に就労や福祉、健康管理等の実生活に活用できる生きた情報を提供する場ともなっている。卒業生の卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業は重要である。

スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生にとって、主体的に運動することができるよい機会となっている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校が多かった。今後は、実施方法について各学校と相談・確認しながら、事業を実施できるように進めていく必要がある。

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 5,532千円

※令和2年度11月補正「新しい生活様式に対応した社会教育基盤整備事業」におけるインターネットによる学習教材配信拡充(4,545千円)を含む。

[事業目的及び概要]

(1) インターネットによるeラーニング学習教材の配信

ア 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計 116 本	(アクセス件数：2,243 件)
(ア) 公開講座	8 本	
(イ) ワンポイントアドバイス	16 本	
(ウ) はたらく心	92 本	
イ あおもり学インターネット講座	計 21 本	(アクセス件数：4,038 件)
(ア) あおもりエトセトラ	6 本	
(イ) 青森県の先人	1 本	
(ウ) 青森県の山	7 本	
(エ) わがふるさと	7 本	
ウ あおもり子育てネット	計 83 本	(アクセス件数：18,074 件)
(ア) 子育て動画	40 本	
(イ) 子育て得情報	30 本	
(ウ) 学習コーナー	13 本	

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

(3) eラーニング学習教材の新規作成(新しい生活様式に対応した社会教育基盤整備事業) 6本

[成果と課題]

新しい生活様式に対応した社会教育基盤整備事業により、「あおもり学インターネット講座」に新たに6本の新規学習教材を追加した。また、ホームページのデザインを一新し、古い教材を整理した上で、主要配信形態をYouTubeへ移行した。

コロナ禍以降、継続してeラーニングへの需要が高まっているため、今後は、利用者の利便性や需要をより高めるため、サイトの統合を含めたホームページ改修や、定期的な新規コンテンツの開発を行っていく必要がある。

学習情報の収集・提供事業 7,140千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、インターネットにより県民へ提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供

・登録データ件数	学習機会情報	1,830 件
	指導者人材情報	133 件
	団体・サークル情報	143 件
	視聴覚教材情報	6,142 件
	計	8,248 件

・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	1,803 回
	指導者人材情報	555 回
	団体・サークル情報	611 回
	視聴覚教材情報	552 回
	計	3,521 回

・ありすネット検索回数	学習機会情報	969 回
	指導者人材情報	141 回
	団体・サークル情報	156 回
	視聴覚教材情報	250 回
	計	1,516 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

〔成果と課題〕

青森県学習情報提供システムの運用を終了し、学習情報提供サイト「ありすネット」として移行した。移行により、情報に関連するリンク先URLを可能な限り記載することにより、各ホームページやSNSへ利用者を誘導するような形へ変更した他、ホームページのデザインを一新し、スマートフォン表示へ対応した。また、指導者人材情報、団体・サークル情報に対して、更新調査を実施し、古い情報を整理した。

今後は、ありすネットの活用についての周知や、蓄積情報の充実などに加え、収集した情報を提供するだけでなく、有効に活用できるような方策を整えていくことが必要である。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 516 千円

〔事業目的及び概要〕

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともに、その活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 3 本
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務 252 本

〔成果と課題〕

フィルム劣化対策剤等を導入し、16 mmフィルム保存環境の整備を行った。また、県が作成した資料を中心にした保管 VHS 教材のデジタル化を継続して行い、全体数の約半数までデジタル化が完了した。

今後は、他視聴覚ライブラリーの事例なども参考に、各教材の活用方法等について検討するほか、新規教材については、団体で利用可能な教材を優先して購入し、学校や社会教育団体へ向けて周知するなど、ライブラリーの積極的活用を推進することが必要である。

あおもり県民カレッジ運営業務

〔事業目的及び概要〕

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) あおもり県民カレッジの運営全般
 - ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)
 - (ア) 各種講座・イベント・映画鑑賞会の開催時に募集
 - (イ) あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集
 - イ 学生対応
 - (ア) 入学受付
 - (イ) あおもり県民カレッジ学生数 26,860 名(新規 1,695 名)
 - ・教養学習コース 22,418 名(新規 1,662 名)
 - ・子どもカレッジコース 4,442 名(新規 33 名)
 - (ウ) 単位認定・評価サービス
 - ・認定証交付数(教養学習コース 287 名、子どもカレッジコース 82 名)
 - ・奨励賞交付数(教養学習コース 31 名、子どもカレッジコース 38 名)
- ※移行・退会の処理あり

ウ 学友会活動支援

エ あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化

(ア) 連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼
連携機関数：739 機関(体験施設 153 か所を含む)

(イ) 訪問による新規連携機関勧誘活動を実施

(ウ) 講座開催における協力などを通して、関係強化を推進

(2) 普及啓発事業

ア 子ども向けイベント「夏休み子どもイベント 2021」の開催 (8/1(日)実施)

(ア) 公開授業(社会・算数・理科)

(イ) 選択授業(オリジナルトートバッグ作り・土器土偶作り)

参加者：54 名

(ウ) 「Christmas ライブコンサート」の開催(12/25(土)実施)

生涯学習フェアの代替イベントとして、篠笛、J-POP カバー、フルート・ヴァイオリンデュオの演奏実施。

参加者：90 名、ボランティア:5 名

イ 県民カレッジ&生涯学習情報誌「てのひら」の制作発行(年 6 回)

ウ 映画鑑賞会開催(臨時休館月を除き毎月)

エ 生涯学習HPの作成

(ア) 指定管理者の生涯学習情報サイト作成<<https://www.manabi-aomori.com>>

(イ) 地域キャンパス講座、ボランティア自主講座等の情報掲載と更新

(3) 学習相談・学習情報提供事業

ア 学習相談の実施

窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付

イ 学習機会情報の収集及び提供

(ア) 年間 2,000 件を目標に情報登録(1,792 件登録済)

(イ) 連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼

ウ メディア活用として「いきいき健やか事業」との連携によるテレビ番組内で講座情報や県民カレッジPRを放送。

エ 活動機会情報の収集及び提供

ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供

(4) 学習機会提供事業

ア 地域キャンパス講座(県内 6 地区)開催

(ア) 開催数：東青 8 回、西北 8 回、中南 5 回、上北 2 回、下北 5 回、三八 5 回

(イ) 受講者数：延べ 889 名

イ 社会参加活動支援

(ア) ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催

講師登録数：118 名

講座：63 講座 受講者数：延べ 567 名

(イ) ボランティア活動証明書の発行

(ウ) 各種講座やイベントにおける運営ボランティアの活用

活動者数：延べ 45 名

[成果と課題]

カレッジ連携機関については、未加入の施設・団体に働きかけ 4 機関の新規加入を得た。新型コロナウイルス感染症の影響により、生涯学習フェアを開催できなかったが、高校生を含むボランティアの協力の基、夏は子ども向けイベントを、冬は「Christmas ライブコンサート」を開催し、参加者からは満足の声を聞くことができた。

コロナ禍がきっかけとなり、今後は各種講座を開催するに当たり、直接会場に出向くことなく、リモートで参加できるようオンライン環境を整えていく必要がある。また、カレッジ学生数は毎年増加しているが、入学から一定年数を過ぎた学生の継続意思確認を実施していないため、確認方法を検討する必要がある。

インフォメーションプラザありすの運営

【事業目的及び概要】

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービスの業務を行う。

【事業内容及び結果】

- (1) 窓口対応時間 9:00～19:00
- (2) 視聴覚教材貸出サービス
- (3) ポスター、チラシ、図書等の配架
- (4) 学習成果の展示
 - ア みんなのギャラリー、ギャラリー「Sha-se」、画伯のたまごへの作品展示
 - イ 季節ごとの館内装飾と展示
- (5) コロナ禍において座席の配置や消毒作業の徹底

【成果と課題】

学習スペースの利用が定着し、特に学校の試験前などは多くの学生・生徒の姿が見られ、打ち合わせなどで利用できることも利用者には周知され、空き研修室を利用した自主学習室を含め、目的に合った利用状況が定着してきたところである。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、座席や机の数を減らしていることから、満席になることもあるが、引き続き、快適な学習環境の整備に努めることが、県総合社会教育センターの活性化に寄与するものと考えている。

県立図書館

近代文学館 特別展開催事業 2,046千円

【事業目的及び概要】

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 特別展「北村小松生誕 120年特別展」
 - 会期：7/10(土)～9/12(日)
 - ※9月1日から9月30日まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館としたことから、「北村小松生誕 120年特別展」は8月31日で終了(当初の会期は7月10日から9月12日まで)。
 - 内容：八戸町(現・八戸市)出身の北村小松は、明治から昭和にかけて劇作家・映画脚本家・小説家として活躍した。日本初の本格的トーキー映画「マダムと女房」の原作脚本を手掛けたことはもとより、「空とぶ円ばん」等のSF作品を生み出した業績でも知られている。生誕120年という節目に当たり、遺品や直筆資料等を多数展示し、「モダンボーイ」と呼ばれた多才な作家の足跡と素顔に迫る展示を開催。
 - 展示資料数：185点
 - 来場者数：1,327名
- (2) 第1回文学講座
 - 日時：7/25(日)
 - 場所：県総合社会教育センター大研修室
 - 内容：講演 「祖父・北村小松の思い出」
講師 北村 圭一(北村小松令孫)
講演 「子どもたちをUFOに乗せた男 ～北村小松が描いたSFおとぎ話～」
講師 井上 直哉(日本初期SF映像顕彰会代表)
 - 来場者数：18名
- (3) 第2回文学講座
 - 日時：8/22(日)
 - 場所：県立図書館研修室
 - 内容：講演 「八戸が生んだモダンボーイ北村小松」
講師 滝尻 善英(八戸ペンクラブ副会長)
上映 北村小松旧蔵映像「尚武 神道無念流居合 北村益」

○来場者数：12名

(4) 日曜講座

9月1日から9月30日まで、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館としたことから、日曜講座は中止(当初の日時は9月5日)。

[成果と課題]

これまで北村家遺族や関係者との人脈を築いてきたことにより、多くの資料や情報が集まり、展示資料点数180点を超える充実した内容の特別展を開催することができた。また、注目されることの少なかった戦後のSF方面の活躍に関する資料を展示することで、小松の新たな側面を紹介することができた。

新型コロナウイルス感染症の影響等により、観覧者数及び文学講座の参加者数が伸び悩む結果となったことから、今後は、若い世代を含めて多くの方に足を運んでいただけるよう、テーマ設定や展示構成、広報の面で工夫を重ねる必要がある。

近代文学館 企画展開催事業 788千円

[事業目的及び概要]

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

企画展「中南津軽文学散歩」

○会期：10/16(土)～12/19(日)

○内容：青森県の南西部は、弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町及び田舎館村の三市二町二村で構成され、中南津軽地域と呼ばれている。明治以降に中南津軽地域(旧・浪岡町を含む)を描いた文学作品を紹介しながら、近代文学から見たこの地域の持つ魅力に迫る展示を開催。

○展示資料総数：100点

○来場者数：1,323名

[成果と課題]

企画展「中南津軽文学散歩」は、観覧者に中南津軽地域の文学に関する理解を深めてもらうため、作家の直筆原稿や書、色紙等を展示し、文学に詳しくない方も興味を持ってもらえるような説明パネルを作成した。その結果、観覧者アンケートでは満足・やや満足の評価が9割以上を占めた。日曜講座では、中南津軽地域を訪れた県外作家のエピソードを紹介し、作品を通して地域の魅力を伝えることができた。

新型コロナウイルス感染症の影響等により、全体的に観覧者数が伸びなかったことから、今後は、魅力的な展示テーマを考案するとともに、イベントの開催方法について工夫が必要である。

アウトリーチサービス推進事業 428千円

[事業目的及び概要]

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

○登録者数：19名(うち新規登録者数2名)

○貸出：件数82件/冊数457点

[成果と課題]

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。課題としては、利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことがあげられる。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,048千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容及び結果〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

第15期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)

○諮問：「青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について」

○審議テーマ：「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について」

○会議等の概要

第3回審議会 9/24(金) 重点審議事項1について(アンケート調査の分析・意見交換)

先進事例実地調査 11～12月

(訪問による調査)

- ・NPO法人日本人材発掘育成協会(青森市) 11/11(木)
- ・八戸あおば高等学院(八戸市) 11/16(火)
- ・八戸市立大館公民館(八戸市) 11/25(木)
- ・青森市中央市民センター(青森市) 11/26(金)
- ・十和田市役所(十和田市) 11/30(火)
- ・弘前市立中央公民館(弘前市) 12/3(金)
- ・一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと(青森市) 12/7(火)

(オンラインによる調査)

- ・那覇市若狭公民館(沖縄県) 11/17(火)
- ・あしたの寺子屋(北海道) 11/22(月)
- ・認定NPO法人カタリバ(東京都) 11/29(月)

第4回審議会 1/14(金) 先進事例実地調査の結果報告・分析、重点審議事項1に係る答申骨子案(構成、方向性)について意見交換

第5回審議会 2/21(月) 重点審議事項1に係る答申骨子案(構成、方向性)について

〔成果と課題〕

多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について先進事例実地調査を行い、その結果に基づいて「青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方等について、議論を深めることができた。これを踏まえ、今後は引き続き答申の成案について審議いただき、答申を提出する予定である。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,164千円

【事業目的及び概要】

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

【事業内容及び結果】

学習活動に関する県民の意識や行動について、一般県民3,000人を対象に調査を行った。

○調査テーマ：「生涯学習に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人

○有効回答：843人(28.1%)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、調査研究顧問を委嘱した。

青森大学社会学部 教授 柏谷 至

弘前大学教育学部 准教授 越村 康英

○報告書：120部を印刷し、関係機関へ配付した。

【成果と課題】

県民の学習活動の割合は、6年前の前回調査や類似調査と比較して下がっていることや、学習活動の阻害要因として、上位に「時間的なゆとり」に関する要因が挙げられていることが分かった。WebやSNSの活用では、情報収集手段としての活用は進んでいるが、学習機会としての活用や今後の活用希望は少なく課題であることも分かった。

今後は、調査研究の成果を生涯学習関連施策・事業に生かしていく。

青森県社会教育委員の運営 530千円

【事業目的及び概要】

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第17条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

【事業内容及び結果】

第35期青森県社会教育委員の会議

○委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務

○任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)

○調査研究テーマ：「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」

○会議等の概要

第3回会議 6/7(月) 総合調査研究の結果報告、実地調査の候補先について

実地調査 7～8月

(訪問による調査)

・みらいねっと弘前(弘前市) 7/8(木)

・ファザーリング・ジャパン青森(平川市) 7/8(木)

・子どもネットワーク・すてっぷ(五所川原市) 7/12(月)

・ふたご・みつごのひろば「ついんくる」(青森市) 7/17(土)

・つがる市家庭教育支援チーム「つがる絆プロジェクト」(つがる市) 7/22(木・祝)

・はちのへ未来ネット(八戸市) 8/10(火)

・おいらせ町家庭教育支援チーム「しるくはあと」(おいらせ町) 8/10(火)

・子育てオーダーメイド・サポートこもも(青森市) 8/12(木)

(オンラインによる調査)

・むつ下北子育て支援ネットワークひろば(むつ市) 7/20(火)

・父親ネットワーク北海道(北海道) 8/17(火)

・君津市小糸公民館「小糸公民館プレイルーム」(千葉県) 8/18(水)

第4回会議 10/11(月) 実地調査の結果報告・分析、答申骨子案(構成、方向性)について

第5回会議 11/24(水) 答申骨子案について

【成果と課題】

本県社会教育の振興方策に資するため、県内外の家庭教育・子育て支援団体及び施設を対象に、課題や特色のある取組、今後の展望等について、訪問またはオンラインによる実地調査を行った。

今後は、調査研究テーマについてさらに協議し、答申の成案を作成する予定である。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円**〔事業目的及び概要〕**

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和3年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600部作成)

〔成果と課題〕

県及び市町村における社会教育事業の概要・実績、社会教育行政の現状等について取りまとめ、社会教育行政関係者に広く周知した。

社会教育主事有資格者育成派遣事業 527 千円**〔事業目的及び概要〕**

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- 派遣研修：社会教育主事講習(弘前大学)
- 研修期間：7/13(火)～8/6(金)
- 派遣者数：中学校教員2名、県教育委員会主任指導主事1名及び指導主事5名

〔成果と課題〕

東青・三八地区の中学校教員、東青教育事務所の主任指導主事、県教育委員会(中南・上北・三八教育事務所、総合社会教育センター・教育庁生涯学習課)の指導主事が社会教育主事講習を修了し、社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育体制の充実を図っていく。

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円**〔事業目的及び概要〕**

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 社会教育主事専門講座(オンライン開催)
受講者なし
 - (2) 地域教育力を高めるボランティアセミナー(オンライン開催)
受講者なし
- ※(1)、(2)ともに国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催

〔成果と課題〕

令和3年度は受講者がなかったが、今後も専門的教育職員育成のため、引き続き中央研修への派遣を実施し、最新の知見が得られるよう努める。

社会教育主事等一般研修 159 千円**〔事業目的及び概要〕**

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容及び結果〕

- 研修会の開催：第1回 5/24 県総合社会教育センター
- 第2回 11/ 4 県総合社会教育センター
- 第3回 2/28 オンライン開催

〔成果と課題〕

討議や情報交換、講師による講義等を通じて、施策の方向性や取り組むべき重要課題、これからの社会教育の在り方と、それを担う職員に求められる資質等について学び、職員間で共通理解が図られた。

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師として県内高校に派遣する講演会事業を6校で予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、すべての講演会が中止となった。

〔成果と課題〕

今年度はすべての講演会が中止となったが、本県にゆかりのある著名な講師による、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどをテーマとする講演は、高校生にとって、これから直面する様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立していくための多くの示唆を与える機会となっており、今後も引き続き助成を継続していく必要がある。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

ボランティア関係機関職員養成講座 106 千円

〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的として、本県の社会参加活動の推進及び充実に向けた対話・参加型のディスカッションを開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

「ボランティアを取り巻く現状と今後の展望」をテーマとした講座の実施

- (1) 期 日：11/13(土) 10:00~12:30
- (2) 講 師：全国体験活動ボランティア活動総合推進センター コーディネーター 興 柁 寛
- (3) 開催方法：講師は、全国体験活動ボランティア活動総合推進センターよりオンライン講義を実施。オンラインまたは会場(県総合社会教育センター)にて受講。
- (4) 受講者数：オンライン受講 28 名、会場受講 4 名、計 32 名

〔成果と課題〕

受講時の様子やアンケート等から、十分にねらいが達成された研修となった。会場とオンラインを選択できる受講形態は、アンケート内容から「若い方々のボランティアに対する意識の一片が分かり参考になった。」「年上の人とのディベートを通して自分の考えや価値観を深めることができたのでよかった。」等、参加者の個々のニーズに応じることができたため有効だと考える。講座内容も考慮しながら、今後の講座運営に取り入れていきたい。今回の講座で興柁先生の講義から、様々な新しい価値観を得ることができた。また、多世代、学生と社会人による意見交流の場を設けることによって、新しい気付きがあった。引き続き、多世代、学生と社会人による意見交流の場を設けるような講座にしていきたい。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P22 (2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 62,471 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 受入資料数 (R3/4/1～R4/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	16,506 冊
市町村等協力用	6,560 冊
近代文学館	1,795 冊
合計	24,861 冊

(2) 図書館利用状況 (R3/4/1～R4/3/31)

図書館利用者数	164,807 名	
近代文学館利用者数	29,991 名	
年間利用資料数	一般閲覧室	107,883 冊
	児童閲覧室	36,596 冊
	オンライン貸出	6,728 冊
	新聞未合冊等	4,873 冊
	アウトリーチ(全体の内数)	(457 冊)
	市町村一括(協力)貸出等	43,656 冊
	計	199,736 冊
年間登録者数	新規登録者数	1,946 名
	総登録者数	17,250 名

※アウトリーチサービス：
身障者等への配本サービス。

※それぞれの登録者数には、
アウトリーチ登録者数を含む。

(3) 市町村立図書館等への貸出の状況 (R3/4/1～R4/3/31)

相互貸借(県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	3,726 冊
	県外公共図書館等	500 冊
	計	4,226 冊
団体一括貸出		29,240 冊
集団読書用図書		100 冊

電子図書館システム導入事業 15,400 千円

※令和2年度2月補正

[事業目的及び概要]

県立図書館における非接触・非来館サービスの充実のため、県民が自宅等にいながら電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入する。

[事業内容及び結果]

電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入し、利用者が電子書籍を閲覧できる体制を整備した。

[成果と課題]

電子書籍の利用促進を図るとともに、利用者のニーズを見極め、適切に電子書籍の購入を進める。

図書館地区別研修事業 726 千円

[事業目的及び概要]

図書館における司書等の力量を高めることを目的として、図書館法(昭和25年法律第118号)第7条の規定に基づき、情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を実施する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 期間 10/20(水)～10/22(金) 3日間
- (2) 場所 県立図書館(オンライン(Zoom)とのハイブリッド方式)
- (3) 対象 北日本図書館関係職員(勤務経験が概ね3年以上の司書等)

(4) 内容等

内容	研修テーマ	講師
基調講演	コロナ時代の図書館経営	京都橋大学文学部 教授 嶋田 学
講義①	図書館における電子書籍の現状と将来像－調査に基づく with/after コロナの課題－	専修大学文学部 教授 植村 八潮
講義②	脳科学の視点から考える子どもの読書活動	東京大学大学院総合文化研究科 教授 酒井 邦嘉
講義③	読書バリアフリー法と図書館の障害者サービス	埼玉県立久喜図書館 主任専門員 佐藤 聖一
講義④	ネットワーク時代のレファレンスサービス	明治大学文学部 教授 齋藤 泰則
講義⑤	災害と図書館－災害への備え、災害時における図書館の役割について－	宮城県名取市図書館 司書 加藤 孔敬
講義⑥・演習	新しい生活様式と図書館施設	愛知工業大学工学部 教授 中井 孝幸
参加者 110名		

[成果と課題]

新型コロナウイルス感染症対策により、ほぼすべての講義をオンラインで実施した。そのため、特に県外参加者は移動に要する時間や経費の負担が減り、業務の都合に合わせて希望する講義のみ参加するなど、受講しやすい環境を整えることができた。

一方、インターネット環境やカメラ・マイク等オンライン会議システムに使用する機器類の整備が進んでいない館もあり、演習での意見交換をチャットで行う等不便を感じる部分があったほか、参加者が業務のため、講義の途中で席を立つ姿も見受けられたため、館内においても集中して受講できる環境を整えてもらうことが課題である。

市町村立図書館等職員研修事業	249千円
-----------------------	--------------

[事業目的及び概要]

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、市町村立図書館等職員研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 図書館相互協力事業等担当者会議

ア 開催日	5/19(水)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 33名
エ 内容	県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明、情報交換会

(2) 初任者研修

ア 開催日	6/9(水)～6/10(木)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 対象	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	1日目：市町村立図書館等職員 32名、学校図書館業務担当職員 6名 2日目：市町村立図書館等職員 30名、学校図書館業務担当職員 4名

オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 1日目：「関係法規、公共図書館・学校図書館の現状と課題」 2日目：「資料管理、グループワーク」
------	--

(3) 基本研修

ア 開催日	7/14(水)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 45名、学校図書館業務担当職員 6名、その他 4名
オ 内容	テーマ「図書館サービスと著作権」
カ 講師	公益社団法人日本図書館協会 著作権委員会委員長、 調布市立図書館 主幹 小池 信彦

(4) 学校図書館支援研修

ア 開催日	9/15(水)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 25名、学校図書館業務担当職員 15名、その他 9名
オ 内容	テーマ「探究的な学びを支える学校図書館」
カ 講師	放送大学 客員教授 堀川 照代

[成果と課題]

図書館相互協力事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等及び各市町村立図書館等間の連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

基本研修では、図書館職員の資質向上のために特に重要なテーマを取り上げて実施していくことで、図書館職員に必要である継続的な研修受講の機会を設定することができた。

学校図書館支援研修では、学校図書館と公共図書館等の連携や学校図書館支援について考える契機とすることにより、学校図書館の利用促進と市町村立図書館等のサービス充実に繋がった。

Webによるオンライン研修の実施については受講者の環境も整いつつあり、オンライン会議システムを活用したグループワークを取り入れるなど、回を重ねるごとにITスキル及び研修内容が充実している。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

令和4年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	10	7.1%	335	3.5%	17	3.8%	574	3.1%
	小学校	81	57.9%	6,329	65.2%	66	14.6%	5,404	28.7%
	中学校	4	2.9%	425	4.4%	8	1.8%	626	3.3%
	高等学校	2	1.4%	96	1.0%	2	0.4%	7	0.1%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	6	0.1%
	その他の学校	2	1.4%	52	0.5%	2	0.4%	189	1.0%
	青少年団体	3	2.1%	117	1.2%	220	48.7%	5,595	29.8%
	成人・その他	7	5.0%	409	4.2%	29	6.4%	334	1.8%
主催事業・支援事業・出前講座		31	22.2%	1,940	20.0%	107	23.7%	6,011	32.1%
計		140	100%	9,703	100%	452	100%	18,746	100%
宿泊日数別	1日研修	60	42.9%	3,111	32.1%	374	82.7%	11,656	62.1%
	1泊2日	76	54.3%	6,181	63.7%	62	13.7%	4,904	26.2%
	2泊3日	3	2.1%	243	2.5%	12	2.7%	1,347	7.2%
	3泊4日以上	1	0.7%	168	1.7%	4	0.9%	839	4.5%
計		140	100%	9,703	100%	452	100%	18,746	100%
宿泊月別	4月	4	2.9%	246	2.5%	33	7.3%	940	5.0%
	5月	12	8.6%	632	6.5%	38	8.4%	1,532	8.2%
	6月	28	20.0%	2,230	23.0%	59	13.1%	2,808	15.0%
	7月	25	17.8%	1,753	18.1%	62	13.7%	3,637	19.3%
	8月	6	4.3%	381	3.9%	48	10.6%	2,196	11.7%
	9月	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	10月	36	25.7%	2,123	21.9%	56	12.4%	2,372	12.7%
	11月	21	15.0%	1,731	17.8%	69	15.4%	2,568	13.7%
	12月	5	3.6%	386	4.0%	40	8.8%	1,533	8.2%
	1月	3	2.1%	221	2.3%	35	7.7%	822	4.4%
	2月	0	0.0%	0	0.0%	7	1.5%	209	1.1%
	3月	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%	129	0.7%
計		140	100%	9,703	100%	452	100%	18,746	100%

(2) 県立以外の主な社会教育施設の概要

公立小川原湖青年の家

〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6

TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042

■令和4年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/14(土)～15(日)	小学生30名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/25(水)	一般30名	春の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/19(水)	一般30名	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/26(土)～27(日)	小学生30名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/18(土)～19(日)	小学生30名	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことがらに挑戦する勇気と意志を養う。

■令和3年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/8(土)～9(日)	コロナ中止	防災をテーマに活動を通じて防災への意識を向上させ、自分から意欲的に行動し、考える力を養う。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/26(水)	コロナ中止	地域の歴史や自然に親しみながら体力の保持増進を進めるとともに参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/13(水)	コロナ中止	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/6(土)～7(日)	コロナ中止	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/11(金)～12(土)	コロナ中止	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことがらに挑戦する勇気と意志を養う。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」欄に「コロナ中止」と記載

■令和4年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5月中旬 10月中旬	一般40名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフ競技の記録会を開催することで、参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深めるとともに、普及・振興を図る。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2022	8/26(金)～27(土)	一般(親子)40名	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施し、同センターのPRを図る。
わくわく自然体験！秋の収穫を味わおう	10月中旬	小・中学生40名	地域の特産品を使った野外炊事や魚釣り等野外での体験活動を実施し、食の大切さと感謝の気持ちを育み、青少年の健全育成を図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/26(月)～28(水)	小・中・高校生100名	スキーシーズン最初のクロスカントリースキー大会として開催し、本県のスキー競技の普及・振興を図る。
冬こそ楽しく遊ぼうin岩木	1月中旬	小・中学生40名	子供たちに雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで、社会性を養い、青少年の健全育成を図る。
大人だって修学旅行	2月中旬	一般30名	地域のスポーツインストラクターと連携し、大人向けの普段出来ないスポーツ体験や伝統工芸製作体験等が出来るプログラムを実施し、同センターの活用を図る。

■令和3年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5/26 (水) 10/28 (木)	一般33名 一般35名	参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深め、普及・振興を図る事が出来た。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2021	9/6(月)～7(火)	コロナ中止	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等を実施し、同センターのPRを図る。
わくわく自然体験！秋の収穫を味わおう	10/10(日)～11(月)	コロナ中止	地域の特産品を使った野外炊事や魚釣り体験等を実施し、食の大切さや感謝の気持ちを育み、青少年の健全育成を図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/27(月)～29(水)	小・中・高校生71名	シーズン幕開けの大会として開催して、競技力の向上と普及・振興を図る事が出来た。
飛び出せ！雪と遊ぶわくわく体験	1/29(土)～30(日)	コロナ中止	雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで社会性を養い、青少年の健全育成を図る。
大人だって修学旅行	2月中旬	コロナ中止	地域のスポーツインストラクターと連携し、大人向けの普段出来ないスポーツ体験や伝統工芸製作体験等が出来るツアーを実施し、同センターのPRを図る。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」欄に「コロナ中止」と記載

■令和4年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
伝統体験そば打ち「春」①	4/9(土)	家族 25 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち「春」②	4/10(日)	家族 25 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
野山の散策「春」	4/14(木)	大人 25 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
健康づくり「春」	4/21(木)	大人 25 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
釣りクラブ	4/30(土)～ 5/1(日)	小中学生 25 人	海釣りなどの自然体験を楽しみながら、仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
前期第1回使用団体事前研修会	5/7(土)	利用団体引率指導者 5 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第2回使用団体事前研修会	5/8(日)	利用団体引率指導者 5 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
俳句会	5/17(火)	大人 40 人	自然の魅力を味わい、俳句を詠む活動を通し、生涯学習の機会を提供する。
黒森山登山「春」	5/21(土)	大人 25 人	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
春のイベント	5/29(日)	家族 25 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	6/1(水)	大人 25 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
夏のイベント①	7/23(土)	家族 25 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント②	7/24(日)	家族 25 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	8/7(日)～ 10(水)	小中学生 25 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
後期使用団体事前研修会	8/18(木)	利用団体引率指導者 5 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
大人の冒険ハイキング	8/28(日)	大人 40 人	大人向けのハイキングを楽しむ機会を提供する。
家族でキャンピング	9/10(土)～ 11(日)	家族 40 人	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント①	9/24(土)	家族 25 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント②	9/25(日)	家族 25 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験①	10/1(土)	家族 25 人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
ツリーイング体験②	10/2(日)	家族 25 人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
野山の散策「秋」	10/6(木)	大人 25 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/20(木)	大人 25 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
俳句会	10/25(火)	大人 40 人	自然の魅力を味わい、俳句を詠む活動を通し、生涯学習の機会を提供する。
黒森山登山「秋」	10/29(土)	大人 25 人	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
親子で釣り体験	11/5(土)	親子 40 人	体験活動を通して親子のふれあいを深める機会を提供する。

健康づくり「秋」	11/10(木)	大人 25 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」①	11/19(土)	家族 25 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」②	11/20(日)	家族 25 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
食のイベント「Xmas」	12/3(土)	家族 25 人	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
食のイベント「Xmas」	12/4(日)	家族 25 人	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
伝統体験としな作り①	12/17(土)	家族 40 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り②	12/18(日)	家族 40 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」	1/14(土)～ 15(日)	小中学生 25 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント①	2/11(土)	家族 50 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冬のイベント②	2/12(日)	家族 50 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
野山の散策「冬」	2/16(木)	大人 25 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
伝統体験べこもち作り①	3/11(土)	家族 25 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもち作り②	3/12(日)	家族 25 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。

令和3年度事業の実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
伝統体験そば打ち「春」①	4/10(土)	30 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち「春」②	4/11(日)	29 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
野山の散策「春」	4/15(木)	21 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
前期第1回使用団体事前研修会	4/24(土)	中止	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
健康づくり「春」	4/28(水)	15 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
釣りクラブ	5/1(土)～ 2(日)	20 人	海釣りなどの自然体験を楽しみながら、仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
前期第2回使用団体事前研修会	5/8(土)	14 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第3回使用団体事前研修会	5/9(日)	3 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
黒森山登山「春」	5/22(土)	13 人	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
春のイベント	5/30(日)	コロナ中止	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	6/2(水)	コロナ中止	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
夏のイベント①	7/24(土)	14 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント②	7/25(日)	21 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。

冒険半島しもきた「夏」	8/7(土)～ 8(日)	16人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
後期使用団体事前研修会	8/20(金)	中止	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
家族でBBQ	8/29(日)	中止	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
家族でキャンプ	9/4(土)～ 5(日)	中止	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験①	10/2(土)	15人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
ツリーイング体験②	10/3(日)	17人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
野山の散策「秋」	10/7(木)	8人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
黒森山登山「秋」	10/13(水)	7人	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/27(水)	16人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
健康づくり「秋」	11/4(木)	6人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
俳句会「秋華」	11/9(火)	29人	自然の魅力を味わい、俳句を詠む活動を通し、生涯学習の機会を提供する。
秋のイベント①	11/13(土)	11人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント②	11/14(日)	16人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」①	11/20(土)	32人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」②	11/21(日)	30人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
食のイベント「Xmas」	12/5(日)	33人	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
伝統体験としな作り①	12/11(土)	40人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り②	12/12(日)	38人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち	12/18(土)	35人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」	1/15(土)～ 16(日)	20人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント①	2/11(金)	コロナ中止	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冬のイベント②	2/12(土)	コロナ中止	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
野山の散策「冬」	2/17(木)	コロナ中止	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	3/12(土)	コロナ中止	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	3/13(日)	コロナ中止	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
俳句会「早春」	3/15(火)	コロナ中止	自然の魅力を味わい、俳句を詠む活動を通し、生涯学習の機会を提供する。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数欄」に「コロナ中止」と記載

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 令和4年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	2	1.5%	133	2.4%
	小学校	41	30.6%	3,061	55.9%
	中学校	1	0.7%	20	0.4%
	高等学校	2	1.5%	47	0.9%
	特別支援学校	1	0.7%	41	0.7%
	その他の学校	0	0.0%	0	0.0%
	青少年団体	18	13.4%	597	10.9%
	成人・その他	69	51.5%	1,575	28.7%
計		134	100%	5,474	100%
宿泊日数別	1日研修	88	65.7%	2,110	38.5%
	1泊2日	43	32.1%	3,166	57.9%
	2泊3日	3	2.2%	198	3.6%
	3泊4日以上	0	0.0%	0	0.0%
	計	134	100%	5,474	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	0.5%	233	0.7%
	小学校	69	10.6%	8,978	25.9%
	中学校	30	4.6%	1,581	4.6%
	高等学校	35	5.4%	2,476	7.1%
	特別支援学校	1	0.2%	22	0.1%
	その他の学校	28	4.3%	1,309	3.8%
	青少年団体	4	0.6%	153	0.4%
	成人・その他	479	73.8%	19,889	57.4%
計		649	100%	34,641	100%
宿泊日数別	1日研修	301	46.4%	10,527	30.4%
	1泊2日	309	47.6%	20,862	60.2%
	2泊3日	21	3.2%	1,920	5.5%
	3泊4日以上	18	2.8%	1,332	3.8%
	計	649	100%	34,641	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	32	17.8%	518	15.7%
	小学校	54	30.0%	1,335	40.6%
	中学校	0	0.0%	0	0.0%
	高等学校	0	0.0%	0	0.0%
	特別支援学校	4	2.2%	49	1.5%
	その他の学校	4	2.2%	48	1.5%
	青少年団体	17	9.4%	316	9.6%
	成人・その他	69	38.4%	1,026	31.1%
計		180	100%	3,292	100%
宿泊日数別	1日研修	161	89.4%	2,095	63.7%
	1泊2日	18	10.0%	1,104	33.5%
	2泊3日	1	0.6%	93	2.8%
	3泊4日以上	0	0.0%	0	0.0%
計		180	100%	3,292	100%

[参考]令和3年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名		刊行物名称	発行担当G・課
県生涯学習課	1	令和3年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2	令和3年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 「生涯学習に関する県民の意識調査報告書」	
	3	子どもの読書活動推進事業 令和3年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ 薦める青春の一冊』」優秀作品集	
	4	改訂版 あおもり親楽プログラム2～中・高校生編～	地域連携推進G
県総合社会 教育センター	1	令和3年度要覧	総務課
	2	令和3年度研修講座一覧	教育活動支援課
	3	令和3年度研究紀要 第33号	教育活動支援課
県立図書館	1	要覧（令和3年度版）	企画支援課
	2	青森県の図書館（令和3年度版）	
	3	青森県立図書館報（第40号、第41号、第42号）	
	4	青森県近代文学館特別展図録「北村小松生誕120年特別展」	近代文学館
県立梵珠少年 自然の家	1	令和3年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1	令和3年度要覧「たねさし」	研修課

V 令和3年度生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 118箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のI～Vに整理・区分した。

I 学習機会の提供

※ 1～3は青少年を対象とする。
4～14は広く県民一般を対象とす

1 自然体験活動による学習

野外活動(キャンプ等)、自然観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり、国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

区分番号4～12に当てはまらないもの

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

II 人財育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

III 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

IV 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム、表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

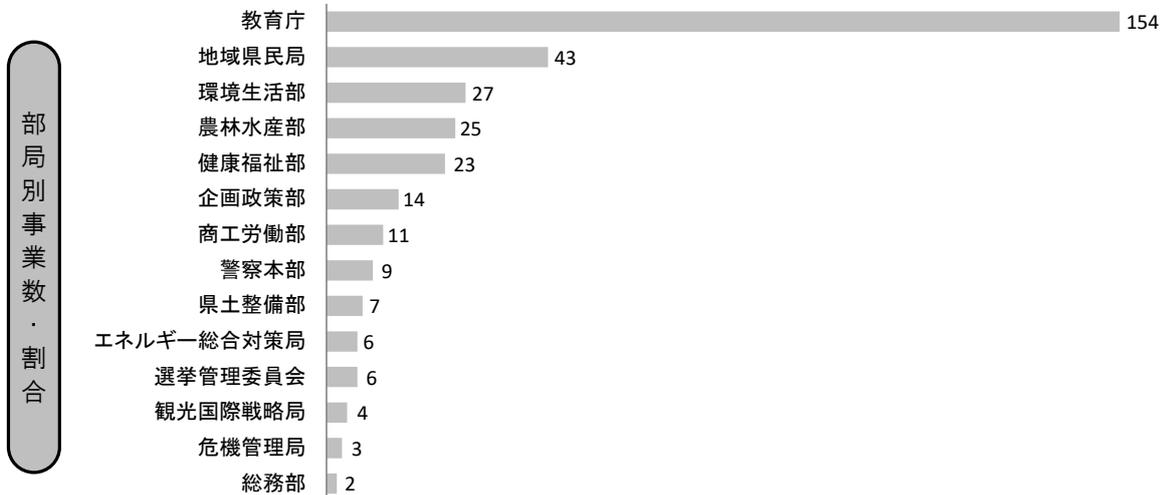
生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

4 令和4年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
総務部	税務課			1												1								2	2
企画政策部	企画調整課											1				1								2	14
	地域活力振興課														5									5	
	広報広聴課												1											1	
	統計分析課															2		2						4	
	国民スポーツ大会準備室											1			1									2	
環境生活部	県民生活文化課			1					3						1		4					1		10	27
	青少年・男女共同参画課		1									1					3							5	
	環境政策課			1				2										1		1				5	
	自然保護課	1						3																4	
	環境保全課							3																3	
健康福祉部	健康福祉政策課																			1				1	23
	がん・生活習慣病対策課					2																		2	
	動物愛護センター		2	4	1			2		1	1	1	1	1		1	1							15	
	高齢福祉保険課														1		2		2					5	
商工労働部	新産業創造課			1	2										1		2							6	11
	労政・能力開発課				5																			5	
農林水産部	農林水産政策課				1			1							3									5	25
	総合販売戦略課				2	1																		3	
	食の安全・安心推進課			3		1						1			2									7	
	構造政策課・営農大学校				1																			1	
	りんご果樹課			1																				1	
	林政課		2	1	1																			4	
	農村整備課											2												2	
水産振興課				2																			2		
県土整備部	監理課																							0	7
	整備企画課			1																				1	
	河川砂防課			2																				2	
	都市計画課			1	1													1	1					4	
危機管理局	防災危機管理課							1																1	3
	消防学校							1									1							2	
観光国際戦略局	県立美術館		1								3													4	4
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				4																6	6
	選挙管理委員会			3							1				1		1							6	6
地域県民局	東青 地域農林水産部				1																			1	43
	西北 地域健康福祉部					2					1			2	1	1			1	1				9	
	地域農林水産部	2	16	1																				19	
	中南 地域連携部			1																				1	
	地域農林水産部	2		3								1												6	
	上北 地域農林水産部	1		1																				2	
	下北 地域農林水産部	1		1																				2	
三八 地域健康福祉部					1																		1		
地域農林水産部	2																						2		

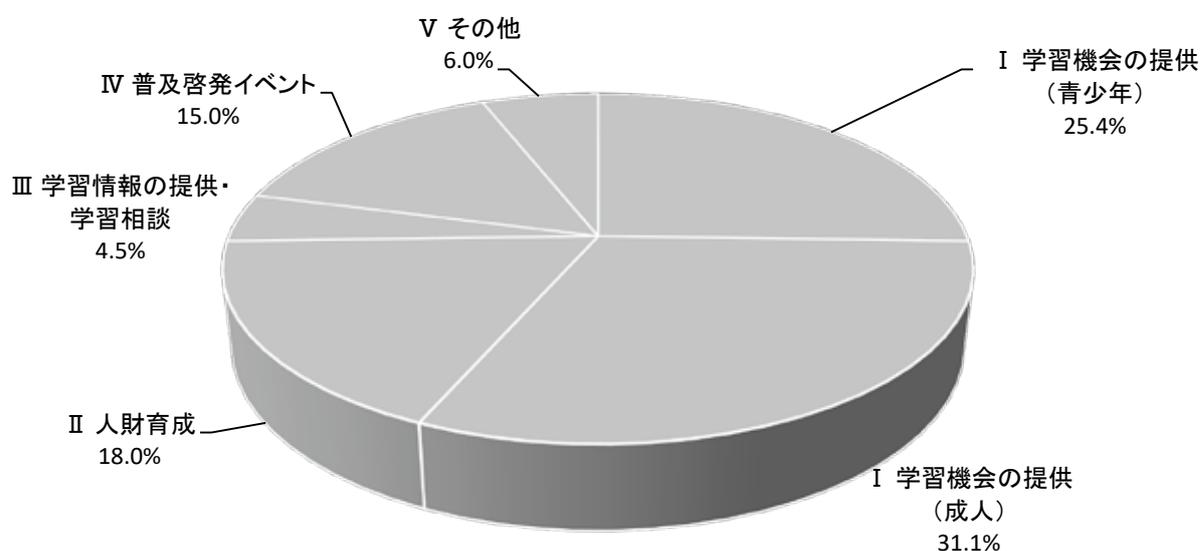
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		生涯学習課	1		2			4			1			1			6					2	1	3	5		26	教育庁	スポーツ健康課														3			1					4	文化財保護課			1														2					3	東青教育事務所														3									3	西北教育事務所														2									2	中南教育事務所														2									2	上北教育事務所														2									2	下北教育事務所														2									2	三八教育事務所														4									4	埋蔵文化財調査センター		1	1						5					2		1		2					12	県立図書館		1	1						3				1	3	2	1	9						21	梵珠少年自然の家	7													5			3						15	種差少年自然の家	7		1							1		1											10	総合社会教育センター		1	1	1		2						1		6	4	1	1		2				20	郷土館			3														4						12	三内丸山遺跡センター									8					1			7						16	生活安全企画課			2											3			1						6	広報課									1														1	警務課			1					1															2			24	9	52	24	7	6	13	8	21	3	1	13	4	4	60	12	3	50	3	9	7
		24	9	52	24	7	6	13	8	21	3	1	13	4	4	60	12	3	50	3	9	7	1	334	警察本部	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							



(2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	24	85	25.4%
		2 社会体験活動による学習	9		
		3 多様な学習活動	52		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	24	104	31.1%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	7		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	13		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	21		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	3		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	13		
		13 その他の学習	4		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	60	60	18.0%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	12	15	4.5%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	50	50	15.0%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	3	20	6.0%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	9			
	21 調査・研究	7			
	22 学習プログラム等の開発	1			
合 計			334	334	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧 (令和4年度予定)

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、つがる市立瑞穂小学校4年生児童を対象とした自然観察会を開催(3回)	6~8	つがる市立瑞穂小学校
2	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室(きのこ教室)	管内緑の少年団を対象に、シイタケの植菌作業の体験等を実施	4	(株)秋山種菌研究所
3	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地域緑の少年団交流会(グリーンジャンボリー)	管内の緑の少年団を対象に森林体験活動や木工教室を実施	7	津軽流域林業活性化センター
4	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とした県産材を利用した木工教室	7	津軽流域林業活性化センター 東部市民センター
5	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地区緑の少年団交流会	管内緑の少年団を対象とした自然環境等への理解を深めるための森林環境教育	8	津軽流域林業活性化センター
6	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流集会	緑の少年団を対象とした森林・林業に関する啓発活動	7~8	上北地方林業振興協議会
7	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室や木工教室を実施する	7	下北流域森林林業活性化センター
8	三八地域県民局 地域農林水産部	緑の幼年団森林教室	植樹活動、木工教室	6	三八地区林業・木材産業振興協議会
9	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団グリーンジャンボリー	森林・林業体験学習・木工教室	8	三八地区林業・木材産業振興協議会
10	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾の開催)	ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する	6~2	梵珠少年自然の家 種差少年自然の家 あおもり・はちのへ・ひろさき各若者サポートステーション 八戸あおば高等学院
11	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもとの生活体験や冒険心をかき立てるような自然体験活動を通して、小学校へステップアップできるような「ひとりだちの芽」を育む	7	
12	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、異年齢集団で行う野営・野外炊事などの共同生活体験や、自分の限界に挑戦しようとするような自然体験活動を通して、仲間の大切さや協力することの大切さを学ぶとともに、人間としての強さやたくましさを育む	8	西目屋村観光課 A' GROVE
13	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ	豊かな自然環境の中で、同年代の仲間で行う共同生活体験や、挑戦心をかき立てるような自然体験活動を通して、小学校高学年へステップアップできるような基本的な生活習慣の確立と、仲間と協力しようとする態度を育む	9	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳ワンツーカーキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもとの生活体験や冬ならではの自然体験活動を通して、小学校中学年へステップアップできるような基本的な生活習慣の確立と、仲間となかよくしようとする態度を育む	2	
15	教育庁 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、冬ならではの体験活動やかまくら作りなどの共同作業を通して、参加者相互のふれあいを深めるとともに冬の自然に親しもうとする心を育む	1	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday	春の野山での自然観察や生き物探し等を通して、親子や仲間とのふれあいを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てる	4	自然観察指導員
17	教育庁 梵珠少年自然の家	冬をいろどるクラフトday	自然物の特性を生かしたクリスマスやお正月に飾る装飾品を親子でつくる活動を通して、自然物に親しむ心情を育むとともに親子のきずなを深める機会とする	12	北津軽森林組合、五所川原農林高校

18	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「春を感じて」	春の自然を楽しむことを目的に、みちのく潮風トレイルウォークの自然体験活動や創作活動を実施する	5	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館
19	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」①②③④	海で思いっきり遊ぶことをテーマに、いかだ、カヌー遊び、磯遊び、サンドクラフトの自然体験活動を実施する	7	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館 海洋少年団
20	教育庁 種差少年自然の家	「おいでよ！サマーキャンプ」A・B	テントでの宿泊体験、野外炊事、ナイトハイク、山や海での活動を通して、自然の中で仲間とのふれあいを深める活動	7, 8	三八・上北管内小中学校、八戸市子ども会
21	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「秋を感じて」	秋の自然を楽しむことを目的に、里山散策などの体験活動や創作活動を実施する	10	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館、なんぶネイチャーゲームの会
22	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季節を感じて」①②	冬の季節や伝統行事を体験することを目的に、ミニしめ飾り、ミニ門松づくりを実施する	12	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館 児童館
23	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エジョイ！雪遊び」①②	冬の自然を楽しむことをテーマに、スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き、たこ揚げなどの体験活動や創作活動を実施する	2	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館、県ツリークライミング協会
24	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども大作戦」①②	子どもだけでとまってみようというテーマで、仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検、創作活動などを実施し、仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てる活動	2, 3	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館、県ツリークライミング協会

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む地域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年	
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
3	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	随時	
4	農林水産部 林政課	インターンシップ	青森県庁林業職に関する職場体験を実施	8, 9	産業技術センター林業研究所
5	農林水産部 林政課	林業のしごと体験(林業労働力確保支援センター事業)	高校生、大学生を対象とした「しごと体験会」の開催	通年	青い森林業アカデミー、各林業事業体
6	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成する	4~3	棟方志功記念館 (研修として観覧料無料)
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
8	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	
9	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	高校生を、地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図り、青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目指す	5~11	

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	不定期	税務署、地域県民局 県税部等
2	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	芸術文化団体
3	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(環境出前講座)	NPO法人と地域の人が小学校に出向き、県が作成したプログラムによる環境出前講座を行う	5～12	環境保全活動を行う NPO法人
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	随時	
5	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7・8	
6	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	随時	
7	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	
8	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	(一社)青森県発明協会
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(農業高校生を講師とする園児対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	9～12	県内農業高校
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あおもり食命人による児童対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	8～12	県内小・中学校
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(高校生対象の自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	8～12	県内高校
12	農林水産部 りんご果樹課	果物食べて健康応援プロジェクト事業	りんご等果物を食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11～1	(一社)青森県りんご対策協議会
13	農林水産部 林政課	林業出前講座(青い森の林業魅力発信事業)	青森県の森林・林業の概要、林業のしごと等について講義する職業講話	通年	青い森林業アカデミー
14	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	通年	
15	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	深浦町立いわさき小学校、西北教育事務所
16	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	黒石市立東英小学校 中南教育事務所
17	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を開催	6～2	
18	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象：県内小学校4～6年生)	通年	東北電力(株)

19	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催	8, 1	
20	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4~2	県及び市町村の明るい選挙推進協議会、教育委員会
21	選挙管理委員会 事務局	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	県及び市町村の明るい選挙推進協議会
22	選挙管理委員会 事務局	高校生模擬議会	県内高等学校において、青森県の活性化策を検討するグループワークを実施。3校の代表グループが県庁に集まり、県議会議員等へ政策提案を行う模擬議会を開催	4~2	県明るい選挙推進協議会、県議会
23	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校網起こし体験学習	管内中学校を対象とした漁業体験学習、座学	5	新深浦町漁協、深浦町
24	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	6	沢辺漁協婦人部
25	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	7	沢辺漁協婦人部
26	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学校を対象とした漁協見学、釣り体験、座学	7	中泊町、小泊漁協、日本釣振興会青森県支部
27	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学生を対象とした漁協見学、釣り体験、放流体験、乗船体験、料理教室、座学及び管内中学生を対象とした料理教室	7	中泊町、小泊漁協、下前漁協、日本釣振興会青森県支部
28	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	7	新深浦町漁協女性部
29	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	7	漁業士会日本海支部会、水産振興会
30	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズスノーケリング体験	深浦町管内の小学生を対象としたスノーケリング体験	7	深浦町、(株)マック
31	西北地域県民局 地域農林水産部	アユ放流体験	管内の幼稚園児を対象としたアユの放流体験	8	鱒ヶ沢町
32	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズ生物観察会	深浦町管内の小学生を対象とした生物の観察会	9	深浦町
33	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	10	沢辺女性部、深浦町
34	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験	ワカメ養殖体験、座学	11	深浦町、北金ヶ沢漁業振興会
35	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	12	漁協女性部
36	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験	岩海苔摘み体験、座学	1	深浦町
37	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験	ワカメ養殖体験、座学	3	深浦町、北金ヶ沢漁業振興会
38	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	3	漁協女性部
39	中南地域県民局 地域連携部	高校生と考える中南地域ビジネス創出事業	弘南鉄道沿線の資源を活かし、高校生が食品事業者と連携し、「バズる」をキーワードに食品開発に取り組む	通年	管内高校、管内食品事業者等
40	警察本部	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中学生・高校生・大学生を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等を実施	4~12	中学校・高等学校・大学等
41	警察本部	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4~7	大学・専門学校
42	警察本部	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全マップづくり教室	7, 9	小学校・防犯ボランティア団体等
43	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	特別支援学校卒業生を対象として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツ等、他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する	4~2	県立特別支援学校
44	教育庁 生涯学習課	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	高校生等の若者と地域活動者が交流し、両者が共に地域活動を行うことで、若者の自己有用感・地域愛を育み、県内定着の促進を図る	5~2	

45	教育庁 文化財保護課	小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	小学生が、縄文遺跡群をはじめとする地域の文化財に直接触れ、体験する取組を通じて、縄文文化や地域の文化財に関する理解を深める	随時	関係市町村教育委員会他
46	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とした遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	7	
47	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	随時	実習を実施する大学等
48	教育庁 種差少年自然の家	親子の絆「防災キャンプ」	防災、減災に関する知識や理解の習得のために、防災訓練や講話、防災グッズづくりなどを実施	9	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館八戸東消防署、県防災士会、日本公衆電話会
49	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図る	通年	県内高等学校、特別支援学校高等部
50	教育庁 郷土館	出前授業	小・中・高等学校、特別支援学校を対象とした郷土館の資料を使った体験的な学習活動	通年	
51	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏休みこどものくに)	夏休み期間中に小学生を対象としたものづくり活動	7	
52	教育庁 郷土館	教育普及事業(冬休みこどものくに)	冬休み期間中に小学生を対象としたづくりまわし大会	1	

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	随時	
2	商工労働部 新産業創造課	知的財産啓発・連携強化事業	知的財産の普及啓発と活用促進を図るため、県内中小企業等を対象に、各種講習会、セミナー等を開催	通年	(一社)青森県発明協会
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産活用新事業創出推進事業	知的財産に関する課題解決や理解と関心を深めるため、県内中小企業や教育機関等に弁理士等の専門家を派遣(研修会等の実施)	通年	(一社)青森県発明協会
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	5～2	事業主団体、外部講師等
5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	4～3	障害者就業・生活支援センター、実習実施事業所
8	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	4～3	青森労働局
9	農林水産部 農林水産政策課	「スマート農業」技術実装加速化推進事業	農業の労働力不足を克服するため、本県に適したスマート農業技術等の開発に向けた現地実証や指導者向け研修会、セミナーを開催	4～3	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター等
10	農林水産部 総合販売戦略課	儲かる産地直売所「活き活き」事業(産地直売所活性化チャレンジ促進研修会)	施設の経営力強化と魅力向上を図るため、産地直売施設運営者等を対象とした研修会を開催	未定	
11	農林水産部 総合販売戦略課	産地で作る冷凍食品産業振興事業	需要が拡大している冷凍食品について、県内加工事業者を対象に注目されている技術や衛生管理、実需者ニーズ等を提供するセミナー等を開催	4～3	青森県産業技術センター

12	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業費	社会経験を有する就農希望者を対象に、就農予定地域の先進農家等における農作業実習や、営農大学校における講義・実習、農業機械研修等を実施するとともに、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	県内先進農家等
13	農林水産部 林政課	チェーンソー講座(青い森林業アカデミー運営事業)	チェーンソー操作技術についての指導(青森県消防学校、青森消防本部)	通年	青い森林業アカデミー
14	農林水産部 水産振興課	令和4年度あおもり漁業就業支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県の漁業について知ることができるフェアを開催	未定	未定
15	農林水産部 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関する基礎的な知識・技術の習得及び資格取得等を目的として開講	8, 9	(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
16	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図り、景観の重要な要素である色彩について理解を深めるためのセミナーを開催	10	
17	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地域ニューファーマー育成講座	就農希望者及び新規就農者の農業技術や経営管理手法の基礎的知識の習得を目的に講座を開催	6～2	あおもり就農サポートセンター
18	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	水産総合研究所
19	中南地域県民局 地域農林水産部	農業用ビニールハウス設置教室	農業用ビニールハウスの設置を自力施工できる生産者を育成する研修	11	
20	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	7, 12, 1, 2	農業経営士
21	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7～9	農産物加工研究所
22	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	6～3	
23	下北地域県民局 地域農林水産部	新規就農者が支える下北「夏秋いちご」産地力強化事業	栽培技術、経営管理手法及びインターネット販売の方法等の習得を目的とした研修の実施などをおおして、下北地域の夏秋いちごの産地化を推進する	4～3	
24	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	県民の誰もが自己の生き方や働き方を選択しながら人生を設計できるよう、いつでも、どこでも手軽に学べるインターネットによる講座「eラーニング」により、各種学習教材の配信等を行う	通年	

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のがん検診を考えるワークショップ	一般県民等を対象に、大腸がん検診等の正しい知識を学び、女性の検診受診を地域で後押しする方法を考えるワークショップを開催	未定	市町村等
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎について正しい知識や最新情報等の講演	未定	
3	農林水産部 総合販売戦略課	「だし活」による減塩ムーブメント創出事業(減塩ムーブメント創出に向けた県民参加型イベントの開催)	だしのうま味で美味しく減塩する「だし活」と野菜摂取で体内の余分な塩分を排出する「だす活」の普及啓発により県民の減塩ムーブメントを創出	未定	著名料理家
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	6～3	青森県栄養士会
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(地域ナースによる健康教室等)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動として、看護師等を地域ナースとして養成し、健康教室の開催等による健康づくり支援活動を実施	3	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市町村保健部門、県看護協会等
6	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(福祉・介護の仕事等に関するセミナー、研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に係る人材確保等を図るため、福祉・介護に関する各種セミナー、研修会等を開催	8～3	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ハローワーク等

7	三八地域県民局 地域健康福祉部	働く人の健康づくり応援プログラム定着事業	講師派遣により健康講話や実技指導及び資料提供ができる地域の専門団体を一覧にした「応援プログラム」を作成し事業所での活用を促す。プログラム内容は、栄養、運動、こころ、喫煙、歯科口腔、がん、感染症分野からなり、webでのリモート体制の定着を図る	6～3	青森県栄養士会八戸地区会、南部町健康増進公社、青森県理学療法士会八戸支部、五戸町スポーツ振興公社、青森県公認心理師・臨床心理士協会、八戸薬剤師会、青森県歯科衛生士会三八支部
---	--------------------	----------------------	--	-----	--

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタの開催)	地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等	10	
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学ぶための研修	10～11	県地域婦人団体連合会
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習	8	
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	保護者等が障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深めるとともに、保護者同士や地域住民との交流を深める等の機会を提供する	4～2	県立特別支援学校
5	教育庁 総合社会教育センター	あおもり家庭教育力向上事業	地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人材を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する	6～11	上北教育事務所と西北教育委員会及び管内市町村教育委員会
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	子育て情報を動画により発信することで、不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る	通年	

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	「資源をきれいにまわそう」適正分別推進事業	本県のごみ排出量・リサイクル率の改善につなげるため、「3Rチャレンジブック」を作成して県内全小学校に配布し、小学生の夏休み期間中に各家庭において複数の3Rチャレンジを実践してもらうことで、学童期からの3R意識の醸成等を図る	7～10	県内全小学校
2	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(こどもエコクラブ活動支援)	こどもエコクラブの指導者である「サポーター」および市町村事業担当者「コーディネーター」の研修会を開催	2～3	
3	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、つがる市定期観光バスツアーガイドを対象とした自然観察会を開催(1回)	6～7	
4	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、地域住民及び企業等を対象とした自然観察会を開催(2回)	6～7	
5	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	地域が主体となって楽しみながら継続できる保全活動に向けて、湿原保全活動プログラム現地体験会を開催(5回)	5～11	つがる市、つがる市商工会、認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストほか
6	環境生活部 環境保全課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	地域が主体となって楽しみながら継続できる保全活動に向けて、湿原保全活動プログラム検討会開催(5回)	5～11	つがる市、つがる市商工会、認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストほか
7	環境生活部 環境保全課	小川原湖水質改善事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11	開催市町村
8	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6	青森市、八戸市

9	農林水産部 農林水産政策課	食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業	山・川・海をつなぐ水循環システムを保全していくため、県内全域の小学生を対象とした校外学習会のほか、学習成果合同発表会を開催	7～12	市町村教育委員会等
10	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)、(国研)量子科学研究開発機構
11	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	経済産業省資源エネルギー庁
12	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年	経済産業省資源エネルギー庁
13	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排放射放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の環境中での動き及び低線量率放射線の生物影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	通年	(公財)環境科学技術研究所

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	NPO法人青森県消費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法等の被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象とした研修会を開催	通年	NPO法人青森県消費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	
6	危機管理局 防災危機管理課	命を守る地域防災活動促進緊急対策事業	災害の発生が想定される区域に自主防災組織の設立や活動促進を重点的に働きかけるとともに、地域主導の防災活動を推進するための指導者育成に取り組む	5～3	青森県防災アドバイザー、各市町村等
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開館	震度7までの地震体験、119番通報体験、消火体験、煙避難体験など体験型防災学習を実施	通年	青森県防災士会
8	警察本部	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族等の講演等を実施	11	青森県犯罪被害者支援連絡協議会、あおり被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催する	5～12	

2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催する	5~2	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催する	4~3	
4	警察本部	県民と警察の音楽の集い	芸術文化に関する学習(音楽)、青森県警察音楽隊による演奏会	10	
5	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業 「あおりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰する	7~2	
6	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に広く公開及び出土遺物の展示	12	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真パネルと出土遺物を展示	6~10	
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援	授業支援や学校・学年・学級単位での遺跡見学・遺物解説等	随時	
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	随時	県内市町村教育委員会等
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	リクエスト講座	当所所蔵の遺物等を活用・展示するとともに、ワークショップなどを通じて埋蔵文化財を理解してもらう	随時	県内市町村教育委員会等
11	教育庁 県立図書館	特別展イベント	特別展と青森文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催	8	
12	教育庁 県立図書館	あおり文学ゼミ	文学館職員による青森県の文学を紹介する講座(年4回)	5, 7, 9, 11	
13	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県ゆかりの作家の紹介とその作品の朗読会(年6回)	5~12	
14	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験する	4~2	
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感し、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7	
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深める	7~9	
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りや、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深める	9	
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究の成果を発表する	3	
19	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころのコーナー」に展示されている出土遺物についてイヤホンガイドの使用等により解説する	通年	
20	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用など新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で特別展及び企画展の内容を専門職員が解説する	4~6, 7~10	
21	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 国民スポーツ大会準備室	あおり国スポ開催PR事業(青の煌(きら)めきダンス普及啓発)	あおり国スポの開催気運醸成を図るため制作した「青の煌(きら)めきダンス」の振付をわかりやすく解説したレッスン映像をホームページ上で公開	通年	
2	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	

3	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象にアドベンチャーゲーム、救助訓練、野外炊事、AEDの操作法等を行う研修事業	5	幼・保・小・中学校教員、高校・大学生、児童館など関係機関の指導者、その他自然体験活動に興味のある方
---	-----------------	-----------	--	---	---

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	9～12	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs拡大推進事業	SDGsの認知度向上と取組促進を図るため、民間企業等と協働した取組を実施	-	県内外民間企業等
2	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	随時	
3	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の実情に応じた食育活動)	地域の実情に応じた食育活動(調理講座、イベント等)を実施	8～1	
4	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を下支えしていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	7～10	
5	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	10	環境公共学会
6	選挙管理委員会事務局	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材派遣及びそれに伴う支援を行う	通年	市町村選挙管理委員会、県及び市の明るい選挙推進協議会、社会教育機関・団体
7	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくりを促進するために、県立特別支援学校の有する専門性の高い教育機能を開放する	4～2	県立特別支援学校
8	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	あおもり県民カレッジに係る運営全般	通年	指定管理者
9	教育庁 郷土館	移動博物館	社会教育団体等を対象とした郷土館の資料を使った体験的な学習活動	通年	
10	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7, 10	
11	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探偵団)	本県の街の名所や歴史的建造物などを実地において観察・解説	6, 10	
12	教育庁 郷土館	講師派遣事業	館外からの講師派遣依頼に応じて、専門分野の講演等を実施	通年	
13	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	7～2	

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 広報広聴課	出前トーク	県が取り組む事業や県政の課題にかかるテーマを設定し、県民からの要望に基づき、集会や学校等に県職員が出向いて説明をするとともに、意見交換を実施	通年	庁内各部局等
2	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(住民座談会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、住民アンケートや住民座談会等の地域ニーズ調査を実施	11	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等

3	中南地域県民局 地域農林水産部	森林整備体験会	余暇を活用した森林整備の体験	8, 12	津軽流域林業活性化センター西目屋村
4	教育庁 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	施設の利用の仕方、活動日程の立て方、活動プログラムの実習	4	関係する小中学校教員 関係する県立特別支援学校

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設公開	随時	
3	教育庁 埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	随時	
4	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内	通年	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志挑戦塾	地域経済や地域づくりをけん引するチャレンジ精神あふれる人財の育成をめざし、県内の20～30代の社会人を対象に「あおもり立志挑戦塾」を開催	7～12	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志経営塾	チャレンジ意欲を持った県内経営者等を対象に、世界の潮流や経済・社会情勢の学び、全国の経営者との交流等を通じて、新たなビジネスの創造に自ら取り組む次世代のトップリーダーを育成する「あおもり立志経営塾」を開催	7～12	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
3	企画政策部 地域活力振興課	奥入瀬サミット	健康に活躍する女性人財の育成とネットワークづくりを推進するため、民間団体等による「奥入瀬サミット」の開催を支援	秋頃	奥入瀬サミットの会等
4	企画政策部 地域活力振興課	あおもりグローバルアカデミー	県内の大学や専門学校等の学生及び年齢40代までの社会人を対象に、国内外のグローバル化の流れが急速に進展し、持続可能な共生社会の実現が求められる中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人財の育成を目的として開催	10～12	三沢市、グローバル人財養成セミナー実行委員会等
5	企画政策部 地域活力振興課	未来ひらめき創造塾	青森県内の中学生を対象に、他の誰も考えないような奇抜な発想や直感を自らの内に探り、育てる体験を通して、無から新しいものを創り出すことの大切さや、創造力を発揮して未来を切り拓いていくことの楽しさを学ぶことを目的に開催	7	東北大学特任教授・元宇宙航空研究開発機構教授 川口淳一郎氏等
6	企画政策部 国民スポーツ大会準備室	あおもり国スポ・障スポに係るボランティアネットワークの構築と運用	あおもり国スポ・障スポの開催運営に必要なボランティアを確保・育成するため、ボランティアネットワークを構築し、コーディネーターによるボランティアの募集、確保、登録、研修(育成研修・実務研修)を実施	4～3	
7	環境生活部 県民生活文化課	地域共生社会を支えるプロボノ活動促進事業	市町村と連携した地域でのプロボノ活動(仕事で培った経験やスキル等を活かしたボランティア活動)を促進するとともに、個人・企業・団体向けセミナーを開催	5～2	市町村、認定NPO法人サービスグラント
8	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	随時	
9	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3	
10	商工労働部 新産業創造課	障がい者・シニアの方にICT機器を教える人財育成講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教える人財を育成する講座を実施	通年	

11	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業	地域の「食」を生かした農山漁村づくりの取組を拡大していくため、本県郷土料理の情報発信を行うとともに、農山漁村女性の技術、事業を継承するための研修会を開催	5～2	
12	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・経営発展支援事業	女性農林漁業者の経営力強化を図るため、食品衛生法や食品表示などの基礎知識や県内外の先進事例等を学ぶ講座を開催	5～2	(地独)青森県産業技術センター農産物加工研究所等
13	農林水産部 農林水産政策課	農福の輪を広げる人財育成推進事業	農福連携の取組を推進するため、農業者の理解促進に向けた情報発信を行うとともに、農業側・福祉側双方に対し農福連携の技術支援等を行う人財を育成するための研修会等を開催	5～2	
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	6～3	
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(野菜で健康大作戦研修会の開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	6～3	
16	選挙管理委員会事務局	ヤングフォーラム	10代後半から20代の青年等を対象に、グループワーク等を中心とした研修会を開催し、若者の政治や選挙等に対する意識の向上や地域への参加意欲の高揚等を図る	9	県及び市町村の明るい選挙推進協議会
17	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、先進事例等の取組を学ぶ研修会を開催	12	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
18	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(地域ナース養成講座)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動として、地域の健康と暮らしを守る地域ナースを養成する(基礎講座、実践講座の受講)	7～9	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市町村保健部門、県看護協会等
19	警察本部	青少年のネットセーフティ向上推進事業	低年齢少年の被害防止やネットモラル醸成のための小学5・6年生等を対象とした「安全・安心なネット利用勉強会」	7～8	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
20	警察本部	少年非行防止 JUMP 大会(仮称)	県内の少年非行防止 JUMP チーム員等が一堂に会し、JUMP 活動の活性化や非行防止に対する意識の共有を図るための「少年非行防止 JUMP 大会(仮称)」	11	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
21	警察本部	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	11	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
22	教育庁 生涯学習課	学校を核とした地域づくり推進事業「地域との連携を担う教職員研修」	地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての役割、留意点について学ぶ研修	7～8	
23	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するための研修	9～12	県読書団体連絡協議会
24	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る	5～2	
25	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する	11, 12	
26	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する	7～8	
27	教育庁 生涯学習課	学校を核とした地域づくり推進事業「学校を核とした地域づくり推進カンファレンス」	地域学校協働活動に係る講義、パネルトークセッションを行い、地域学校協働本部の整備に向けたカンファレンスを行う	1	
28	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブアシスタントマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興及び総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人材の育成を図る	9	県内総合型地域スポーツクラブ

29	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブパ ワーアップ研修	県内各市町村の地域住民に対して、 総合型地域スポーツクラブの普及・ 啓発を図るとともに、総合型地域ス ポーツクラブや市町村関係者との関 係を強化し、地域住民にも理解を求 め、それぞれが有する課題等の共有 ・解決を図る	11	関係市町村及び総合 型地域スポーツクラ ブ
30	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブの 活用による健康課題克服に向 けたワークショップの開催	スポーツを通じた健康づくりを推進 するため、健康課題について共通理 解を図り、健康課題克服に向けた実 践的な取組等の検討などを行うワー クショップを地域スポーツの担い手 となる総合型地域スポーツクラブを 対象に開催	4, 10	県内総合型地域ス ポーツクラブ
31	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン支援 員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を 対象にした、放課後の子どもの安全 な居場所づくりのための講演及び実 技研修	6, 9	
32	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研 修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を 図る講演及び実技研修	10	東青地区スポーツ推 進委員協議会
33	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政 関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び 社会教育委員、公民館職員等の資質 向上を図る講演及び演習	7	県総合社会教育セン ター
34	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援 員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を 対象にした、放課後の子どもの安全 な居場所づくりのための講演及び実 技研修	6, 10	
35	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研 修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当 者の資質の向上を図る	6	
36	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン指導 員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を 対象にした、放課後の子どもの安全 な居場所づくりのための講演及び実 技研修	7, 9	弘前市教育委員会
37	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平 地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者 の資質向上を図るための研修	6	平川市教育委員会、 中弘南黒平地区ス ポーツ推進委員連絡 協議会
38	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援 員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を 対象にした、放課後の子どもの安全 な居場所づくりのための講演及び実 技研修	6, 10	弘前大学教育学部
39	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区 研修会	スポーツ推進員への講義及び実技研 修	6	未定
40	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援 員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を 対象にした、放課後の子どもの安全 な居場所づくりのための講演及び実 技研修	6, 10	
41	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員・スポーツ 指導者むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員・スポーツ指導者 対象の講義及び実技研修	6	むつ下北地区スポ ーツ推進委員連絡協 議会
42	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導 員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を 対象にした、放課後の子どもの安全 な居場所づくりのための講演及び実 技研修	6, 10	
43	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研 修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を 図る講演及び実技研修	5	管内市町村教育委員 会・三八地区スポ ーツ推進委員協議会
44	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修 会	管内市町村の文化財保護担当者の資 質向上を図る研修	6	管内市町村教育委員 会
45	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者 の資質向上を図る研修	10	階上町教育委員会
46	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内 について、図書館ボランティアを行 うための事前研修	3	
47	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	市町村立図書館等職員の資質向上や 情報交換を図ることを目的とした研 修	5, 6, 7 9, 11	
48	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラ ス	学校図書館の求めに応じ、各学校等 を訪問し、担当職員やボランティア を対象として、学校図書館改善のた めのアドバイスや研修会	通年	市町村立図書館等

49	教育庁 梵珠少年自然の家	施設利用団体事前打合せ研修 (旧在学少年宿泊指導者研修)	少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を実施するにあたり、利用者が安全、かつ安心した施設・設備の利用できるよう、事前に利用団体引率者と打合せ等を行う研修をおとして、より充実した施設利用となることを目的とする	※通年 ※全体会 のみ 4	
50	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー	梵珠少年自然の家のボランティアとして一定レベルの資質を確保するとともに、施設の主催事業におけるボランティア活動を推進し、主催事業に参加した子どもたちを対象に、創意工夫した活動を企画実践することでボランティアとしてのスキルアップを目指す	7, 8, 9 1, 2	
51	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティア入門セミナー	梵珠少年自然の家のボランティアとして一定レベルの資質を確保するとともに、施設におけるボランティア活動を推進し、その活動機会の拡充を図るため、施設ボランティアの養成を行う	5	
52	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティアふりかえりセミナー	梵珠少年自然の家のボランティアスタッフが、今年度の実践をふりかえり、来年度に向けての改善策や意欲付けにつながる実践方法を考え共有することにより、ボランティアスタッフとしての資質向上を図るとともに、スタッフ同士のつながりをより強いものとする	3	
53	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成ぼんじゅ出前講座	身近な自然環境を活用して、子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、梵珠少年自然の家が指導・助言などの支援を行い、自然体験活動指導者を養成する	通年	
54	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップを目的とした研修を行う	6, 10	高等学校PTA連合会
55	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・事務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る	5～10	各教育事務所 各市町村教育委員会
56	教育庁 総合社会教育センター	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の推進において、関係する主体（教職員、児童生徒、保護者等）それぞれが実効性を感じられる取り組みとして展開いくため、「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に期待される効果」や「効果発現のプロセス」等の実際を学ぶ	11	各教育事務所
57	教育庁 総合社会教育センター	地域学校協働活動推進のための研修	地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関する市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る	6	
58	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人材を育成する	7～12	関係教育事務所
59	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る	通年	関係教育事務所、県内大学・短大、高等学校、中学校
60	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文遺跡群の価値を伝えるガイド力向上研修会	世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値について来訪者へ伝達し、保護意識の醸成及び次世代への継承を図るため、県内で活動するボランティアガイド等を対象とした講座を開催	11～3	

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布	7	東北税務協議会青森県部会(税務署、青森県、県内市町村)
2	企画政策部 企画調整課	「青森の価値・魅力」発信による若者の県内定着・還流促進事業	高校生や大学生、その保護者等に対し、本県の暮らし・しごとの魅力を伝えるため、冊子作成や新聞広告、フィールドワーク等を実施	-	県内高校、県内外大学等
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	
4	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6~11	
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(福祉・介護の仕事等に関する情報発信)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に係る人材確保を図るため、SNSや広報誌等により福祉・介護の仕事に関する情報発信を行う	8~3	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ハローワーク等
6	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」情報発信	縄文への関心層を広げるため遺跡/出土品カードを作成し、県内のイベントや文化施設等で配布する。また、カード裏面のQRコード読み込むことで「地元の縄文」再発見特設サイトにジャンプし、「地元の縄文」を広く発信する	8~3	
7	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	
8	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報提供	通年	
9	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	県民の学習活動を促進するため、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供する	通年	県民カレッジ連携機関等
10	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、運営する	通年	県内各視聴覚ライブラリー
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	あおもり県民カレッジに係る学習機会提供	通年	指定管理者
12	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	あおもり県民カレッジに係る学習情報提供等	通年	指定管理者

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(福祉就労関係相談窓口の設置)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に係る人材確保を図るため、福祉・介護就労に関する相談窓口の設置等を行う	8~3	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ハローワーク等
2	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを行う	通年	
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う	通年	

⑫学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6~11	
2	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に、統計教育の人材育成を図るためのセミナーを開催	7	県中学校教育研究会 数学会(共催予定)

3	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
4	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査 5 最終審査会 8	弘前商工会議所、弘前市
5	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催(上十三地区)	9～11	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村・教育委員会、参加文化団体
6	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	9～10	(一社)青森県文化振興会議
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	青少年育成青森県民会議
8	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2022	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会やワークショップ、各団体の活動内容展示等の開催	11	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	
10	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(多様な団体等による環境配慮行動の拡大)	地域活動が盛んな団体(環境活動以外実践団体)が現在行っている活動に「環境配慮行動」や「SDGs」の視点をプラスしたモデル事業を実施	6～3	環境保全活動以外の活動を実践しているNPO法人等
11	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	
12	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	11	
13	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9～1	
14	商工労働部 新産業創造課	ユビキタス出前授業	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7	
15	商工労働部 新産業創造課	ICT体験創造フェア	より多くの県民がICTの利活用の便利さに気づくことで、「知識・リテラシー」を身につけ、「行動」へとつなげることを目指し、最新のICTの展示や模擬体験を行うフェアを開催	12	
16	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として開催しているフォーラム	6	
17	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	幼稚園・保育園、小学校等の防災教育担当の教員を対象とした、防災教育センターにおける見学イベント「防災チャレンジ」(映像視聴、各種体験、消防車両の見学等)を開催	5	青森県防災士会
18	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを行う	10	県明るい選挙推進協議会、県議会
19	警察本部	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	10	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
20	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」	県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る	12	
21	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品を活用したテレビCMを制作・放送することで、いじめ防止に向けた意識の啓発を行う	6～3	
22	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	NPO法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟

23	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、各地域における日常の活動成果を発表する。(R4は五所川原市で開催)	10	関係市町村教育委員会
24	教育庁 文化財保護課	北海道・東北ブロック民俗芸能大会	北海道・東北地域の民俗芸能を一堂に集め、広く一般に公開し、その保存継承を図ることを目的に各道県持ち回り(R4は三沢市)で開催	10	文化庁、6道県、三沢市教育委員会
25	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	随時	
26	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」再発見フェア	地元の学識経験者が地元の縄文時代の特徴等を基調講演し、当センター職員が地元を代表する遺跡を報告する。また、縄文遺物を身近に感じることのできる出土品展示会や、縄文に親しむことのできる体験学習会も同時開催する	9, 11	県内市町村教育委員会等
27	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	月1回	アイウエオの木絵本の会
28	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※11, 12, 3を除く	
29	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	
30	教育庁 県立図書館	企画展	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示、「作家の愛用品展ーちょっとレトロなものたちー」(10/29～1/15)、「走れメロス！太宰治と仲間たち展」(2/25～5/21)	10～1, 2～5	
31	教育庁 県立図書館	特別展	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添って行う展示、「教室で出会った文学」(7/16～9/19)	7～9	
32	教育庁 県立図書館	第20回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3	
33	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家・青森県ゆかりの作家たちからピックアップして行う拡大展示	通年	
34	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	県立高等学校、市町村図書館等
35	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	県立高等学校、市民大学等
36	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ	恵まれた自然環境の中でのテント泊や野外炊事など、キャンプに関わるノウハウを学ぶ活動とおして、親子がふれあいを深めながら自然に親しむ機会を提供する	7	
37	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	広く県民に当施設をPRするとともに、自然に親しむための体験活動や創作活動とおして、家族のふれあいを深める	10	東峰小学校
38	教育庁 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	広く県民に当施設をPRするとともに、真冬の自然に親しむための体験活動とおして、家族のふれあいを深める	2	
39	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	あおもり県民カレッジに係る普及啓発等	10	指定管理者
40	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための講演会	11	
41	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための冊子の作成	11	

42	教育庁 郷土館	展示事業（巡回展）	巡回型の企画展を県内3会場で開催	8～1	青森県立美術館、むつ来さまい館、三沢航空科学館
43	教育庁 郷土館	巡回展関連事業	巡回展開催会場で関連イベントを開催	8～1	青森県立美術館、むつ来さまい館、三沢航空科学館
44	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深める	通年	
45	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	4～6, 7～10	
46	教育庁 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	1～3	
47	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	春、夏、秋、冬期それぞれにおいて各種縄文体験等のイベントを開催	4～2	
48	教育庁 三内丸山遺跡センター	選ばれる「三内丸山遺跡」魅力発信推進事業	世界遺産に登録された効果を最大限に活かし、国内外から「三内丸山遺跡が選ばれる」ために、遺跡の価値や魅力の公開・活用を推進する。イベント関連として、令和4年度は、「縄文ファッションコーナー」、「ホンモノに触れるコーナー」、「ナイトミュージアム」、「スノーアクティビティイベント」を実施予定	4～3	
49	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開（縄文おでかけスタンプラリー）	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	通年	
50	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム（青森開催）	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	9～12	

⑩指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	随時	
3	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業（地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置）	県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行う	5～2	

⑪民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業	ボランティアの育成と支援	4～3	(福)青森県社会福祉協議会
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい、健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保険福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年	
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	

4	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県 型地域共生社会」西北モデル 強化事業(法人等連絡協議会)	モデル市町に社会福祉法人・社会福 祉協議会・地域団体・行政等で組織 する連絡協議会を設置し、社会福祉 法人・社会福祉協議会・地域の三者 協働による地域貢献活動について検 討する	7, 3	社会福祉法人、社会 福祉協議会、民生委 員児童委員協議会等
5	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネッ トワーク活用促進事業	地域の活性化を図るため、市町村の 社会教育主事等の資質・能力向上を 図り、地域ネットワークを活用した 事業の企画・実践を支援するととも に、地元企業等と学校のネットワー ク会議等を実施する	通年	
6	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	青少年教育の機会拡充をより一層図 ることを目的として、県内の在学青 少年(高校生)を対象とした講演会事 業に対して助成を行う	通年	
7	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事 業(青森県家庭教育支援ネット ワーク形成研修会の開催)	家庭教育の今日的な課題等について 学習するとともに、市町村職員及び 家庭教育支援関係者等のネットワー クを広げるための研修会を行う	12~1	
8	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養 成講座	ボランティア関係者、実践活動者等 の資質の向上を目的とした対話・参 加型のディスカッションを開催し、 本県の社会参加活動の推進及び充実 を目指す	6, 10	
9	教育庁 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ評価 サービス及び活用支援事業	あおり県民カレッジに係る評価 サービス等	通年	指定管理者

②調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	あおり環境人財育成推進事 業(SDGsの考え方等を取り 入れた環境人財育成)	「環境+経済+社会」思想に基づく 大学生の育成のため、現地調査、 ワークショップ等による地域課題解 決型授業を行うほか、取組報告・意 見交換会を開催	5~3	県内の大学
2	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県 型地域共生社会」西北モデル 強化事業(住民ニーズ調査)	モデル市町で実施する社会福祉法 人・社会福祉協議会・地域の三者協 働による地域貢献活動に関して、住 民アンケートや住民座談会等の地域 ニーズ調査を実施	8~2	社会福祉法人、社会 福祉協議会、民生委 員児童委員協議会等
3	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事 業(家庭教育支援推進協議会の 開催)	本県の家庭教育支援事業及び家庭 教育学習テキスト「あおり親楽プロ グラム」の改訂に係る協議を行う	8~1	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生 涯学習推進本部、青森県生涯 学習審議会)	生涯学習推進に資する施策の総合 的な推進に関する重要事項について 調査、審議するため、生涯学習審議 会を運営する	通年	
5	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査 研究事業	本県における生涯学習・社会教育 の推進を図るための基礎資料を得る ことを目的として、生涯学習・社会 教育支援体制に関する調査を行う	通年	
6	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	社会教育法第17条に基づき、本県 社会教育の振興方策について審議 及び調査研究を行い、県教育委員 会に答申、建議を行う	通年	
7	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現 状調査及び「青森県の社会教 育行政」の作成	各市町村における社会教育事業 実施状況及び社会教育施設・社会 教育関係職員・生涯学習推進体制 の状況等について調査を実施	1~3	市町村教育委員会

②学習プログラム等の開発

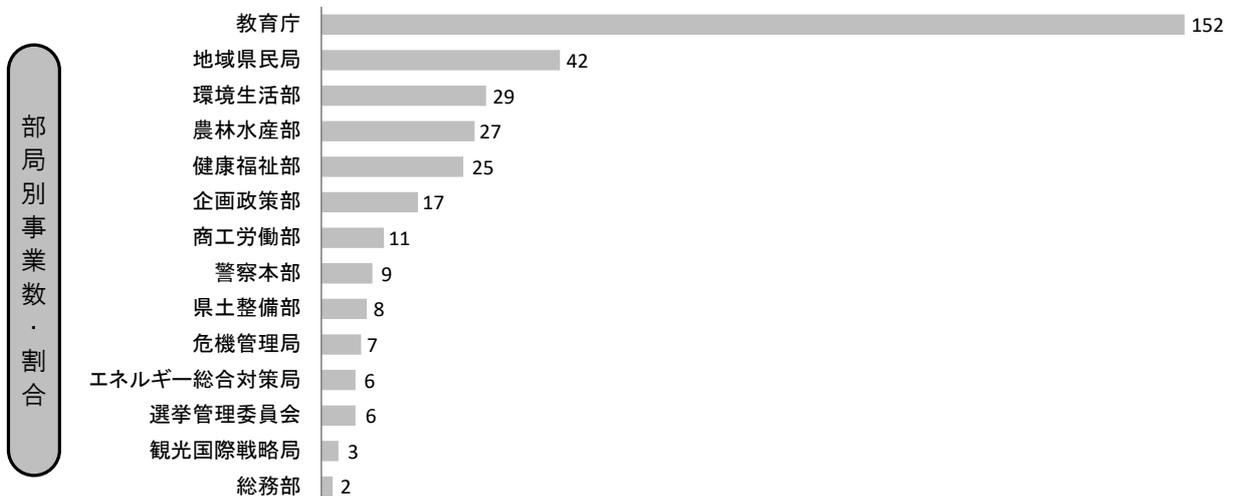
No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	あおり文化みらいびと育成 事業	子どもたちをはじめ県民の文化 芸術活動の体験と鑑賞機会を創出 するため、縄文文化をテーマとし た文化芸術体験・学習プログラム を展開するとともに、その成果を 活用し、地引網漁体験、県立美術 館での展示、植栽体験等を行う	通年	東京芸術大学、(一 財)日本森林林業振興 会青森支部、(一社) 三内丸山応援隊、(地 独)青森県産業技術セ ンター林業研究所、 平内町漁業協同組合

3 令和3年度中に実施した生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
総務部	税務課			1												1								2	2
企画政策部	企画調整課											1					2							3	17
	地域活力振興課														5									5	
	広報広聴課												1											1	
	統計分析課															2		2						4	
	国民スポーツ大会準備室											1												1	
	世界文化遺産登録推進室											1				1		1						3	
環境生活部	県民生活文化課			1					3						1		4					1	10	29	
	青少年・男女共同参画課		1								1						3						5		
	環境政策課			1				2									1		1	1			6		
	自然保護課	1						4															5		
	環境保全課							3															3		
健康福祉部	健康福祉政策課																			1			1	25	
	がん・生活習慣病対策課					4																	4		
	動物愛護センター		2	4	1			2	1	1	1	1				1	1						15		
	高齢福祉保険課														1		2		2				5		
商工労働部	新産業創造課			1	2										1		2						6	11	
	労政・能力開発課				5																		5		
農林水産部	農林水産政策課				1		1							3									5	27	
	総合販売戦略課				2	1																	3		
	食の安全・安心推進課			3		1						1			2								7		
	構造政策課・営農大学校				1																		1		
	りんご果樹課			1									1										2		
	林政課		2	1	1																		4		
	農村整備課											2											2		
水産振興課				3																		3			
県土整備部	監理課																1						1	8	
	整備企画課			1																			1		
	河川砂防課			2																			2		
	都市計画課			1	1												1	1					4		
危機管理局	防災危機管理課							1						2		2							5	7	
	消防学校							1								1							2		
観光国際戦略局	県立美術館								3														3	3	
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				4															6	6	
	選挙管理委員会			3							1			1		1							6	6	
地域県民局	東青 地域農林水産部				1																		1	42	
	西北 地域健康福祉部										1	1				1		1	1				5		
	地域農林水産部	2	15	1							1												19		
	中南 地域連携部			1																			1		
	地域農林水産部	1	2	3							1												7		
	上北 地域農林水産部	1		1																			2		
	下北 地域農林水産部	1		1																			2		
	三八 地域健康福祉部					1																	1		
地域農林水産部	4																					4			

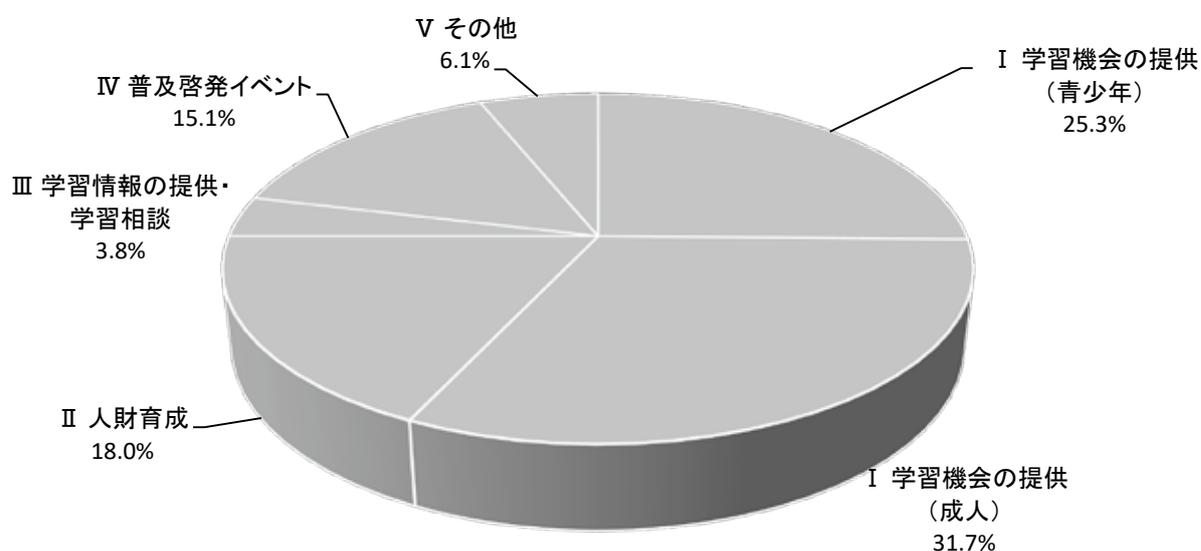
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
教育庁	生涯学習課	1		2			4			1			1			6			2	1	3	5		26	
	スポーツ健康課										2							1						3	
	文化財保護課			1														2						3	
	東青教育事務所														4									4	
	西北教育事務所														3									3	
	中南教育事務所														3									3	
	上北教育事務所														3									3	
	下北教育事務所														3									3	
	三八教育事務所														4									4	
	埋蔵文化財調査センター		1	1						5					2				1					10	
	県立図書館		1	1						3					1	3	2	1	9					21	
	梵珠少年自然の家	7													5				3					15	
	種差少年自然の家	8		1							1			1										11	
	総合社会教育センター		1	1	1		2						1		6	4	1	1		2				20	
	郷土館			3									4						4					11	
三内丸山遺跡センター									7									5					12		
警察本部	生活安全企画課			2											3			1					6		
	広報課								1														1		
	警務課			1				1															2		
		26	8	53	25	7	6	14	8	21	5	1	12	6	4	62	11	2	52	3	10	7	1	344	



(2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	26	87	25.3%
		2 社会体験活動による学習	8		
		3 多様な学習活動	53		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	25	109	31.7%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	7		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	14		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	21		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	5		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	12		
		13 その他の学習	6		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	62	62	18.0%	
III 学習情報の提供・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	11	13	3.8%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	2			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	52	52	15.1%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	3	21	6.1%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	10			
	21 調査・研究	7			
	22 学習プログラム等の開発	1			
合 計			344	344	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧 (令和3年度実績)

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した事業は、実施月欄「コロナ中止」と記載

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、つがる市立瑞穂小学校4年生児童を対象とした自然観察会を開催(2回)	6~7	54	つがる市立瑞穂小学校
2	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室(きこの教室)	管内緑の少年団を対象に、シイタケの植菌作業の体験等を実施	4	54	(株)秋山種菌研究所
3	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地域緑の少年団交流会(グリーンジャンボリー)	管内の緑の少年団を対象に森林体験活動や木工教室を実施	コロナ中止	-	
4	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とした県産材を利用した木工教室	7	17	津軽流域林業活性化センター、東部市民センター
5	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流集会	緑の少年団を対象とした森林・林業に関する啓発活動	コロナ中止	-	上北地方林業振興協議会
6	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	むつ市緑の少年団、風間浦緑の少年団及び小目名ひばの子森林警備隊を対象に森林教室や木工教室を実施	7	37	下北流域森林林業活性化センター
7	三八地域県民局 地域農林水産部	令和3年度杉沢小学校緑の少年団プチグリーンジャンボリー	森林・林業教室、下刈り体験、木工体験	8	8	三八地区林業・木材産業振興協議会
8	三八地域県民局 地域農林水産部	令和3年度新郷小緑の少年団ミニ森林教室	森林・林業教室、樹木観察、木工体験	8	14	三八地区林業・木材産業振興協議会
9	三八地域県民局 地域農林水産部	令和3年度石鉢緑の少年団木工体験教室	森林・林業教室、木工体験	12	212	三八地区林業・木材産業振興協議会
10	三八地域県民局 地域農林水産部	令和3年度くらいしこども園緑の幼年団ミニ森林教室	森林・林業教室、木工体験	1	18	三八地区林業・木材産業振興協議会
11	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾の開催)	ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する	6~2 2回実施 (4回コロナ中止)	55	梵珠少年自然の家 あおもり・はちのへ・ひろさき各若者サポートステーション、八戸あおば高等学院
12	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、異年齢集団で行う野営・野外炊事などの共同生活体験や、自分の限界に挑戦しようとするような自然体験活動を通して、仲間の大切さや協力することの大切さを学ぶとともに、人間としての強さやたくましさを育む	8	140 (実人数20)	西目屋村観光課 A' GROVE
13	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもの生活体験や冒険心をかき立てるような自然体験活動を通して、小学校へステップアップできるような「ひとりだちの芽」を育む	コロナ中止	-	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ	豊かな自然環境の中で、同年代の仲間で行う共同生活体験や、挑戦心をかき立てるような自然体験活動を通して、小学校高学年へステップアップできるような基本的な生活習慣の確立と、仲間と協力しようとする態度を育む	コロナ中止	-	
15	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳ワンツーカーキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもの生活体験や冬ならではの自然体験活動を通して、小学校中学年へステップアップできるような基本的な生活習慣の確立と、仲間となかよくしようとする態度を育む	コロナ中止	-	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、冬ならではの体験活動やかまくら作りなどの共同作業を通して、参加者相互のふれあいを深めるとともに冬の自然に親しもうとする心を育む	コロナ中止	-	

17	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday	春の野山での自然観察や生き物探し等を通して、親子や仲間とのふれあいを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育む	4	83	自然観察指導員
18	教育庁 梵珠少年自然の家	冬をいろどるクラフトday	自然物の特性を生かしたクリスマスやお正月に飾る装飾品を親子でつくる活動を通して、自然物に親しむ心情を育むとともに親子のきずなを深める機会とする	12	139	北津軽森林組合、五所川原農林高校
19	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「春を感じて」	鳴き砂体験、ビーチコーミング、自然観察林の散策、貝がらストラップづくり	5	96	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館
20	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」①②	海で思いっきり遊ぶことをテーマに、いかだ、カヌー遊び、磯遊び、サンドクラフトの自然体験活動を実施	7	①151 ②230	三八・上北管内小中学校 県立特別支援学校 八戸市内幼稚園・保育園・公民館・児童館 八戸海洋少年団
21	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」A・B	テントでの宿泊体験、野外炊事、ナイトハイク、山や海での活動を通して、自然の中で仲間とのふれあいを深める活動	7	A64 B78	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館 なんぶネイチャーゲームの会
22	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「秋を感じて」	秋を感じることをテーマに、冒険オリエンテーリング、焼きいもづくり、小枝のドリームキャッチャーなどの体験活動や創作活動を実践する	10	108	三八・上北管内小中学校、八戸市子ども会 県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館
23	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季節を感じて」①②	冬の季節を感じることを目的に、クリスマスリースづくりを行い、親子や仲間との交流を深める活動	12	①52 ②62	三八・上北管内小中学校 県立特別支援学校 八戸市内幼稚園・保育園・公民館・児童館 八戸海洋少年団
24	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」	ケーキづくり、館内炊事、耐寒！10キロウォーク、ボンファイヤー、思い出スタンドづくりなどの自然体験活動・創作活動を実践する	12	69	三八・上北管内小中学校、八戸市レクリエーション協会、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館、児童館
25	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」①②	冬の自然を楽しむことをテーマに、スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き、たこ揚げなどの体験活動や創作活動を実施する	コロナ中止	—	
26	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども大作戦」①②	子どもだけでとまってみようというテーマで、仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検、創作活動などを実施し、仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てる活動	3	80	三八・上北管内小中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園、保育園、公民館 児童館、県ツリークライミング協会

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む地域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年	—	
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	コロナ中止	—	
3	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	コロナ中止	—	
4	農林水産部 林政課	インターンシップ	青森県庁林業職に関する職場体験を実施	8	3	産業技術センター 林業研究所

5	農林水産部 林政課	林業のしごと体験(林業労働力確保支援センター事業)	高校生等を対象とした「しごと体験会」の開催	10, 11, 12	122	青い森林業アカデミー、各林業事業体
6	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験、就業体験	コロナ中止	—	
7	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入を中止	コロナ中止	—	
8	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	高校生を、地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図り、青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目指す	6~8(オンライン講座)派遣はコロナ中止	101	

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	随時	—	税務署、地域県民局県税部等
2	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5~3	93	芸術文化団体
3	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(環境出前講座)	NPO法人と地域の人財が小学校に向向き、県が作成したプログラムによる環境出前講座を実施	7~12	1,778	環境保全活動を行うNPO法人
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	9~1	161	
5	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7,8 (コロナ対応で定員を半減)	10	
6	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	6~12	626	
7	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	6, 10	31	
8	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	1,216	(一社)青森県発明協会
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(農業高校生を講師とする園児対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	9~12	150	五所川原農林高校 柏木農業高校
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あおり食命人による児童対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	11~12	142	県内小・中学校
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(高校生対象の自炊塾)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	8~11	37	青森東高校、七戸高校
12	農林水産部 りんご果樹課	青森りんごで健康応援プロジェクト事業(青森りんご出前授業)	りんごを食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11~1	1,449	(一社)青森県りんご対策協議会
13	農林水産部 林政課	林業出前講座(青い森の林業魅力発信事業)	青森県の森林・林業の概要、林業のしごと等について講義する職業講話	8, 9, 10, 11, 12	336	青い森林業アカデミー
14	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	7~11	139	
15	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	8	むつ市立脇野沢小学校、下北教育事務所

16	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	15	十和田市立法奥小学校、上北教育事務所
17	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を開催	6,7	39 (13×3)	剣吉小学校
18	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4~6年生)	通年	419	東北電力(株)
19	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催	コロナ中止	-	
20	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4~2	460	県及び市町村の明るい選挙推進協議会、教育委員会
21	選挙管理委員会 事務局	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	1261	県及び市町村の明るい選挙推進協議会
22	選挙管理委員会 事務局	高校生模擬議会	県内高等学校において、青森県の活性化策を検討するグループワークを実施。3校の代表グループが県庁に集まり、県議会議員等へ政策提案を行う模擬議会を開催	4~2 (模擬議会本番はコロナ中止)	442	県明るい選挙推進協議会、県議会
23	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校網起こし体験学習	管内中学校を対象とした漁業体験学習、座学	5	10	新深浦町漁協、深浦町
24	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	6	7	沢辺漁協婦人部
25	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊漁協ふれあい体験教室	管内小学校を対象とした漁協見学、釣り体験、座学	6	37	中泊町、小泊漁協、日本釣振興会青森県支部
26	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学生を対象とした漁協見学、釣り体験、放流体験、乗船体験、料理教室、座学及び管内中学生を対象とした料理教室	7	33	中泊町、小泊漁協、下前漁協、日本釣振興会青森県支部
27	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	7	12	新深浦町漁協女性部
28	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	7	17	沢辺漁協女性部
29	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	7	10	漁業士会日本海支部会、水産振興会
30	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリキッズスノーケリング体験	深浦町管内の小学生を対象としたスノーケリング体験	7	50	(株)マック、深浦町
31	西北地域県民局 地域農林水産部	アユ放流体験	管内の幼稚園児を対象としたアユの放流体験	8	15	鱒ヶ沢町
32	西北地域県民局 地域農林水産部	西海小学校水産教室	管内小学校を対象とした座学	10	13	鱒ヶ沢町
33	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	10	7	沢辺女性部、深浦町
34	西北地域県民局 地域農林水産部	西海小学校水産教室	管内小学校を対象としたふ化場見学、さけ採卵体験及び漁協見学	11	15	鱒ヶ沢町漁協、鱒ヶ沢町
35	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリキッズワカメ養殖体験	ワカメ養殖体験(時化のため種糸の挟み込み作業体験)、座学	11	19	北金ヶ沢漁業振興会、深浦町
36	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	12	9	新深浦町漁協、深浦町
37	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリキッズ岩海苔摘み体験	岩海苔摘み体験、座学	1	11	深浦町
38	中南地域県民局 地域連携部	高校生と考える中南地域ビジネス創出事業	弘南鉄道沿線の資源を活かし、高校生が食品事業者と連携し、「バズる」をキーワードに食品開発に取り組んだ(5商品完成)	通年	160	管内高校 管内食品事業者等

39	中南地域県民局 地域農林水産部	食育活動実践プロジェクト委 託業務	親子を対象として「だしの効用と 塩分」「バランスのよい食事」に 関する食育教室を開催	12～1	60	弘前市食生活改善 推進委員会
40	中南地域県民局 地域農林水産部	食育活動実践プロジェクト委 託業務	地域食堂における調理体験と共食 の実施・食育映画鑑賞会とパネル ディスカッションの開催	11～12	96	東地区ちいきの絆 食堂
41	警察本部	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中 学生・高校生・大学生を対象とし た犯罪被害者遺族の講演等を実施	6～11	1,151	中学校、高等学 校、大学等
42	警察本部	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わな いための防犯講習	4,6	253	大学・専門学校
43	警察本部	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のため の地域安全マップづくり教室	11	92	小学校、防犯ボラ ンティア団体等
44	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	特別支援学校卒業生を対象とし て、集団学習や趣味の講座、障害 者スポーツ等、他の卒業生や在校 生、地域住民等と交流する機会を 提供する	4～2	—	県立特別支援学校
45	教育庁 生涯学習課	「地域の思いをつなぐ」若者 育成事業	高校生等の若者と地域活動者が交 流し、両者が共に地域活動を行う ことで、若者の自己有用感・地域 愛を育み、県内定着の促進を図る	6～2	6～2	
46	教育庁 文化財保護課	小学生による縄文遺跡と地域 の文化財体験事業	小学生が、縄文遺跡群をはじめと する地域の文化財に直接触れ、体 験する取組を通じて、縄文文化や 地域の文化財に関する理解を深め る	随時	99	関係市町村教育委 員会他
47	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とし た遺跡での発掘調査体験と出土品 の整理・研究体験	コロナ中止	—	
48	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館 実習について、実施する大学等が なかったため、実施なし	実施なし	—	実習を実施する大 学等
49	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親 子の絆 ～防災キャンプ」	自然災害に遭遇したときにおける 実践的な防災力を育むことを目的 として、テント泊による避難所体 験や講話、非常時の炊事体験、A ED講習、防災グッズ作りなどを 実施	10	82	三八・上北管内小 中学校、県立特別 支援学校、八戸東 消防署、県防災士 会、日本公衆電話 会、県防災士会 八 戸東消防署、日本 公衆電話会
50	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム 推進事業	学校外学修への積極的な取組とレ ポート作成によって、高校生の知 識や経験の幅を広げるとともに、 社会の変化に柔軟に対応し、たく ましく生きるための様々なスキル の向上を図る	通年	3,191	県内高等学校、特 別支援学校高等部
51	教育庁 郷土館	出前授業	小・中・高等学校、特別支援学校 を対象に郷土館の資料を使った体 験的な学習活動を実施	通年	1,551	
52	教育庁 郷土館	夏休みこどものくに	小学生を対象に縄文時代の暮らし についての講座とミニチュア土 器・土偶づくりを実施	8	30	県総合社会教育セ ンター指定管理者 豊かな学びを育む 青い森グループ
53	教育庁 郷土館	冬休みこどものくに	小学生を対象にづくりまわし大会 を実施	1	43	

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした 職業に関する学習・体験	5～3	188	
2	商工労働部 新産業創造課	知的財産啓発・連携強化事業	知的財産の普及啓発と活用促進を 図るため、県内中小企業等を対象 に、各種講習会、セミナー等を開催	通年	37	(一社)青森県発明 協会
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産活用新事業創出推進 事業	知的財産に関する課題解決や理解 と関心を深めるため、県内中小企 業や教育機関等に弁理士等の専門 家を派遣(研修会等の実施)	通年	402	(一社)青森県発明 協会
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処 し、在職労働者の職業能力開発及 び技能の向上を図る	5～2	443 ※1月未現在	事業主団体、外部 講師等

5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、 雇用の安定確保を図るための職業 訓練	4～3	1,015 ※12月末 現在	民間教育訓練機 関、高齢・障害・ 求職者雇用支援機 構、労働局
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応 した委託訓練事業	障害者の職業訓練機会を拡大し雇 用促進に資するための職業訓練	4～3	29 ※12月末 現在	民間教育訓練機 関、高齢・障害・ 求職者雇用支援機 構、労働局
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業 (障害者雇用促進加速化事業 のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所 で3日から10日の短期職場実習を 実施することにより、障害者雇用の 推進を図る	4～3	57 ※1月末現在	障害者就業・生活 支援センター、実 習実施事業所
8	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、 労働問題全般について解説するこ とにより、労使関係の正常化・安 定化を図る	6～12	オンライ ン開催の ため不明	青森労働局
9	農林水産部 農林水産政策課	「スマート農業」技術実装加 速化推進事業	農業の労働力不足を克服するた め、本県に適したスマート農業技 術等の開発に向けた現地実証や指 導者向け研修会、セミナーを開催	4～3	235	機械メーカー、(地 独)青森県産業技術 センター
10	農林水産部 総合販売戦略課	儲かる産地直売所「活き活 き」事業(産地直売所活性化 チャレンジ促進研修会)	施設の経営力強化と魅力向上を 図るため、産地直売施設運営者等 を対象とした研修会を開催	10, 11	34	(株)産直新聞社
11	農林水産部 総合販売戦略課	産地で作る冷凍食品産業振興 事業	需要が拡大している冷凍食品につ いて、県内加工事業者を対象に注 目されている技術や衛生管理、実 需者ニーズ等を提供するセミナー を開催	8, 11, 2	180	青森県産業技術セ ンター
12	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業費	社会経験を有する就農希望者を 対象に、就農予定地域の先進農家 等における農作業実習や、営農大 学校における講義・実習、農業機 械研修等を実施するとともに、新 規就農者を対象に、講義・栽培研 修を実施	5～2	174	県内先進農家等
13	農林水産部 林政課	チェーンソー講座(青い森林 業アカデミー運営事業)	チェーンソー操作技術についての 指導(青森県消防学校、青森消防 本部)	10, 11	78	青い森林業アカデ ミー
14	農林水産部 水産振興課	令和3年度あおもり漁業体験 教室	漁業就業に関心のある者を対象 として、漁業者を講師とした体験 教室を開催し、本県漁業に興味を 持つきっかけとする	7, 10	7	中泊町、深浦町、 小泊漁協、新深浦 町漁協
15	農林水産部 水産振興課	令和3年度あおもり漁業就業 支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県 の漁業について知ることができる フェアを開催	3月(予定)	30 (予定)	八戸いか釣漁業協 議会、八戸機船漁 協、八戸市(予定)
16	農林水産部 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関 する基礎的な知識・技術の習得及 び資格取得等を目的として開講	8, 9	6	(地独)青森県産業 技術センター水産 総合研究所
17	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当 者(県、市町村)、またこれらの事 業に関わるコンサル等民間担当者 に対し、景観形成の意識向上を 図り、景観の重要な要素である 色彩について理解を深めるための セミナーを開催	コロナ中止	—	
18	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地域ニューファーマー育 成講座	就農希望者及び新規就農者の農 業技術や経営管理手法の基礎的 知識の習得を目的に講座を開催 する	8～2	49	あおもり就農サ ポートセンター
19	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する 学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ ハタハタの漁況予測に関する学 習会	11	14	水産総合研究所
20	中南地域県民局 地域農林水産部	農業用ビニールハウス設置教 室	農業用ビニールハウスの設置を 自力施工できる生産者を育成す る研修	11	5	
21	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業 技術及び経営等に関する研修	1 (1月以外はコ ロナ中止)	8	
22	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技 術及び商品開発に関する研修	11	15	
23	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技 術及び経営に関する研修会	6～3	94	

24	下北地域県民局 地域農林水産部	新規就農者が支える下北「夏秋いちご」産地力強化事業	栽培技術、経営管理手法及びインターネット販売の方法等の習得を目的とした研修の実施などとおして、下北地域の夏秋いちごの産地化を推進する	4～3	200 (見込)	
25	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	県民の誰もが自己の生き方や働き方を選択しながら人生を設計できるよう、いつでも、どこでも手軽に学べるインターネットによる講座「eラーニング」により、各種学習教材の配信等を行う	通年	—	

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎について正しい知識や最新情報等の講演	コロナ中止	—	
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のがん検診を考えるワークショップ	一般県民等を対象に、大腸がん検診等の正しい知識を学び、女性の検診受診を地域で後押しする方法を考えるワークショップを開催	コロナ中止	—	
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県の糖尿病と歯周病に関する県民公開講座	一般県民を対象に、糖尿病及び歯周病の知識や相互の関連性等を広く伝えることを目的とした講演会を開催	2 ※YouTubeで動画公開	—	青森県歯科医師会(委託)
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	農業女子・漁業女子健やか力向上セミナー	農協、漁協の女性部と連携し、健康づくりの意識啓発を図るため、健康講話、健康度測定、健やかレシピ試食会、運動などの体験型セミナーを開催	コロナ中止	—	
5	農林水産部 総合販売戦略課	みんなで実践「だし活」加速化事業(「だし活」気運醸成に向けた県民参加型イベントの開催)	だしのうま味で美味しく減塩する「だし活」と野菜摂取で体内の余分な塩分を排出する「だす活」の普及啓発により県民の減塩に向けた行動変容を促す	11, 12	320	著名料理家
6	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	9～12	172	青森県栄養士会
7	三八地域県民局 地域健康福祉部	働く人の健康づくり応援プログラム事業	健康講話や実技指導及び資料提供ができる地域の専門団体を一覧にした「応援プログラム」を作成し、一覧を基に希望する事業所に講師を派遣する	10～3	30 ※1月未現在	青森県栄養士会八戸地区会、南部町健康増進公社、青森県理学療法士会八戸支部、五戸町スポーツ振興公社、青森県公認心理師・臨床心理士協会、八戸薬剤師会、青森県歯科衛生士会三八支部

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタの開催)	地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、パネルトーク及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を行う	11	84	
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学ぶための研修	10～11	112	県地域婦人団体連合会
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等についての学習	9～10	55	
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	保護者等が障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深めるとともに、保護者同士や地域住民との交流を深める等の機会を提供	4～2	—	県立特別支援学校
5	教育庁 総合社会教育センター	あおもり家庭教育力向上事業	地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣	6～12	36	三八教育事務所、東青教育委員会、管内市町村教育委員会

6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	子育て情報を動画により発信することで、不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る	通年	—	
---	-------------------	----------------	--	----	---	--

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	「資源をきれいにまわそう」 適正分別推進事業	本県のごみ排出量・リサイクル率の改善につなげるため、「3Rチャレンジブック」を作成して県内全小学校に配布し、小学生の夏休み期間中に各家庭において複数の3Rチャレンジを実践してもらうことで、学童期からの3R意識の醸成等を図る	7～10	54,482	県内全小学校
2	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(こどもエコクラブ活動支援)	環境活動ネットワーク交流会でのこどもエコクラブ作成の壁新聞を展示	11	30	
3	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、つがる市定期観光バスツアーガイドを対象とした自然観察会を開催(1回)	6	10	つがる市
4	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、地域住民及び企業等を対象とした自然観察会を開催(2回)	7	14	
5	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	自然環境の保全方法や活用方法を学ぶ「自然環境保全・活用勉強会」を開催	10	13	つがる市、つがる市商工会、認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストほか
6	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	地域が主体となって楽しみながら継続できる保全活動の実施に向けて「湿原保全活動プログラム検討会」を開催(4回)※3月に1回開催予定	10～3	45	つがる市、つがる市商工会、認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストほか
7	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施することから、講習会を開催し啓発活動を実施	コロナ中止	—	
8	環境生活部 環境保全課	小川原湖水質改善事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施することから、講習会を開催し啓発活動を実施	12	30	七戸町
9	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催した	6,7	619	青森市、八戸市
10	農林水産部 農林水産政策課	互いに学び支える水循環システム保全事業	安全・安心な農林水産物の生産の基礎となる「水資源」を保全・継承していくため、小学生を対象とした水循環学習活動や、利水や環境保全型農業について理解を深める県民向けバスツアーを実施	7～11	294	青森県土地改良事業団体連合会、各土地改良区、市町村教育委員会等
11	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	11	54	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)、(国研)量子科学研究開発機構
12	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	11,12	88	経済産業省資源エネルギー庁

13	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	コロナ中止	—	経済産業省資源エネルギー庁
14	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排放射放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の環境中での動き及び低線量率放射線の生物影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	11, 12	184	(公財)環境科学技術研究所

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	712	NPO法人青森県消費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法等の被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象とした研修会を開催	7	20	NPO法人青森県消費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	—	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	357	
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	335	
6	危機管理局 防災危機管理課	命を守る地域防災活動促進緊急対策事業	災害の発生が想定される区域に自主防災組織の設立や活動促進を重点的に働きかけるとともに、地域主導の防災活動を推進するための指導者育成	6～12	364	青森県防災アドバイザー、各市町村
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	震度7までの地震体験、119番通報体験、消火体験、煙避難体験など体験型防災学習を実施	通年 (4～6, 9, R 4.1.20以降 コロナのため 閉館)	1,660	青森県防災士会
8	警察本部	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族等の講演等を実施	11	120	青森県犯罪被害者支援連絡協議会、あおもり被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	785	文化財保護課、三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催する	コロナ中止	—	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催する	コロナ中止	—	
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催する	4, 5, 10	143	
5	警察本部	県民と警察の音楽の集い	芸術文化に関する学習(音楽) 青森県警察音楽隊による演奏会	11	320	

6	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業 「あおりの中学生・高校生 による『大切なあなたへ薦め る青春の一冊』」	読書意欲の向上を図り、自主的な 読書活動を促すため、県内の中学 生・高校生を対象に仲間や友だち などに薦めたい一冊の本の紹介文 を募集し、優秀作品を表彰する	7~2	4,523 (応募総数)	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報 告会	県内で行われた発掘調査の成果を 県民に広く公開及び出土遺物の展 示	コロナ中止	-	
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開	8	70	
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援	授業支援や学校・学年・学級単位 での遺跡見学・遺物解説等	コロナ中止	-	
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテー マで、埋蔵文化財、発掘調査、考 古学、歴史等に関する講座を開催	コロナ中止	-	
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	リクエスト講座	当所所蔵の遺物等を活用・展示す るとともに、ワークショップなど を通じて埋蔵文化財を理解してもら う	コロナ中止	-	
12	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	関係者・研究者等を招き、文学講 座を2回開催。第1回は、作家遺族 と県外研究者による講演、第2回 は、県内文学研究者等による講座 を実施	7,8	30	
13	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別 展等の内容に即した講座(年2回)を 実施	5,10	26	
14	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代 表する13人の作家の紹介とその作 品の朗読会(年4回)を実施	4,5,6,10	7	
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業 (さんまる縄文体験・縄文学 講座)	発掘調査の成果などから考えられ る当時のものづくりを中心とした 生活の一部を体験する	7~3	140	
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味 や面白さを体感し、埋蔵文化財に 対する興味関心を高めるとともに 三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7	15	
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開する ことにより、遺跡への理解を深め る	7~8	276	
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	発掘現場において調査成果を説明 することにより、遺跡への理解を 深める	10	35	
19	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の 成果や特別研究の成果を発表	3 (YouTubeに よる動画公 開)	-	
20	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージ アムガイド	さんまるミュージアム内にある 「縄文人のこころのコーナー」に 展示されている出土遺物について イヤホンガイドの使用等により解 説	1,3(4~12,2は 中止)	32	
21	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用など新型コ ロナウイルス感染症対策を講じた 上で特別展及び企画展の内容を専 門職員が解説	7~11(9は中 止)	290	

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 国民スポーツ大会準備 室	あおもり国スポ開催PR事業 (青の煌(きら)めきダンス普 及啓発)	あおもり国スポの開催気運醸成を 図るため制作した「青の煌(きら) めきダンス」の振付をわかりやす く解説したレッスン映像をホーム ページ上で公開	1~3	-	青森県女子体育連 盟
2	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象と した動物ふれあい(動物介在)活動	5,7	16	
3	教育庁 スポーツ健康課	笑顔でおやこ体操教室	総合型地域スポーツクラブへ、園 児とその保護者がスキンシップを 図りながら楽しく運動するおやこ 体操教室の実施を委託し、家庭で の運動習慣の定着を図る	4~2	-	県内総合型地域ス ポーツクラブ、県 内幼稚園、保育 園、子ども園

4	教育庁 スポーツ健康課	学生による高齢者とのスポーツ交流会	地域の老人クラブ等にスポーツ・運動系の学科で学ぶ大学生が出向き、スポーツ・レクリエーション等を通して健康づくりをアドバイスする異世代交流会を実施する。また、終了後も継続的に運動に取り組めるよう、学生がリーフレットを作成し、参加者に配付する	12	72	八戸学院大学 弘前大学
5	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象にアドベンチャーゲーム、救助訓練、野外炊事、AEDの操作法等を行う研修事業	5	62	幼・保・小・中学校教員、高校・大学生、児童館など関係機関の指導者、その他自然体験活動に興味のある方

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	7～12	68	指定管理事業 (青森県男女共同参画センター)

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業	SDGsの理解促進と普及啓発を進めるため、ワークショップ及びセミナーを開催したほか、県内企業におけるSDGs取組事例集を作成	11, 12	307 (ワークショップ、セミナー参加者)	県内高校、県内大学等
2	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	コロナ中止	—	—
3	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の実情に応じた食育活動)	地域の実情に応じた食育活動(調理講座、イベント等)を実施	11～2	510	—
4	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を下支えしていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	6～10	134	—
5	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	コロナ中止	—	環境公共学会
6	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材派遣及びそれに伴う支援を行う	通年	66	市町村選挙管理委員会、県及び市の明るい選挙推進協議会、社会教育機関・団体
7	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくりを促進するために、県立特別支援学校の有する専門性の高い教育機能を開放	4～2	—	県立特別支援学校
8	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	あおもり県民カレッジに係る運営全般	通年	—	指定管理者
9	教育庁 郷土館	移動博物館	社会教育団体等を対象に郷土館の資料を使った体験的な学習活動を実施	通年	232	—
10	教育庁 郷土館	自然観察会	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7, 10	20	五戸町教育委員会 六ヶ所村立郷土館
11	教育庁 郷土館	街かど探偵団	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	7 (9コロナ中止)	9	廣田神社
12	教育庁 郷土館	土曜セミナー	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	7～3	61	—

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 広報広聴課	出前トーク	県が取り組む事業や県政の課題にかかるテーマを設定し、県民からの要望に基づき、集会や学校等に県職員が出向いて説明をするとともに、意見交換を行う	通年	—	庁内各部局等
2	農林水産部 りんご果樹課	青森りんごで健康応援プロジェクト事業(親子等を対象としたりんご食習慣づくり講座)	若年層のりんご食習慣づくりをより一層推進するため、青森りんごの栽培概要やりんごの栄養・機能性を紹介する講座を開催	10～12	129	青森県食生活改善推進員連絡協議会
3	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(住民座談会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について、住民アンケートや住民座談会等による地域の意向等に関する検証調査を実施	7, 12	71	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
4	西北地域県民局 地域農林水産部	「日本一健康な土づくり運動」推進事業	中泊老人クラブ連合会中里支部宝寿大学において、西北地域の農業及びスマート農業の取組についての講座を実施	7	70	中泊町
5	中南地域県民局 地域農林水産部	森林整備体験会	余暇を活用した森林整備の体験	11, 12, 3	47	津軽流域林業活性化センター、西目屋村
6	教育庁 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	施設利用の仕方、活動日程の立て方、活動プログラムの実習、避難訓練	4	42	関係する小中学校・県立特別支援学校

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	7, 829	
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学(弘前大学)	職員による施設公開	12	10	
3	教育庁 埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	コロナ中止	—	
4	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内を実施※9/1～9/30及び2/22～3/31は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため休止、1/12～2/21はシステム更新休館のため休止	通年	61	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志挑戦塾	地域経済や地域づくりをけん引するチャレンジ精神あふれる人財の育成をめざし、県内の20～30代の社会人を対象に「あおもり立志挑戦塾」を開催	7～12	95	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志経営塾	チャレンジ意欲を持った県内経営者等を対象に、世界の潮流や経済・社会情勢の学び、全国の経営者との交流等を通じて、新たなビジネスの創造に自ら取り組む次世代のトップリーダーを育成する「あおもり立志経営塾」を開催	7～12	30	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
3	企画政策部 地域活力振興課	奥入瀬サミット	健康に活躍する女性人財の育成とネットワークづくりを推進するため、民間団体等による「奥入瀬サミット」の開催を支援	9	167	奥入瀬サミットの会等
4	企画政策部 地域活力振興課	あおもりグローバルアカデミー	県内の大学や専門学校等の学生及び年齢40代までの社会人を対象に、国内外のグローバル化の流れが急速に進展し、持続可能な共生社会の実現が求められる中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人財の育成を目的として開催	10～12	58	三沢市、グローバル人財養成セミナー実行委員会等

5	企画政策部 地域活力振興課	未来ひらめき創造塾	青森県内の中学生を対象に、他の誰も考えないような奇抜な発想や直感を自らの内に探り、育てる体験を通して、無から新しいものを創り出すことの大切さや、創造力を発揮して未来を切り拓いていくことの楽しさを学ぶことを目的に開催	7	45	東北大学特任教授・元宇宙航空研究開発機構教授 川口淳一郎氏等
6	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文遺跡群の価値を伝えるガイド力向上研修会	世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値について来訪者へ伝達し、保護意識の醸成及び次世代への継承を図るため、県内で活動するボランティアガイド等を対象とした講座を開催	11～3	155	三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等
7	環境生活部 県民生活文化課	プロボノ人財発掘事業	プロボノ活動(仕事で培った経験やスキルを活かしたボランティア活動)に参加する人財発掘や理解促進に向けたセミナー等を開催	7～2	300	認定NPO法人サービスグラント、NPO法人子育て応援隊コネットあおもり
8	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4,5	58	
9	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～1		
10	商工労働部 新産業創造課	障がい者・シニアの方にICT機器を教える人財育成講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教える人財を育成する講座を実施	通年	30	
11	農林水産部 農林水産政策課	地域共生社会を支える農山漁村女性活躍モデル事業	地域づくりにファシリテーション能力を発揮する女性人財の育成と地域課題の解決に向けて、農山漁村女性と異業種リーダー等とのネットワークを形成するための講座を開催	4～3	196	
12	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・経営発展支援事業	女性農林漁業者の経営力強化を図るため、食品衛生法や食品表示などの基礎知識や県内外の先進事例等を学ぶ講座を開催	5～2	172	(地独)青森県産業技術センター農産物加工研究所等
13	農林水産部 農林水産政策課	地域がつながる農福連携促進事業	農業分野における障がい者の就労機会の拡大と取組の定着に向けて、農業ジョブトレーナーを育成する研修会を開催	5～2	61	
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	コロナ中止	—	
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(野菜で健康大作戦研修会の開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	コロナ中止	—	
16	危機管理局 防災危機管理課	女性防災人財ネットワーク推進事業	地域防災活動への女性の積極的な参画を見据え、女性防災リーダーの人財増強と資質向上、活動支援を目的とした研修等を実施	5～1	149	日本赤十字社青森県支部等
17	危機管理局 防災危機管理課	災害ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	11	43	青森県環境生活部 県民生活文化課、 社会福祉法人青森 県社会福祉協議会
18	選挙管理委員会事務局	ヤングフォーラム	10代後半から20代の青年等を対象に、グループワーク等を中心とした研修会を開催し、若者の政治や選挙等に対する意識の向上や地域への参加意欲の高揚等を図る	コロナ中止	—	県及び市町村の明るい選挙推進協議会
19	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、専門アドバイザーを派遣するとともに研修会を開催	9,10 (書面開催含む)	55	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
20	警察本部	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	12	30	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
21	警察本部	青少年のネットセーフティ向上推進事業	低年齢少年の被害防止やネットモラル醸成のための小学5・6年生等を対象とした「安全・安心なネット利用勉強会」	7～8	71	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等

22	警察本部	少年非行防止 JUMP大会	県内の少年非行防止 JUMPチーム等が一堂に会し、JUMP活動の活性化や非行防止に対する意識の共有を図るための「少年非行防止 JUMP大会」	コロナ中止	—	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
23	教育庁生涯学習課	学校を核とした地域づくり推進事業「地域との連携を担う教職員研修」	地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての役割、留意点について学ぶ研修	7~8	—	
24	教育庁生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するための研修	11~12	213	県読書団体連絡協議会
25	教育庁生涯学習課	社会教育主事等一般研修	県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る	5~2	—	
26	教育庁生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣	11, 12	参加者なし	
27	教育庁生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣	7~8	8 (派遣人数)	
28	教育庁東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象にした、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	前期コロナ中止 後期11	後期94	
29	教育庁東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	コロナ中止	—	東青地区スポーツ推進委員協議会
30	教育庁東青教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動関係者の資質向上とネットワーク形成を図る講演及び演習	11	44	
31	教育庁東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館職員等の資質向上を図る講演及び演習	7	24	県総合社会教育センター
32	教育庁西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	事業実施上の諸課題解決と放課後活動の在り方をテーマとした研修会を通して、事業関係者の資質の向上を図る	6, 10	前期62 後期63	
33	教育庁西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	8	34	
34	教育庁西北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力を育成する	12	62	
35	教育庁中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	コロナ中止	—	
36	教育庁中南教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	前期7 後期コロナ中止	前期37	弘前市教育委員会
37	教育庁中南教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動推進員や担当教職員を対象に、地域学校協働活動について理解の促進する研修	11	32	
38	教育庁上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習 ※テーマは保護者・学校・地域との連携・協力	6, 10	前期50 後期68	(一社)青森夢創造機構 AOMORI バルーン集団 ねじりんご
39	教育庁上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進員への講義及び実技研修、講義「健康を維持・増進するために必要なつこと〜ラグビーの競技と指導を通して〜」	6	20	八戸学院大学
40	教育庁上北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶ研修	11	48	(一社)みたか S C サポートネット
41	教育庁下北教育事務所	スポーツ推進委員・スポーツ指導者むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員・スポーツ指導者対象の講義及び実技研修	6	15	むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会

42	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6, 10	前期46 後期42	
43	教育庁 下北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域と学校をつなぐコーディネート力の育成と学校・地域双方の役割を学ぶ研修	12	35	
44	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	前期 6 後期10	前期 53 後期 47	
45	教育庁 三八教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成、学校と地域双方に求められる役割を学ぶ	11	61	八戸市教育委員会
46	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	9	管内市町村教育委員会
47	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	コロナ中止	—	階上町教育委員会
48	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修を実施	3	7	
49	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	市町村立図書館等職員の資質向上や情報交換を図ることを目的とした研修を実施	5, 6, 7, 9, 10, 12	411	
50	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	99	市町村立図書館等
51	教育庁 梵珠少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を実施するにあたり、集団宿泊的行事に関する講義や、施設・設備の利用等に関する研修をとおして、より充実した内容の日課表を作成する	4, 7	(4月) 49 (7月) 38	
52	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー	梵珠少年自然の家のボランティアとして一定レベルの資質を確保するとともに、施設の主催事業におけるボランティア活動を推進し、主催事業に参加した子どもたちを対象に、創意工夫した活動を企画実践することでボランティアとしてのスキルアップを目指す	8	21	
53	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティア入門セミナー	梵珠少年自然の家のボランティアとして一定レベルの資質を確保するとともに、施設におけるボランティア活動を推進し、その活動機会の拡充を図るため、施設ボランティアの養成を行う	5	41	
54	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティアふりかえりセミナー	梵珠少年自然の家のボランティアスタッフが、今年度の実践をふりかえり、来年度に向けての改善策や意欲付けにつながる実践方法を考え共有することにより、ボランティアスタッフとしての資質向上を図るとともに、スタッフ同士のつながりをより強いものとする	コロナ中止	—	
55	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成ぼんじゅ出前講座	身近な自然環境を活用して、子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、梵珠少年自然の家が指導・助言などの支援を行い、自然体験活動指導者を養成する	通年	985	
56	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐ「教育支援活動コーディネーター」の育成及びキャリア教育関係者のスキルアップを目的とした研修を行う	6, 10	282	高等学校PTA連合会、県企画政策部企画調整課
57	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・事務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る	5~11	—	関係教育事務所 関係市町村教育委員会

58	教育庁 総合社会教育センター	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	令和3年度の小学校から段階的に進められている、新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について理解し、学校・家庭・地域が『チーム』で連携して取り組むための「目的を共有する熟議」を体験的に学ぶ機会とする	11	40	
59	教育庁 総合社会教育センター	地域学校協働活動推進のための研修	地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る	6	40	
60	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する	7～12	93	関係教育事務所
62	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る	通年	高校生 375 大学生 のべ236	関係教育事務所、 県内大学・短大、 高等学校、中学校

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布	8	—	東北税務協議会青森県部会(税務署、青森県、県内市町村)
2	企画政策部 企画調整課	多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業	高校生や大学生、その保護者等に対し、本県の暮らし・しごとの魅力を伝えるため、冊子作成や新聞広告、講義等を実施	通年	—	県内高校、県内外大学等
3	企画政策部 企画調整課	県民みんなが考える「いいよ青森」推進事業	大学生とその保護者世代に対し、「青森は良い方向に変わってきている」ことの理解を促すため、ワークショップを開催したほか、各種メディアを活用した情報発信を行う	6～12	135 (ワークショップ参加者)	県内大学等
4	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	発行部数 23,000部	
5	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	90	
6	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館サービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—	
7	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報を提供	通年	—	
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	県民の学習活動を促進するため、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供	通年	—	県民カレッジ連携機関等
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、運営する	通年	—	県内各視聴覚ライブラリー
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	あおもり県民カレッジに係る学習機会提供	通年	—	指定管理者
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	あおもり県民カレッジに係る学習情報提供等	通年	—	指定管理者

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスをを行った	通年	—	
2	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である	通年	62件 (電話相談43件、メール相談19件)	

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	90	
2	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に、統計教育の人材育成を図るためのセミナーを開催	7	40	県中学校教育研究会 数学会(共催)
3	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開(縄文おでかけスタンプラリー)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	6～10	10,077組	文化財保護課、三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等
4	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	コロナ中止	—	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
5	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査 5 最終審査会 8	県内参加 152チーム 視聴 2,500	弘前商工会議所、弘前市
6	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催(中弘南黒地区)	8～12	6,030	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村・教育委員会、参加文化団体
7	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	1,240	(一社)青森県文化振興会議
8	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9 (ビデオ審査として実施)	7	青少年育成青森県民会議
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2021	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会やワークショップ、各団体の活動内容展示等の開催	11 (オンラインと併用)	325	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	170	
11	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業(地域における環境活動ネットワーク形成促進)	環境団体、事業者、大学等とのネットワークづくり強化を目的とした交流会を開催	11	30	県内の大学
12	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	コロナ中止	—	
13	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	コロナ中止	—	
14	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	コロナ中止	—	
15	商工労働部 新産業創造課	ユビキタス出前授業	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7	32	八戸市立八戸小学校

16	商工労働部 新産業創造課	I C T体験創造フェア	より多くの県民がI C Tの利活用の 便に気づくことで、「知識・リテラシー」を身につけ、「行動」へとつなげることを目指し、最新のI C Tの展示や模擬体験を行うフェアを開催	12	746	三沢航空科学館
17	県土整備部 監理課	建設業P Rパネル展	建設業の魅力ややりがいを伝える パネル展示、動画上映を実施	1	—	(一社)青森県建設業協会、建退共青森県支部
18	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として開催しているフォーラム	9	41	
19	危機管理局 防災危機管理課	防災教育講演会	P T A等の地域住民、教育関係者を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災教育の普及啓発を図るための研修会	7	53	
20	危機管理局 防災危機管理課	地域防災力向上シンポジウム	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災教育の普及啓発を図るためのシンポジウム	12	160	消防庁、青森市等
21	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	Z o o mを活用した「オンライン防災チャレンジ」を開催	10, 12	34	
22	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを行う	コロナ中止	—	県明るい選挙推進協議会、県議会
23	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(活動報告会)	モデル市町で実施した社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について、活動報告会を開催	10, 2 (オンライン、 書面開催)	160	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
24	警察本部	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	11	95	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
25	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」	県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る	12	180	
26	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品を活用したテレビC Mを制作・放送することで、いじめ防止に向けた意識の啓発を行う	6~3	7, 496 (いじめ防止 標語コン クール応募 総数)	
27	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加の意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践	7~11	2, 939	N P O法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟
28	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、各地域における日常の活動成果を発表する	コロナ中止	—	関係市町村教育委員会
29	教育庁 文化財保護課	北海道・東北ブロック民俗芸能大会	北海道・東北地域の民俗芸能を一堂に集め、広く一般に公開し、その保存継承を図ることを目的に各道県持ち回りで開催	コロナ中止	—	文化庁、6道県、三沢市教育委員会
30	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	コロナ中止	—	
31	教育庁 県立図書館	おはなし会	子どもの読書活動の推進を図るため、絵本の読み聞かせ会を開催	月1回 ※9、2を除く 3コロナ中止	114	アイウエオの木絵本の会
32	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	子どもの読書活動の推進を図るため、科学の実験や色々な仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介を実施	月1回 (4-7, 10-11)	71	
33	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	読書活動の推進を図るため、一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示	通年	—	
34	教育庁 県立図書館	企画展	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、「中津軽文学散歩」(10/16~12/19)を開催	10~12	1, 323	

35	教育庁 県立図書館	特別展	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、「北村小松生誕120年特別展」(7/12～8/31)を実施	7～8	1,327	
36	教育庁 県立図書館	第20回青森県近代文学館川柳大会	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、第20回青森県近代文学館川柳大会を令和4年度に延期	延期	—	
37	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家・青森県ゆかりの作家たちからピックアップして行う拡大展示を実施	通年	5,600	
38	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施した企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外での展示を実施	通年	20,684	県立高等学校、市町村図書館等
39	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座を実施	通年	50	県立高等学校、市民大学等
40	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプday	恵まれた自然環境の中でのテント泊や野外炊事など、キャンプに関わるノウハウを学ぶ活動とおして、親子がふれあいを深めながら自然に親しむ機会を提供する	7	285	
41	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	広く県民に当施設をPRするとともに、自然に親しむための体験活動や創作活動とおして、家族のふれあいを深める	10	173	東峰小学校
42	教育庁 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	広く県民に当施設をPRするとともに、真冬の自然に親しむための体験活動とおして、家族のふれあいを深める	コロナ中止	—	
43	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	あおもり県民カレッジに係る普及啓発等	コロナ中止	—	指定管理者
44	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための講演会	11	30	弘前大学、株式会社アピール
45	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための冊子の作成	2	—	
46	教育庁 郷土館	展示事業(巡回展)	巡回展「ふるさとの宝物—県立郷土館コレクション—」を県内4会場で開催	6～12 (9コロナ中止)	1,755	ごのへ郷土館、三沢市先人記念館、六ヶ所村立郷土館、平川市文化センター
47	教育庁 郷土館	巡回展関連事業	巡回展「ふるさとの宝物—県立郷土館コレクション—」開催会場で関連イベントを開催	6～12	53	ごのへ郷土館、三沢市先人記念館、六ヶ所村立郷土館、平川市文化センター
48	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年(4～2)	93,319	
49	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	7～11	27,089	
50	教育庁 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	4～5, 1, 3(2はコロナ中止)	11,814	
51	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	春、夏、秋、冬期それぞれにおいて各種縄文体験等のイベントを開催	コロナ中止	—	
52	教育庁 三内丸山遺跡センター	選ばれる「三内丸山遺跡」魅力発信推進事業	世界遺産登録を見据え、国内外から「三内丸山遺跡が選ばれる」ために、遺跡の価値や魅力の公開・活用を推進する。イベント関連として、令和3年度は、「縄文ファッションショー」、「リアル宝探し」、「スノーハイク」、「世界遺産登録記念シンポジウム」を実施	11(3はコロナ中止)	120 (世界遺産登録記念シンポジウム)	

⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	152	
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	派遣依頼無し	—	
3	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業 (地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置)	県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行う	5～2	—	

⑲民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	プラスチックごみ対策強化事業	本県における海洋プラスチック対策の推進のため、プラスチック等の海洋ごみの発生抑制に向けた啓発及び海洋ごみの回収活動を実施する民間団体2団体に対し、補助を実施	11～2	122	CHANGE FOR THE BLUE in 青森県実行委員会、合同会社十和田湖ガイドハウス
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業	ボランティアの育成と支援	4～3	441	(福) 青森県社会福祉協議会
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい、健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会保実現と保険福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年	—	
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—	
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(法人等連絡協議会)	モデル市町に社会福祉法人・社会福祉協議会・地域団体・行政等で組織する連絡協議会を設置し、社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について検討を実施	5, 6, 1, 3 (書面開催含む)	84	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、地域ネットワークを活用した事業の企画・実践。また、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施	通年	—	関係市町村教育委員会
7	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う	コロナ中止	—	
8	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のネットワークを広げるための研修会	1	45	
9	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養成講座	ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目的とした対話・参加型のディスカッションを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す	11	27	(福) 社会福祉協議会
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	あおもり県民カレッジに係る評価サービス等	通年	—	指定管理者

⑳調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業(大学による環境教育モデル形成促進)	環境保全活動や環境教育・学習の担い手となる若者を育成するための、大学における環境教育モデル事業を実施	5～3	—	県内の大学

2	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県 型地域共生社会」西北モデル 推進事業(モデル活動検証調 査)	モデル市町で実施する社会福祉法 人・社会福祉協議会・地域の三者 協働による地域貢献活動につい て、住民アンケートや住民座談会 等による地域の意向等に関する検 証調査を実施	8～10, 12	1, 223	社会福祉法人、社 会福祉協議会、民 生委員児童委員協 議会等
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事 業(家庭教育支援推進協議会 の開催)	本県の家庭教育支援事業及び家庭 教育学習テキスト「あおもり親 楽プログラム」の改訂に係る協議	10～2	27	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業 (生涯学習推進本部、青森県 生涯学習審議会)	生涯学習推進に資する施策の総 合的な推進に関する重要事項につ いて調査、審議するため、生涯学 習審議会を運営	通年	—	
5	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査 研究事業	本県における生涯学習・社会教 育の推進を図るための基礎資料を 得ることを目的として、生涯学 習・社会教育支援体制に関する調 査を実施	通年	—	
6	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	社会教育法第17条に基づき、本 県社会教育の振興方策について 審議及び調査研究を行い、県教 育委員会に答申、建議を実施	通年	—	
7	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現 状調査及び「青森県の社会教 育行政」の作成	各市町村における社会教育事業 実施状況及び社会教育施設・社 会教育関係職員・生涯学習推進 体制の状況等について調査を実 施	1～3	—	

②学習プログラム等の開発

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	あおもり文化みらいびと育成 事業	文化芸術を通じて、子ども達の 地域に対する誇りと愛着を育む ため、社会教育・学校教育にお いて活用可能な縄文文化をテー マとした文化芸術体験・学習 プログラムを県内全域に展開し 、出前教室実施のほか、ワー クショップを実施	通年	学校 13校 930人 WS 5箇所 190人	東京芸術大学

第 2 部

I 令和4年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

令和4年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	文化学習活動推進課	030-0801	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-718-1371
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7 つがる市	社会教育スポーツ課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	社会教育課	038-2792	鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321	0173-72-2111	0173-72-2374
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
12 中泊町	教育課	037-0392	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849	
中南	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0306	黒石市大字内町24-1	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字福元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8	0172-48-3201	0172-48-3215
	19 田舎館村	教育課	038-1121	南津軽郡田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394
上北	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-8615	十和田市西十二番町6-1	0176-58-0186	0176-24-3954
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町1丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3969
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2119	0175-64-3604
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駁字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
	28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
下北	29 むつ市	生涯学習課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30 大間町	教育課	039-4692	大間町大字大間字奥戸下道20-4	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1518	五戸町字下毛沢向8-2	0178-62-2111	0178-62-5252
	37 田子町	教育課	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0592	南部町大字平字広場28-1	0178-38-5969	0178-38-5979
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

令和4年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3							38		41
	2 平内町		1		1				4	4	10
	3 今別町		1							2	3
	4 蓬田村		1		1				2	0	4
	5 外ヶ浜町		1						1	2	4
	小計	3	4	0	2	0	0	0	45	8	62
西北	6 五所川原市		1		2				5	2	10
	7 つがる市	1							7		8
	8 鱒ヶ沢町		1		1				6	1	9
	9 深浦町	1			1				4		6
	10 板柳町		1		2				8		11
	11 鶴田町		1		2				4		7
	12 中泊町		1						5		6
小計	2	5	0	8	0	0	0	39	3	57	
中南	13 弘前市	1			3				20		24
	14 黒石市	1			2				5		8
	15 平川市		1		1					8	10
	16 西目屋村		1							4	5
	17 藤崎町		1		1				2	3	7
	18 大鰐町		1					1		2	4
	19 田舎館村		1		1					1	3
	小計	2	5	0	8	0	0	1	27	18	61
上北	20 十和田市	1			2				13		16
	21 三沢市	1							3		4
	22 野辺地町	1		1					4	1	7
	23 七戸町		1						3		4
	24 六戸町		1					1	3		5
	25 横浜町		1							4	5
	26 東北町		1		1			1	3		6
	27 六ヶ所村		1	1					4	1	7
	28 おいらせ町	1		2					7		10
小計	4	5	4	3	0	0	2	40	6	64	
下北	29 むつ市	1		1				1	3		6
	30 大間町		1							3	4
	31 東通村		1					2		1	4
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1		1					1	3
	小計	1	4	1	1	0	0	3	3	6	19
三八	34 八戸市	1			2				9	3	15
	35 三戸町	1			2					7	10
	36 五戸町		1	1					2	2	6
	37 田子町		1							4	5
	38 南部町		1		2				3		6
	39 階上町		1	1	1				5		8
	40 新郷村		1		1					3	5
小計	2	5	2	8	0	0	0	19	19	55	
合計		14	28	7	30	0	0	6	173	60	318
前年度合計		14	28	5	23	0	1	6	162	81	320

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

令和4年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数		任期		委員委嘱数内訳				令和3年度社会教育委員の会議の開催回数	令和4年度社会教育委員の会議の開催予定回数		
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する者			学識経験のある者	
東青	1 青森市	10	10	4	6	2年	R2.11.21	R4.11.20	2	6	1	1	3	3
	2 平内町	10	6	5	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	4			1	2
	3 今別町	10	6	1	5	2年	R3.5.1	R5.4.30	1	1	2	2	2	2
	4 蓬田村	12	6	5	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	2		2	2	2
	5 外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	4	3	3
	小計	52	38	23	15				8	17	4	9		
西北	6 五所川原市	10	10	7	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	2	3	3	3
	7 つがる市	15	13	10	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	2	3	1	6	2	2
	8 鱒ヶ沢町	10	10	6	4	2年	R2.6.1	R4.5.31	3	4	1	2	3	3
	9 深浦町	6	4	2	2	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	1	1	1	1	3
	10 板柳町	10	10	6	4	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	2	3	4	1	3
	11 鶴田町	5	3	1	2	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	1			3	3
	12 中泊町	10	10	6	4	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	2	3	3	3
	小計	66	60	38	22				11	19	10	19		
中南	13 弘前市	9	9	6	3	2年	R2.8.1	R4.7.31	2	3	2	2	2	3
	14 黒石市	9	9	7	2	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	5	1	2	2	2
	15 平川市	12	12	8	4	2年	R2.5.1	R4.4.30	4	6	2		2	2
	16 西目屋村	5	4	1	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	1			3		2
	17 藤崎町	12	10	4	6	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	4	2	3
	18 大鰐町	5	5	3	2	2年	R2.6.15	R4.6.14		2	2	1	3	3
	19 田舎館村	10	6	3	3	2年	R4.4.1	R6.3.31	1		2	3	1	2
	小計	62	55	32	23				10	20	10	15		
上北	20 十和田市	10	10	7	3	2年	R3.7.1	R5.6.30	3	3	1	3	4	4
	21 三沢市	12	10	5	5	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	4	2	2	1	2
	22 野辺地町	10	7	3	4	2年	R3.5.1	R5.4.30	3	3		1	2	2
	23 七戸町	10	9	5	4	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	3	1	2
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	1	3		3	3
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	2	3		5	2	2
	26 東北町	10	10	6	4	2年	R3.7.1	R5.6.30	1	7		2	2	3
	27 六ヶ所村	10	9	4	5	2年	R3.4.1	R5.3.31	2	1	1	5	3	2
	28 おいらせ町	10	10	5	5	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	5	1	3	3	3
	小計	87	80	46	34				16	31	9	24		
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	R3.10.1	R5.9.30		7	3	3	2	2
	30 大間町	10	10	9	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	3	6	1		1	2
	31 東通村	5	5	4	1	1年	R4.4.1	R5.3.31	1	2	1	1		1
	32 風間浦村	3	3	1	2	2年	R3.10.1	R5.9.30			1	2	1	2
	33 佐井村	10	10	8	2	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	4	1	3		2
	小計	41	41	30	11				6	19	7	9		
三八	34 八戸市	15	13	8	5	2年	R2.5.1	R4.4.30	1	9	1	2	2	2
	35 三戸町	20	8	4	4	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	6		1	1	1
	36 五戸町	15	13	8	5	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	5	2	5	2	2
	37 田子町	10	9	6	3	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	4		3	1	1
	38 南部町	10	8	5	3	2年	R2.5.18	R4.5.17	1	1		6	1	2
	39 階上町	7	7	4	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	1	1	2
	40 新郷村	10	9	7	2	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	4	1	3	1	2
	小計	87	67	42	25				8	33	5	21		
合計		395	341	211	130				59	139	45	97		

市町村の社会教育行政

◎令和3年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
大鰐町	大鰐町における「青年層が参画できる事業」について	R4.3.8

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館数		
		本館		分館数
		中央館数	地区館数	
東青	1 青森市※	2	9	31
	2 平内町	1		5
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1	8	
	5 外ヶ浜町	1	2	
	小計	6	19	36
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		2	
	8 鱒ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
	小計	5	11	2
中南	13 弘前市※	3	12	
	14 黒石市※		10	
	15 平川市※	2	1	
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
小計	8	30	0	
上北	20 十和田市			
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
	28 おいらせ町	1	2	
小計	9	7	34	
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町	1		
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村	1	7	
	小計	7	31	16
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町		3	1
	39 階上町		1	
	40 新郷村		3	
小計	3	32	16	
合計		38	130	104

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	39	123	113
-------	----	-----	-----

公民館職員数(人)								
本館								
中央館								
館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
1		1				16		31
	1						1	
	1						1	
	1						3	
	1					4		2
1	4	1	0	0	0	20	5	33
	1					3	1	
	1						2	1
	1						16	1
	1					3	5	
	1							1
0	5	0	0	0	0	6	24	3
1	2		12	3	3		6	7
	2						10	
	1						5	
	1			2				1
	1			5			1	
1	7	0	12	10	3	0	22	8
1						8		
	1					1	1	
	1			4		3	3	1
	1						6	1
	1					3		
	1						3	
1	6	0	0	4	0	15	13	3
1	3		3	3	9			2
	1						1	1
	1			1				1
	1						1	
1	6	0	3	4	9	0	2	4
	1			4				5
	1					1	1	
	1						5	2
0	3	0	0	4	0	1	6	7
4	31	1	15	22	12	42	72	58
9	29	1	19	19	13	43	88	49

公民館職員数(人)																	
本館									分館								
館長			主事			その他			館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		9						29			31						31
											5						
0	0	9	0	0	0	0	0	29	0	0	36	0	0	0	0	0	31
	1							3									
1	1		1					1			3						
	5							6			1						
1							2				2						
	2																
2	9	0	1	0	0	2	10	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		12			57			2									
		10					20										
		1															
	1							1									
	2	4						9									
0	3	27	0	0	57	20	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1							1			15						
	1							4									
	1										11						
1	1					2	1	4			8			8			
	2							2									
1	6	0	0	0	0	2	5	7	15	0	19	0	0	8	0	0	0
		21									16						
		7															
0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			69			19			4			12			
														11			11
	1							4	1								
1	2				2			2			1						2
	1							1	1								
	3								2								
1	8	23	0	2	69	2	24	4	0	5	11	0	12	11	0	0	13
4	26	87	1	2	126	26	49	46	15	7	82	0	12	19	0	0	44
2	32	89	0	0	128	27	58	37	15	8	90	0	12	30	0	0	35

(2) 公民館一覧

令和4年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館 1	青森市中央市民センター
		中央館 2	青森市浪岡中央公民館※
		地区館 1	青森市東部市民センター※
		地区館 2	青森市大野市民センター※
		地区館 3	青森市横内市民センター※
		地区館 4	青森市戸山市民センター※
		地区館 5	青森市浪岡北中野公民館※
		地区館 6	青森市浪岡本郷公民館※
		地区館 7	青森市浪岡野沢公民館※
		地区館 8	青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館 9	青森市浪岡大杉公民館※
		分館 1	小柳分館
		分館 2	松森分館
		分館 3	筒井分館
		分館 4	中筒井分館
		分館 5	西滝分館
		分館 6	相野分館
		分館 7	西田沢分館
		分館 8	飛鳥分館
		分館 9	瀬戸子分館
		分館 10	内真部分館
		分館 11	左堰分館
		分館 12	小橋分館
		分館 13	後潟分館
		分館 14	白旗野分館
		分館 15	戸門分館
		分館 16	鶴ヶ坂分館
		分館 17	岡町分館
		分館 18	三内分館
		分館 19	石江分館
		分館 20	岩渡分館
分館 21	細越分館		
分館 22	安田分館		
分館 23	高田分館		
分館 24	野沢分館		
分館 25	浪館分館		
分館 26	田茂木野分館		
分館 27	大矢沢分館		
分館 28	合子沢分館		
分館 29	雲谷分館		
分館 30	戸山分館		
分館 31	駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館 1	平内町公民館
		分館 1	小豆沢公民館
		分館 2	浦田公民館
		分館 3	狩場沢公民館
		分館 4	松野木公民館
	分館 5	沼館公民館	
	3 今別町	中央館 1	今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館 1	蓬田村中央公民館
		地区館 1	中沢分館
		地区館 2	長科分館
		地区館 3	阿弥陀川分館
		地区館 4	蓬田分館
		地区館 5	郷沢分館
		地区館 6	瀬辺地分館
		地区館 7	広瀬分館
	地区館 8	高根分館	
	5 外ヶ浜町	中央館 1	外ヶ浜町中央公民館
		地区館 1	外ヶ浜町蟹田公民館
		地区館 2	外ヶ浜町平館公民館
	6 五所川原市	中央館 1	五所川原市中央公民館
地区館 1		金木公民館	
7 つがる市	地区館 1	つがる市森田公民館	
	地区館 2	つがる市牛潟公民館※	
8 鱒ヶ沢町	中央館 1	鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館 1	鱒ヶ沢公民館	
	地区館 2	赤石公民館	
	地区館 3	中村公民館	
	地区館 4	鳴沢公民館	
地区館 5	舞戸公民館		
9 深浦町	地区館 1	深浦町公民館	
	分館 1	大戸瀬分館	
	分館 2	岩崎分館	
10 板柳町	中央館 1	板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館 1	鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館 1	中泊町中央公民館	
	地区館 1	武田公民館	
地区館 2	内潟公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
中 南	13 弘前市	中央館 1	弘前市立中央公民館※
		中央館 2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館 3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館 1	弘前市立東目屋公民館
		地区館 2	弘前市立和徳公民館
		地区館 3	弘前市立東部公民館
		地区館 4	弘前市立清水公民館
		地区館 5	弘前市立石川公民館
		地区館 6	弘前市立堀越公民館
		地区館 7	弘前市立千年公民館
		地区館 8	弘前市立船沢公民館
		地区館 9	弘前市立高杉公民館
	地区館 10	弘前市立裾野公民館	
	地区館 11	弘前市立新和公民館	
	地区館 12	弘前市立藤代公民館	
	14 黒石市	地区館 1	黒石市立中郷公民館※
		地区館 2	黒石市立六郷公民館※
		地区館 3	黒石市立山形公民館※
		地区館 4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館 5	黒石市立東公民館※
		地区館 6	黒石市立中部公民館※
		地区館 7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館 8	黒石市立追子野木公民館
		地区館 9	黒石市立上十川公民館※
		地区館 10	黒石市西部地区センター※
	15 平川市	中央館 1	平川市平賀公民館
		中央館 2	平川市碓ヶ関公民館
		地区館 1	平川市古懸地区公民館※
	16 西目屋村	中央館 1	西目屋村中央公民館
		地区館 1	大白公民館※
	17 藤崎町	地区館 1	藤崎公民館※
		地区館 2	常盤公民館
		地区館 3	福館公民館※
		地区館 4	榊公民館※
		地区館 5	福島公民館※
		地区館 6	福左内公民館※
	18 大鰐町	中央館 1	大鰐町中央公民館
	19 田舎館村	中央館 1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名
	20 十和田市	なし	
	21 三沢市	中央館 1	三沢市立中央公民館※
	22 野辺地町	中央館 1	野辺地中央公民館
		地区館 1	馬門公民館
	23 七戸町	中央館 1	七戸中央公民館
		中央館 2	七戸南公民館
		分館 1	七戸中央公民館榎林分館
		分館 2	七戸中央公民館岨分館
		分館 3	七戸中央公民館白石分館
		分館 4	七戸中央公民館李沢分館
		分館 5	七戸中央公民館坪分館
		分館 6	七戸中央公民館天間館分館
		分館 7	七戸中央公民館中野分館
		分館 8	七戸中央公民館花松分館
		分館 9	七戸中央公民館二ツ森分館
		分館 10	七戸中央公民館道ノ上分館
		分館 11	七戸中央公民館森ノ上分館
		分館 12	七戸南公民館野々上分館
		分館 13	七戸南公民館西野分館
	分館 14	七戸南公民館倉岡分館	
	分館 15	七戸南公民館鶴児平分館	
	24 六戸町	中央館 1	六戸町中央公民館
		地区館 1	七百地区公民館
	25 横浜町	中央館 1	横浜町立公民館
	26 東北町	中央館 1	東北町中央公民館
		地区館 1	東北町上北地区公民館
		分館 1	姥沢地区学習等供用センター
		分館 2	千曳地区学習供用センター
		分館 3	水喰地区学習等供用センター
		分館 4	北農村環境改善センター
		分館 5	淋代生涯学習センター
分館 6		寒水地区生涯学習センター	
分館 7		美須々地区生涯学習センター	
分館 8		滝沢平地区生涯学習センター	
分館 9		舟ヶ沢地区生涯学習センター	
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター		
分館 11	清水目地区生涯学習センター		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	27 六ヶ所村	中央館 1	六ヶ所村立中央公民館
		地区館 1	泊地区ふれあいセンター
		地区館 2	千歳平地区公民館
		分館 1	出戸分館
		分館 2	尾駸分館
		分館 3	二又分館
		分館 4	戸鎖分館
		分館 5	平沼分館
		分館 6	倉内分館
	分館 7	中志分館	
	分館 8	笹原分館	
	28 おいらせ町	中央館 1	中央公民館
		地区館 1	北公民館
		地区館 2	東公民館
	下 北	29 むつ市	中央館 1
中央館 2			むつ市川内公民館
中央館 3			むつ市大畑公民館
中央館 4			むつ市脇野沢公民館
地区館 1			むつ市蛸崎地区公民館
地区館 2			むつ市宿野部地区公民館
地区館 3			むつ市松川地区公民館
地区館 4			むつ市田野沢地区公民館
地区館 5			むつ市戸沢地区公民館
地区館 6			むつ市下小倉平地区公民館
地区館 7			むつ市上小倉平地区公民館
地区館 8			むつ市銀杏木地区公民館
地区館 9			むつ市安部城地区公民館
地区館 10			むつ市畑地区公民館
地区館 11			むつ市湯野川地区公民館
地区館 12			むつ市初見地区公民館
地区館 13			むつ市褰川地区公民館
地区館 14			むつ市石倉地区公民館
地区館 15			むつ市関根橋地区公民館
地区館 16			むつ市小目名地区公民館
地区館 17			むつ市孫次郎間地区公民館
地区館 18	むつ市木野部地区公民館		
地区館 19	むつ市赤川地区公民館		
地区館 20	むつ市二枚橋地区公民館		
地区館 21	むつ市正津川地区公民館		
分館 1	新田分館		
分館 2	烏沢分館		
分館 3	川代分館		
分館 4	出戸分館		
分館 5	高梨分館		

管内	市町村名	館種	公民館名	
下 北	29 むつ市	分館 6	北関根分館	
		分館 7	南関根分館	
		分館 8	栴山分館	
		分館 9	最花分館	
		分館 10	近川分館	
		分館 11	奥内分館	
		分館 12	金谷沢分館	
		分館 13	大曲分館	
		分館 14	若松町分館	
		分館 15	宇曾利川分館	
		分館 16	角違分館	
		30 大間町	中央館 1	大間町立公民館
			31 東通村	なし
		32 風間浦村	中央館 1	中央公民館
			地区館 1	下風呂公民館
			地区館 2	蛇浦公民館
33 佐井村	地区館 3	桑畑公民館		
	中央館 1	佐井村中央公民館		
	地区館 1	原田地区公民館※		
	地区館 2	川目地区公民館※		
	地区館 3	矢越地区公民館※		
	地区館 4	磯谷地区公民館※		
	地区館 5	長後地区公民館※		
地区館 6	福浦地区公民館※			
地区館 7	牛滝地区公民館※			
三 八	34 八戸市	地区館 1	八戸市公民館※	
		地区館 2	八戸市立小中野公民館	
		地区館 3	八戸市立白銀公民館	
		地区館 4	八戸市立鯨公民館	
		地区館 5	八戸市立上長公民館	
		地区館 6	八戸市立柏崎公民館	
		地区館 7	八戸市立大館公民館	
		地区館 8	八戸市立下長公民館	
		地区館 9	八戸市立吹上公民館	
		地区館 10	八戸市立湊公民館	
		地区館 11	八戸市立是川公民館	
		地区館 12	八戸市立館公民館	
		地区館 13	八戸市立根城公民館	
		地区館 14	八戸市立三八城公民館	
		地区館 15	八戸市立江陽公民館	
		地区館 16	八戸市立長者公民館	
		地区館 17	八戸市立田面木公民館	
		地区館 18	八戸市立市川公民館	
		地区館 19	八戸市立南浜公民館	

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34 八戸市	地区館	20 八戸市立根岸公民館
		地区館	21 八戸市立白銀南公民館
		地区館	22 八戸市立東公民館
		地区館	23 八戸市立南郷公民館
		地区館	24 八戸市立白山台公民館
		分館	1 八戸市立南郷公民館中野分館
		分館	2 八戸市立南郷公民館緑分館
		分館	3 八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	分館	4 八戸市立南郷公民館古里分館	
	35 三戸町	中央館	1 三戸町中央公民館
		分館	1 泉山公民館
		分館	2 梅内公民館
		分館	3 目時公民館
		分館	4 豊川公民館
		分館	5 斗内公民館
		分館	6 蛇沼公民館
		分館	7 袴田公民館
		分館	8 下田公民館
		分館	9 貝守公民館
		分館	10 杉沢公民館
	分館	11 大舌公民館	
	36 五戸町	中央館	1 五戸町立公民館
	37 田子町	中央館	1 田子町中央公民館
		地区館	1 上郷公民館
	38 南部町	地区館	1 剣吉公民館
		地区館	2 福地公民館
		地区館	3 南部公民館
		分館	1 福地公民館苔米地分館
	39 階上町	地区館	1 道仏公民館
	40 新郷村	地区館	1 西越地区公民館
		地区館	2 小坂地区公民館
		地区館	3 田茂代地区公民館

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

令和4年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	〃	4	五所川原市立図書館金木分館
	〃	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つがる市	6	つがる市立図書館※
	板柳町	7	板柳町民図書館
	中泊町	8	中泊町図書館
中南	弘前市	9	弘前市立図書館※
	〃	10	弘前市立岩木図書館※
	〃	11	こども絵本の森※
	〃	12	相馬ライブラリー
	平川市	13	平川市平賀図書館
	〃	14	平川市尾上図書館
	藤崎町	15	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	16	十和田市民図書館
	三沢市	17	三沢市立図書館※
	野辺地町	18	野辺地町立図書館
	七戸町	19	七戸中央図書館
	六戸町	20	六戸町立図書館
	横浜町	21	横浜町民図書館
	東北町	22	東北町立図書館
	〃	23	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	24	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	25	おいらせ町立図書館※
下北	むつ市	26	むつ市立図書館
	〃	27	むつ市立図書館川内分館
	〃	28	むつ市立図書館大畑分館
	〃	29	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八戸市	30	八戸市立図書館
	〃	31	八戸市立南郷図書館※
	〃	32	八戸市図書情報センター※
	三戸町	33	三戸町立図書館
	五戸町	34	五戸町図書館
	田子町	35	田子町立図書館

※は指定管理者制度を導入



市町村の社会教育行政

※は指定管理者制度を導入

(4) 博物館等一覧

令和4年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分	
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似	
	〃	2	青森市中世の館※	類似	
	〃	3	あおもり北のまほろば歴史館※	類似	
	〃	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似	
	〃	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似	
	平内町	6	平内町歴史民俗資料館	登録	
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似	
	西北	五所川原市	8	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	相当
		つがる市	9	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似
		〃	10	つがる市森田歴史民俗資料館	類似
		〃	11	つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)	類似
		鱒ヶ沢町	12	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似
		深浦町	13	深浦町歴史民俗資料館	類似
		〃	14	深浦町美術館	類似
		〃	15	太幸の宿ふかうら文学館	類似
		〃	16	風待ち館※	類似
		板柳町	17	板柳町立郷土資料館	類似
	鶴田町	18	鶴田町歴史文化伝承館	登録	
	中泊町	19	中泊町博物館	類似	
	〃	20	小説「津軽の像」記念館※	類似	
中南	弘前市	21	弘前市立博物館	登録	
	〃	22	鳴海要記念陶房館※	類似	
	〃	23	高岡の森弘前藩歴史館	登録	
	〃	24	弘前市立郷土文学館※	類似	
	平川市	25	平川市郷土資料館	類似	
	藤崎町	26	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似	
	田舎館村	27	田舎館村埋蔵文化財センター※	類似	
	〃	28	田舎館村博物館※	類似	
	十和田市	29	十和田市郷土館	類似	
	〃	30	十和田市十和田湖民俗資料館	類似	
上北	〃	31	十和田市馬事公苑称徳館※	類似	
	〃	32	十和田市現代美術館※	類似	
	三沢市	33	三沢市歴史民俗資料館※	類似	
	〃	34	三沢市先人記念館※	類似	
	〃	35	三沢市寺山修司記念館※	類似	
	野辺地町	36	野辺地町歴史民俗資料館	類似	
	七戸町	37	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似	
	〃	38	二ツ森貝塚館	類似	
	六戸町	39	六戸町郷土資料館	類似	
	〃	40	旧苦米地家住宅	類似	
東北町	41	東北町歴史民俗資料館	類似		
〃	42	日本中央の碑保存館	類似		
六ヶ所村	43	六ヶ所村立郷土館※	類似		
おいらせ町	44	大山将棋記念館※	類似		
〃	45	おいらせ阿光坊古墳館※	類似		
〃	46	おいらせ町民具ふれあい館※	類似		
下北	東通村	47	東通村歴史民俗資料館	類似	
	佐井村	48	佐井村海峡ミュージアム	類似	
三八	八戸市	49	八戸市博物館	登録	
	〃	50	八戸市視聴覚センター※	類似	
	〃	51	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似	
	〃	52	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	類似	
	〃	53	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似	
	三戸町	54	三戸町立歴史民俗資料館	類似	
	五戸町	55	ごのへ郷土館※	類似	

(5) 青少年教育施設一覧

令和4年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中南	深浦町	3	ふれあいと創造の館
	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設
(社会体育施設を除く)

令和4年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	"	2	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	"	3	青森市合浦亭※
	"	4	青森市民美術展示館※
	"	5	青森市西部市民センター※
	"	6	青森市古川市民センター※
	"	7	青森市沖館市民センター※
	"	8	青森市油川市民センター
	"	9	青森市荒川市民センター※
	"	10	北部地区農村環境改善センター※
	"	11	青森市勤労青少年ホーム
	"	12	町民ふれあい文庫
	"	13	蓬田村文化伝承館
	"	14	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	15	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱒ヶ沢町	16	日本海拠点館
	深浦町	17	岩崎社会文化会館
	板柳町	18	板柳町多目的ホールあぶる
	中泊町	19	中泊町総合文化センター
中南	弘前市	20	弘前市総合学習センター※
	藤崎町	21	藤崎町文化センター※
	"	22	常盤生涯学習文化会館
	"	23	ふれあいずーむ館※
	大鰐町	24	清川多目的ヒュッテ
	田舎館村	25	田舎館村文化会館
"	26	田舎館村総合案内所※	
上北	十和田市	27	十和田市民文化センター※
	"	28	十和田市生涯学習センター※
	三沢市	29	六川目団体活動センター
	"	30	淋代団体活動センター
	"	31	はまなす団体活動センター
	"	32	谷地頭団体活動センター
	"	33	織笠団体活動センター
	野辺地町	34	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	35	七戸町文化交流センター
	"	36	ふれあいセンター
	六戸町	37	六戸町就業改善センター
"	38	小松ヶ丘地域交流館	

地区	市町村名	No.	施設名
上北	東北町	39	東北町民文化センター
	"	40	東北町コミュニティセンター(未来館)
	六ヶ所村	41	六ヶ所村ふれあい笹原館※
	"	42	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	43	おいらせ町みなる館※
下北	"	44	おいらせ町創作の家
	"	45	おいらせ町民交流センター
	むつ市	46	むつ市下北自然の家※
	"	47	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	"	48	むつ市文化財収蔵庫
	"	49	川内地区文化財収蔵庫
	"	50	旧大湊高校女子寮
	大間町	51	大間町奥戸交流館
	佐井村	52	旧三上家住宅
	三八	三戸町	53
南部町		54	南部町立南部芸能伝承館
"		55	南部町立町民ホール
"		56	南部町農村環境改善センター福寿館
階上町		57	階上町石鉢ふれあい交流館
"		58	階上町民俗資料収集館
"		59	階上町道仏交流センター
新郷村		60	都市農村交流センター美郷館
"		61	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入

II 令和3年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
東青	1 青森市	195	41	40	21	18	4	1	70	2	197
	2 平内町	6	0	1	0	0	0	1	4	1	7
	3 今別町	13	2	0	0	0	2	0	9	0	13
	4 蓬田村	8	1	5	0	1	1	0	0	2	10
	5 外ヶ浜町	15	3	3	0	1	0	0	8	0	15
	小計	237	47	49	21	20	7	2	91	5	242
西北	6 五所川原市	6	0	2	0	3	1	0	0	2	8
	7 つがる市	9	0	1	0	2	2	0	4	0	9
	8 鯨ヶ沢町	26	2	4	0	2	7	0	11	2	28
	9 深浦町	6	1	0	0	0	0	0	5	2	8
	10 板柳町	19	11	3	0	0	1	0	4	0	19
	11 鶴田町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	12 中泊町	7	2	2	1	2	0	0	0	0	7
	小計	74	16	12	1	9	11	1	24	6	80
中南	13 弘前市	52	13	3	1	3	2	3	27	2	54
	14 黒石市	6	2	1		0	1	0	2	2	8
	15 平川市	14	2	2	0	0	2	0	8	0	14
	16 西目屋村	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4
	17 藤崎町	6	2	1	0	0	1	0	2	1	7
	18 大鰐町	3	2	0	0	1	0	0	0	1	4
	19 田舎館村	6	1	1	0	1	1	1	1	1	7
	小計	91	22	8	1	5	7	4	44	7	98
上北	20 十和田市	33	11	3	0	1	1	2	15	4	37
	21 三沢市	31	9	2	0	2	4	2	12	1	32
	22 野辺地町	17	4	7	0	0	2	0	4	1	18
	23 七戸町	14	2	2	1	2	1	2	4	1	15
	24 六戸町	8	3	4	0	0	0	0	1	1	9
	25 横浜町	6	0	0	0	0	1	0	5	1	7
	26 東北町	13	0	1	0	1	4	0	7	0	13
	27 六ヶ所村	6	1	2	1	0	1	1	0	2	8
	28 おいらせ町	15	4	2	0	0	3	1	5	2	17
小計	143	34	23	2	6	17	8	53	13	156	

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			家庭教育 に関する 事業に	団体 支援・指 導者養 成に	提 供 の 学 習 機 会		
				成人 一般 対 象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
下 北	29 むつ市	34	8	5	1	1	0	2	17	2	36
	30 大間町	6	0	0	0	0	0	0	6	0	6
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	32 風間浦村	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	33 佐井村	2	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	小計	45	8	5	1	2	1	2	26	2	47
三 八	34 八戸市	59	11	15	1	1	3	2	26	2	61
	35 三戸町	9	3	1	0	1	1	0	3	0	9
	36 五戸町	6	1	2	0	0	0	0	3	2	8
	37 田子町	11	4	2	0	0	0	0	5	0	11
	38 南部町	11	2	5	0	1	0	0	3	7	18
	39 階上町	9	1	5	0	1	1	1	0	3	12
	40 新郷村	7	3	0	0	0	1	0	3	1	8
	小計	112	25	30	1	4	6	3	43	15	127
総計		702	152	127	27	46	49	20	281	48	750
前年度総計		604	145	104	24	45	39	20	227	56	660

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
		事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数
東青	1 青森市	41	202	14,477	40	565	11,405	21	110	1,603	18	74	1,398
	2 平内町	0	0	0	1	10	192	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	2	3	148	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 蓬田村	1	1	82	5	5	467	0	0	0	1	1	70
	5 外ヶ浜町	3	6	2,507	3	7	273	0	0	0	1	1	22
	小計	47	212	17,214	49	587	12,337	21	110	1,603	20	76	1,490
西北	6 五所川原市	0	0	0	2	20	2,302	0	0	0	3	18	1,257
	7 つがる市	0	0	0	1	2	19	0	0	0	2	10	674
	8 鱒ヶ沢町	2	5	307	4	15	132	0	0	0	2	17	200
	9 深浦町	1	1	16				0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	11	62	955	3	25	165	0	0	0	0	0	0
	11 鶴田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12 中泊町	2	8	1,345	2	10	634	1	3	5	2	22	860
	小計	16	76	2,623	12	72	3,252	1	3	5	9	67	2,991
中南	13 弘前市	13	58	8,482	3	26	432	1	20	802	3	21	2,432
	14 黒石市	2	3	97	1	1	121	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	2	7	79	2	19	175	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17 藤崎町	2	4	258	1	7	113	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	2	5	381	0	0	0	0	0	0	1	9	160
	19 田舎館村	1	6	127	1	11	38	0	0	0	1	6	161
	小計	22	83	9,424	8	64	879	1	20	802	5	36	2,753
上北	20 十和田市	11	19	1,596	3	9	381	0	0	0	1	1	318
	21 三沢市	9	15	2,812	2	3	999	0	0	0	2	5	98
	22 野辺地町	4	6	517	7	39	3,873	0	0	0	0	0	0
	23 七戸町	2	2	20	2	15	262	1	1	100	2	18	294
	24 六戸町	3	20	298	4	26	364	0	0	0	0	0	0
	25 横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26 東北町	0	0	0	1	19	884	0	0	0	1	21	0
	27 六ヶ所村	1	1	180	2	13	384	1	1	6	0	0	0
	28 おいらせ町	4	6	2,907	2	10	163	0	0	0	0	0	0
小計	34	69	8,330	23	134	7,310	2	2	106	6	45	710	
下北	29 むつ市	8	21	496	5	40	993	1	6	55	1	1	19
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31 東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	326
	小計	8	21	496	5	40	993	1	6	55	2	2	345
三八	34 八戸市	11	48	2,078	15	298	6,645	1	144	2,414	1	132	2,768
	35 三戸町	3	11	200	1	2	776	0	0	0	1	10	318
	36 五戸町	1	1	27	2	8	518	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	4	4	530	2	5	211	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	2	2	181	5	22	2,264	0	0	0	1	1	23
	39 階上町	1	6	61	5	18	793	0	0	0	1	1	132
	40 新郷村	3	3	350	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	25	75	3,427	30	353	11,207	1	144	2,414	4	144	3,241
総計		152	536	41,514	127	1,250	35,978	27	285	4,985	46	370	11,530
前年度総計		145	559	31,945	104	685	25,331	24	129	2,985	45	348	13,768

※中止等により開催していない事業を除く

令和4年度

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数
4	6	119	1	2	21	70	150	27,150	195	1,109	56,173
0	0	0	1	1	58	4	15	472	6	26	722
2	2	120	0	0	0	9	9	1,558	13	14	1,826
1	1	195	0	0	0	0	0	0	8	8	814
0	0	0	0	0	0	8	8	215	15	22	3,017
7	9	434	2	3	79	91	182	29,395	237	1,179	62,552
1	3	65	0	0	0	0	0	0	6	41	3,624
2	2	415	0	0	0	4	12	382	9	26	1,490
7	45	320	0	0	0	11	136	3,906	26	218	4,865
0	0	0	0	0	0	5	5	89	6	6	105
1	1	23	0	0	0	4	5	159	19	93	1,302
0	0	0	1	1	840	0	0	0	1	1	840
0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	43	2,844
11	51	823	1	1	840	24	158	4,536	74	428	15,070
2	13	1,470	3	3	159	27	102	28,502	52	243	42,279
1	3	785	0	0	0	2	3	6	6	10	1,009
2	13	411	0	0	0	8	26	882	14	65	1,547
0	0	0	0	0	0	4	6	197	4	6	197
1	2	10	0	0	0	2	2	368	6	15	749
0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	14	541
1	2	30	1	1	20	1	1	63	6	27	439
7	33	2,706	4	4	179	44	140	30,018	91	380	46,761
1	1	1,718	2	4	117	15	45	4,945	33	79	9,075
4	10	558	2	8	81	12	14	798	31	55	5,346
2	3	264	0	0	0	4	13	559	17	61	5,213
1	22	526	2	5	359	4	17	1,855	14	80	3,416
0	0	0	0	0	0	1	6	27	8	52	689
1	1	70	0	0	0	5	30	891	6	31	961
4	15	1,129	0	0	0	7	30	588	13	85	2,601
1	2	19	1	1	11	0	0	0	6	18	600
3	7	202	1	1	47	5	6	627	15	30	3,946
17	61	4,486	8	19	615	53	161	10,290	143	491	31,847
0	0	0	2	6	68	17	67	12,086	34	141	13,717
0	0	0	0	0	0	6	7	922	6	7	922
1	1	83	0	0	0	1	1	31	2	2	114
0	0	0	0	0	0	1	1	9	1	1	9
0	0	0	0	0	0	1	1	38	2	2	364
1	1	83	2	6	68	26	77	13,086	45	153	15,126
3	133	3,692	2	16	200	26	106	33,209	59	877	51,006
1	4	170	0	0	0	3	3	1,267	9	30	2,731
0	0	0	0	0	0	3	3	181	6	12	726
0	0	0	0	0	0	5	5	897	11	14	1,638
0	0	0	0	0	0	3	12	6,100	11	37	8,568
1	4	616	1	2	18	0	0	0	9	31	1,620
1	1	50	0	0	0	3	7	358	7	11	758
6	142	4,528	3	18	218	43	136	42,012	112	1,012	67,047
49	297	13,060	20	51	1,999	281	854	129,337	702	3,643	238,403
39	173	9,197	20	53	1,290	227	689	99,804	604	2,636	184,320

市町村の社会教育行政

Ⅲ 令和3年度市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
1	青森市							
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町教育施策の大綱	R3-R7	
3	今別町							
4	蓬田村					蓬田村社会教育推進計画	策定中	
5	外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまちづくり推進本部	H17	行政職員のみ	市町村長			
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	R2-R6	
7	つがる市							
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H30-R4	
9	深浦町					第3次深浦町中期社会教育計画	H30-R4	
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-R4	
11	鶴田町							
12	中泊町					第2次中泊町長期総合計画	H28-R7	
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	弘前市総合計画(前期)	R1-R4	
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第4次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	R3-R6	
		黒石市生涯学習のまちづくり推進委員会	H14	有識者のみ	その他			
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H30-R4	
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	R1-R5	
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第3次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	R1-R5	
18	大鰐町							
19	田舎館村							
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長			
21	三沢市							
22	野辺地町							
23	七戸町							
24	六戸町							
25	横浜町							
26	東北町							
27	六ヶ所村					第4次生涯学習中期推進計画	R4-R9	
28	おいらせ町					第3次おいらせ町社会教育中期計画	R2-R6	

市町村の社会教育行政

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
29	むつ市							
30	大間町							
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				第2期八戸市教育振興基本計画 2018-2023	H30-R5		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	R3-R7		
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第3次)	R3-R12	
40	新郷村					新郷村過疎地域持続的発展計画	R3~R7	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	4	5	0
町(22)	4	10	0
村(8)	0	4	0
合計(40)	8	19	0

IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

令和4年3月31日現在

	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R4 現況・予定	R3 現況・予定		市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R4 現況・予定	R3 現況・予定
1	青森市	改定済	令和3年2月	改定済 (第三次)	第三次計画 を一部改定	21	三沢市		平成20年1月	改定中	改定中
2	平内町	改定済	令和3年4月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	22	野辺地町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中
3	今別町		平成19年2月	改定検討中 (第二次)	改定検討中 (第二次)	23	七戸町		平成21年3月	策定済	改定予定なし
4	蓬田村	改定済	令和2年5月	改定済 (第四次)	改定済 (第四次)	24	六戸町	改定済	平成30年3月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)
5	外ヶ浜町		平成19年4月	改定検討中 (第二次)	改定予定なし	25	横浜町			予定なし	予定なし
6	五所川原市	改定済	令和3年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	26	東北町	改定済	平成29年3月	改定中 (第四次)	改定検討中 (第四次)
7	つがる市	改定済	令和3年4月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定検討中 (第三次)	改定予定なし
8	鱒ヶ沢町	改定済	令和3年2月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	28	おいらせ町		平成30年4月	策定済	改定検討中
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中 (第二次)	改定検討中	29	むつ市	改定済	平成30年4月	策定済	改定検討中 (第三次)
10	板柳町	改定済	令和3年4月	改定済 (第四次)	改定中 (第四次)	30	大間町		平成31年4月	策定済	策定済
11	鶴田町	改定済	令和4年3月	改定済 (第二次)	改定中 (第二次)	31	東通村			予定なし	予定なし
12	中泊町	改定済	平成29年4月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	32	風間浦村			検討中	検討中
13	弘前市	改定済	令和2年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	33	佐井村			予定なし	予定なし
14	黒石市	改定済	平成29年3月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	34	八戸市	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第四次)	改定検討中 (第四次)
15	平川市	改定済	令和2年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	35	三戸町		平成28年12月	改定中 (第二次)	改定検討中
16	西目屋村			予定なし	予定なし	36	五戸町		平成22年3月	改定検討中 (第二次)	改定予定なし
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町	改定済	平成30年2月	改定済 (第二次)	改定検討中 (第三次)
18	大鱒町	改定済	令和2年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	38	南部町		平成25年3月	改定検討中	改定検討中
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	令和3年11月	改定済 (第三次)	改定検討中 (第三次)
20	十和田市	改定済	令和3年3月	改定済 (第四次)	改定済 (第四次)	40	新郷村			予定なし	検討中

[参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	令和4年3月31日現在		令和3年3月31日現在		令和2年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	32	80.0%	32	80.0%	1,424	81.8%
策定作業中	0	0.0%	0	0.0%	61	3.5%
策定検討中	2	5.0%	3	7.5%	105	6.0%
予定なし	6	15.0%	5	12.5%	151	8.7%

V 主な社会教育関係団体一覧

令和4年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX	会員数・単位団体数
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810	会員数 17,713人 単位団体数 322
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-757-8760	会員数 139人 単位団体数 6
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	連盟長 加藤 貴子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965	会員数 201人 単位団体数 8
4	青森県PTA連合会	会長 山子 泰典	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648	会員数 64,966人 単位団体数 416
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 田名部 智之	〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587	会員数 31,000人 単位団体数 78
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 岡田 浩介	〒038-0003 青森市石江江渡101-1 青森県立青森第一養護学校内	TEL 017-781-1068 FAX 017-781-1071	会員数 2,851人 単位団体数 21
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 種市 恭子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アピオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293	会員数 2,150人 単位団体数 36
8	青森県図書館連絡協議会	会長 佐藤 禎人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 42
9	青森県読書推進運動協議会	会長 佐藤 禎人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 5
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 奥寺 一廣	〒035-0073 むつ市中央二丁目3-10 むつ市立図書館	TEL 0175-28-3500 FAX 0175-28-3400	単位団体数 6
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行地域振興支援事務局	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711	会員数 1,502人
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 白川 喜代美	〒030-8540 青森市長島1-1-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272	会員数 348人 単位団体数 40
13	青森県公民館連絡協議会	会長 中川 元伸	〒036-1313 弘前市大字賀田1-18-3岩木館2階 弘前市立中央公民館内	TEL 0172-33-6561 FAX 0172-33-4490	単位団体数 39
14	青森県連合青年団 *活動休止				

[参考] ■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧 (令和4年度)

団体名	期日	大会名(開催地)
青森県子ども会育成連合会	5/15 7/29-31 10/29-30 12/17-18	東北地区子ども会育成連絡協議会総会(山形県) 第48回東北地区子ども会ジュニアリーダー研究集会(山形県) 第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会(長野県) 第52回東北地区子ども会育成研究協議会(八戸市)
ガールスカウト青森県連盟	10/29-30	北海道・東北地区成人研修会(弘前市)
青森県PTA連合会	8/26-27 8/26-27	第70回日本PTA全国研究大会(山形県) 第54回日本PTA東北ブロック研究大会(山形県)
青森県高等学校PTA連合会	6/30-7/1 8/25-26	東北地区高等学校PTA連合盛岡大会(岩手県) 全国高P大会石川大会(石川県)
青森県地域婦人団体連合会	10/28 11/1-2	第59回北海道・東北ブロック地域婦人研究大会(福島県) 全国地域婦人団体70周年記念大会(東京都)
青森県社会教育委員連絡協議会	10/13-14 10/26-28	東北地区社会教育研究大会(福島県) 第64回全国社会教育研究大会(広島県)
青森県公民館連絡協議会	6/8 10/13-14	全国公民館連合会定時総会(東京都) 第44回全国公民館研究集会・第67回東北地区公民館大会(福島県)

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成23年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子供の読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
H23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	<図書館> 平川市平賀図書館 <団体(者)> わっこの会(藤崎町)
H24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 県立弘前聾学校		(受賞なし)	<図書館> 十和田市民図書館 <団体(者)> ときわっ子本の会(藤崎町)
H25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三沢市立 中央公民館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 秋桜(野辺地町)
H26	高瀬 厚太郎 種村 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大 鰯 町 中 央 公 民 館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
H27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		む つ 市 中 央 公 民 館 青 森 市 浪 岡 野 沢 公 民 館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなするん(弘前市)
H28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五 所 川 原 市 中 央 公 民 館 六 戸 町 中 央 公 民 館	<図書館> 板柳町民図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会
H29	張摩 博子 入間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校		八 戸 市 立 根 城 公 民 館 青 森 市 沖 館 市 民 セ ン タ ー	<図書館> 青森市民図書館 <団体(者)> 紙しばい倶楽部とわだ
H30	奥寺 一廣 山田 正元	(受賞なし)	三沢市立おおぞら小学校 青森県立青森第一養護学校 弘前市立豊田小学校		益川 毅 佐藤 広政 相馬 多一郎 住吉 治彦	佐 井 村 矢 越 地 区 公 民 館
R1	矢野 均 乙供 房子	對馬 祐之	十和田市立松陽小学校 新郷村立戸来小学校 八戸工業大学第二高等学校		八 戸 市 立 大 館 公 民 館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> 大畑町「どんぐり」グループ
R2	稲見 健一 芳賀 孝子	戸来 忠雄	むつ市立奥内小学校 青森市立甲田中学校 養生幼稚園		中 泊 町 中 央 公 民 館	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 語りの会「はまなす」(三沢市)
R3	田中 忠博 川村 優子	三上 敏彦	弘前市立裾野小学校 八戸市立下長小学校 青森県立盲学校		今 別 町 中 央 公 民 館	<図書館> つがる市立図書館 <団体(者)> 八戸おはなしの会 紙風船

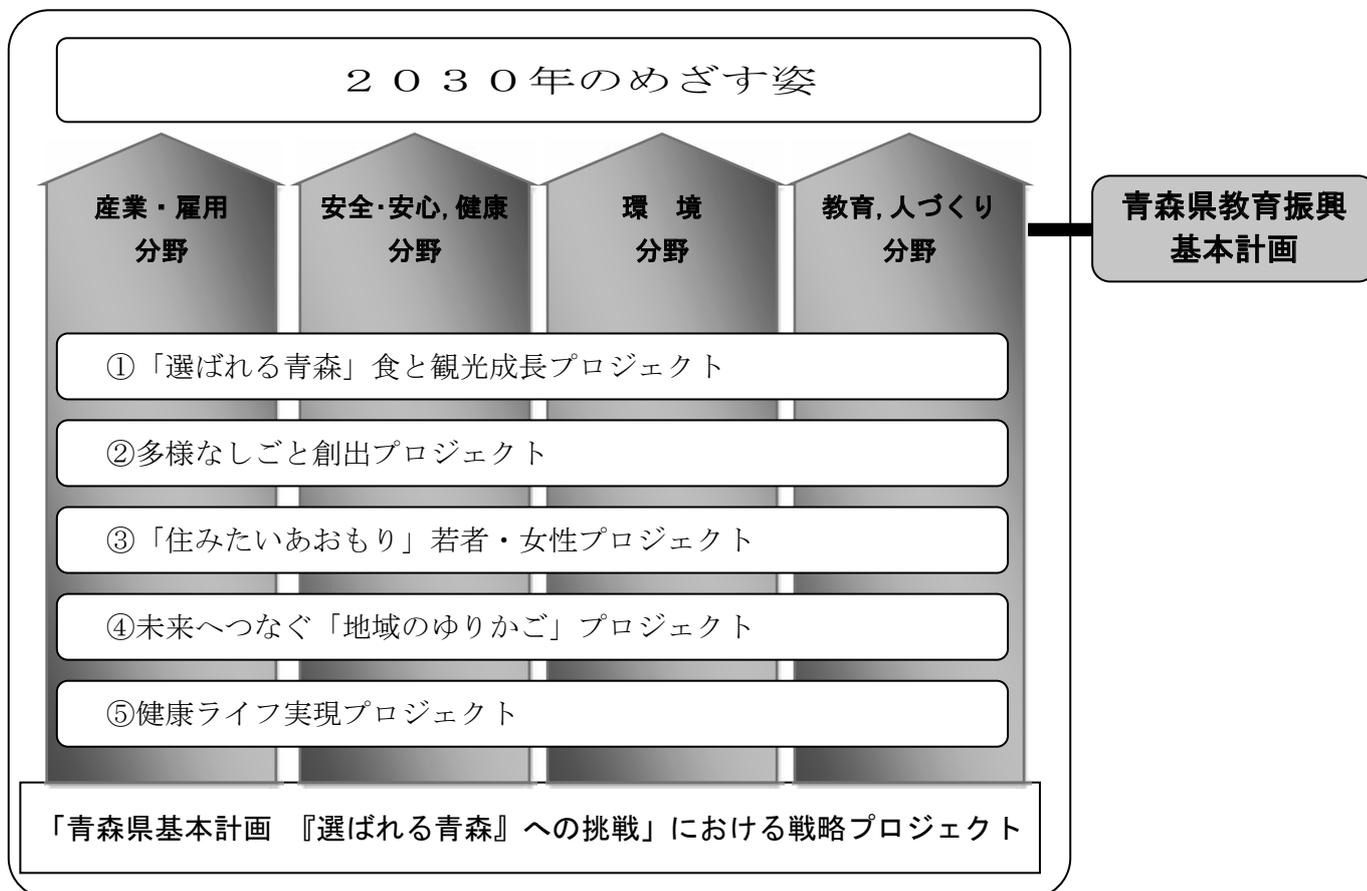
年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
H23	むつ市立川内小学校 城南小学校学校支援センター(七戸町立城南小学校) 小中野小学校学校支援センター(八戸市立小中野小学校)	H29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会(弘前市)	H23	
H24	栄小支援センター(五所川原市立栄小学校) 弘前市立第一中学校学校支援地域本部αネットワーク(弘前市立第一中学校) 今別町学校支援地域本部(今別町立今別小学校)	H30	若木 政人(青森市)	H24	鶴田町朝ごはん運動
H25	修道小学校学校支援地域本部(深浦町立修道小学校) 北園小学校学校支援事業(十和田市立北園小学校) 五戸小学校学校支援センター(五戸町立五戸小学校)	R1	野澤 英二(青森市) 福沢 和彦(野辺地町)	H25	
H26	八戸市立第一中学校地域密着型教育(八戸市立第一中学校) 第二田名部小学校学校支援地域本部(むつ市立第二田名部小学校) 小和森小学校学校支援ボランティア活動(平川市立小和森小学校)	R2	俊文書道会(八戸市)	H26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
H27	有畑小学校支援事業(横浜町立有畑小学校) 外ヶ浜町放課後子どもプラン運営委員会(外ヶ浜町立蟹田小学校) 船沢中学校学校支援地域本部(弘前市立船沢中学校)	R3	小山内 敬子(青森市)	H27	
H28	八戸市立柏崎小学校地域密着型教育(八戸市立柏崎小学校) 北陽小学校支援事業(黒石市立北陽小学校) 小泊小学校学校支援事業(中泊町立小泊小学校)	H29	「家庭教育支援チーム」の活動の 推進に係る文部科学大臣表彰 鱈ヶ沢町家庭教育支援チーム	H28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動 (大間町)
H29	古間木小学校支援ボランティア(三沢市立古間木小学校) 板柳東小学校地域学校協働活動(板柳町立板柳東小学校) 第二田名部小学校学校支援活動(むつ市立第二田名部小学校)	H30	青森市家庭教育サポーター連絡会	H29	
H30	(受賞なし)	R1	横浜町家庭教育支援チーム	H30	「早起き・早寝・朝ごはん」運動(十和田市立藤坂小学校)
R1	鱈ヶ沢町地域学校協働本部(鱈ヶ沢町立西海小学校、鱈ヶ沢町立舞戸小学校、鱈ヶ沢町立鱈ヶ沢中学校) 大深内中学校学校運営協議会(十和田市立大深内中学校)	R2	東英きつず 元気UPる大作戦(黒石市立東英小学校)	R1	
R2	七百中学校学校運営協議会(六戸町立七百中学校) 青森県立森田養護学校コミュニティ・スクール(青森県立森田養護学校)	R3		R2	
R3				R3	

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）	平成30年12月21日 中央教育審議会
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ —「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」— （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす —生涯学習の成果を生かすための方策について—（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり (2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成 (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進 (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり (2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と活用 (2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上

令和4年度青森県の社会教育行政

発行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市長島一丁目1-1

電話 017-722-1111(代表)

017-734-9887(総務グループ)

017-734-9888(企画振興グループ)

017-734-9890(地域連携推進グループ)

FAX 017-734-8272

発行年月 令和4年5月

印刷 ワタナベサービス株式会社

